

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2016-185293

(P2016-185293A)

(43) 公開日 平成28年10月27日(2016.10.27)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード (参考)
A 6 3 F 5/04 (2006.01) A 6 3 F 5/04 5 1 2 C 2 C 0 8 2

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 69 頁)

(21) 出願番号 特願2015-67581 (P2015-67581)
 (22) 出願日 平成27年3月27日 (2015.3.27)

(71) 出願人 390031783
 サミー株式会社
 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サン
 シャイン60
 (74) 代理人 100092897
 弁理士 大西 正悟
 (74) 代理人 100097984
 弁理士 川野 宏
 (74) 代理人 100157417
 弁理士 並木 敏章
 (72) 発明者 今橋 祐太
 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号サンシ
 ャイン60 サミー株式会社内

最終頁に続く

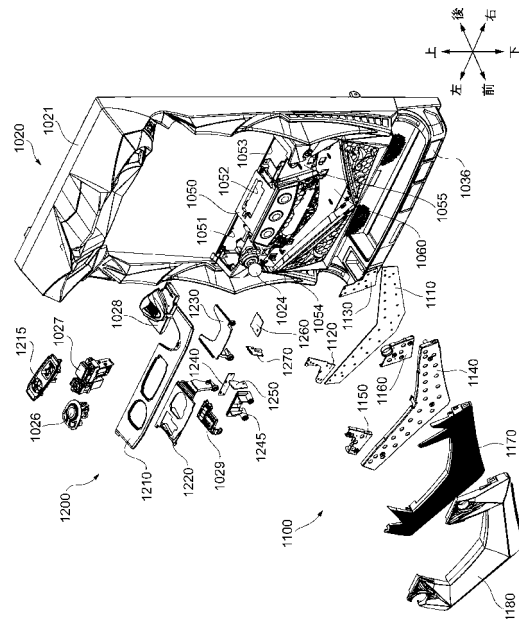
(54) 【発明の名称】 遊技機

(57) 【要約】

【課題】 多彩な演出を行うことが可能な遊技機を提供する。

【解決手段】 前面扉1020における装飾パネル部材1180の後方側に、上パネル部材1210に向けて光を発光可能な上パネルランプを有する装飾ランプ基板1120, 1130が設けられ、操作ユニット取付部1050の上面部と上パネル部材1210とに挟まれて、装飾ランプ基板1120, 1130の上パネルランプからの光を透過させて上パネル部材1210の少なくとも一部を発光させることが可能な左側透光部材1220および右側透光部材1230が取り付けられている。

【選択図】 図40



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前方に開口部を有する箱状に形成された本体部材と、
 前記本体部材に対して前記開口部を開閉可能に取り付けられた開閉部材と、
 前記本体部材の内部に収容された遊技を行うための遊技装置と、
 前記開閉部材の前面側に設けられ、前記開閉部材の前面側から前方に突出するとともに左右方向に延びる操作装置取付部と、
 前記操作装置取付部の上面部に設けられた上側取付部に取り付けられ、遊技を行うための操作が行われる上側操作装置と、
 前記開閉部材の前面側における前記上側操作装置の下方に取り付けられ、所定の装飾が施された装飾パネルとを備え、
 前記操作装置取付部の前記上面部に、前記上面部における前記上側取付部を除いた部分を覆う板状の上パネル部材が取り付けられており、
 前記開閉部材における前記装飾パネルの後方側に、前記上パネル部材に向けて光を発光可能な上パネルランプが設けられ、
 前記操作装置取付部の前記上面部と前記上パネル部材とに挟まれて、前記上パネルランプからの光を透過させて前記上パネル部材の少なくとも一部を発光させることが可能な板状の透光部材が取り付けられることを特徴とする遊技機。

10

【請求項 2】

前記操作装置取付部の前面部の一部に、前記装飾パネルの上部に覆われる上側パネル取付部が形成され、
 前記透光部材は、前記操作装置取付部の前記上面部における前記上側パネル取付部の上方に配置されて、前記上パネル部材における前記上側パネル取付部の上方に位置する部分が発光させることが可能であり、
 前記上パネルランプは、前記装飾パネルの上部と前記上側パネル取付部との間に設けられ、前記透光部材の前部に向けて光を発光可能な前側上パネルランプを有することを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

20

【請求項 3】

前記上側パネル取付部の後側に設けられ、前記透光部材における前記前部と異なる部分に向けて光を発光可能な後側上パネルランプを有することを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。

30

【請求項 4】

前記装飾パネルの上部と前記上側パネル取付部との間に、前記装飾パネルの上部を後側から照明するための光を発光可能な装飾ランプを有する装飾ランプ基板が設けられ、
 前記前側上パネルランプが、前記装飾ランプ基板の上端部近傍に配設されることを特徴とする請求項 2 または 3 に記載の遊技機。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、スロットマシン等の遊技機に関する。

40

【背景技術】

【0002】

遊技機の一つであるスロットマシンは、リールを回転させるリールユニットと、リールユニットの作動制御を行う主制御装置と、遊技の結果に応じてメダルを払い出す払出装置と、これらを収容する箱状の基体部（本体部材）と、基体部の前面開口部を開閉可能な前面扉（開閉部材）とを備えて構成されている（例えば、特許文献 1 を参照）。また、前面扉には、電飾装置や化粧板等の装飾部品と、所定の演出画像を表示可能な画像表示装置と、電飾装置および画像表示装置等の制御を行う副制御装置とが取り付けられている。また近年、遊技機には、所定の発光演出が可能な演出装置が用いられつつある。

【先行技術文献】

50

【特許文献】

【0003】

【特許文献1】特開2009-183402号公報

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

しかしながら、このような遊技機では、より多彩な演出を行うための方策が求められている。

【0005】

本発明は、このような課題に鑑みてなされたものであり、多彩な演出を行うことが可能な遊技機を提供することを目的とする。

10

【課題を解決するための手段】

【0006】

このような目的達成のため、本発明に係る遊技機は、前方に開口部を有する箱状に形成された本体部材と、前記本体部材に対して前記開口部を開閉可能に取り付けられた開閉部材と、前記本体部材の内部に收容された遊技を行うための遊技装置と、前記開閉部材の前面側に設けられ、前記開閉部材の前面側から前方に突出するとともに左右方向に延びる操作装置取付部と、前記操作装置取付部の上面部に設けられた上側取付部に取り付けられ、遊技を行うための操作が行われる上側操作装置と、前記開閉部材の前面側における前記上側操作装置の下方に取り付けられ、所定の装飾が施された装飾パネルとを備え、前記操作装置取付部の前記上面部に、前記上面部における前記上側取付部を除いた部分を覆う板状の上パネル部材が取り付けられており、前記開閉部材における前記装飾パネルの後方側に、前記上パネル部材に向けて光を発光可能な上パネルランプが設けられ、前記操作装置取付部の前記上面部と前記上パネル部材とに挟まれて、前記上パネルランプからの光を透過させて前記上パネル部材の少なくとも一部を発光させることが可能な板状の透光部材が取り付けられる。

20

【発明の効果】

【0007】

本発明によれば、遊技機による多彩な演出を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

30

【0008】

【図1】第1実施形態のロットマシンを示す正面図である。

【図2】第1実施形態のロットマシンの内部構造を示す正面図である。

【図3】第1実施形態のロットマシンの前面扉を後方から見た図である。

【図4】リールシャッターユニットの斜視図である。

【図5】リールシャッターユニットの分解斜視図である。

【図6】シャッター装置の斜視図である。

【図7】シャッター装置の背面図である。

【図8】シャッター装置の分解斜視図である。

【図9】(a)は可動シャッター部が待機位置に位置する状態を示す側断面図であり、(b)は可動シャッター部が遮蔽位置に位置する状態を示す側断面図である。

40

【図10】可動シャッター部が遮蔽位置に位置する状態を示す拡大断面図である。

【図11】(a)は演出表示装置を前方から見た斜視図であり、(b)は演出表示装置を後方から見た斜視図である。

【図12】演出表示装置の分解斜視図である。

【図13】(a)は演出表示装置の側断面図であり、(b)は演出表示装置を下方から見た平断面図である。

【図14】上部マスクユニットの分解斜視図である。

【図15】上部マスクユニットの側断面図である。

【図16】第2実施形態のロットマシンを示す正面図である。

50

- 【図 17】第 2 実施形態のスロットマシンの内部構造を示す正面図である。
- 【図 18】第 2 実施形態のスロットマシンの前面扉を後方から見た図である。
- 【図 19】前面扉の分解斜視図である。
- 【図 20】前面扉の一部を取り外した状態を示す斜視図である。
- 【図 21】下部発光演出装置の斜視図である。
- 【図 22】下部発光演出装置を前方から見た分解斜視図である。
- 【図 23】下部発光演出装置を後方から見た分解斜視図である。
- 【図 24】(a) は下部発光演出装置の正面図であり、(b) は下部発光演出装置の平断面図である。
- 【図 25】下部発光演出装置の側断面図である。 10
- 【図 26】上部マスクユニットの分解斜視図である。
- 【図 27】上部発光演出装置の斜視図である。
- 【図 28】上部発光演出装置の分解斜視図である。
- 【図 29】上部発光演出装置の側断面図である。
- 【図 30】(a) は上部発光演出装置の第 1 上部演出ランプを発光させた状態を示す正面図であり、(b) は上部発光演出装置の第 2 上部演出ランプを発光させた状態を示す正面図である。
- 【図 31】(a) は左サイド発光演出装置の正面図であり、(b) は左サイド発光演出装置の側面図である。
- 【図 32】左サイド発光演出装置の分解斜視図である。 20
- 【図 33】左サイド発光演出装置におけるランプユニット部の分解斜視図である。
- 【図 34】左サイド発光演出装置の平断面図である。
- 【図 35】右サイド発光演出装置の分解斜視図である。
- 【図 36】右サイド発光演出装置の平断面図である。
- 【図 37】第 3 実施形態のスロットマシンを示す正面図である。
- 【図 38】第 3 実施形態のスロットマシンの内部構造を示す正面図である。
- 【図 39】第 3 実施形態のスロットマシンの前面扉を後方から見た図である。
- 【図 40】前面扉の分解斜視図である。
- 【図 41】前面扉の一部を示す拡大背面図である。
- 【図 42】装飾パネルユニットの分解斜視図である。 30
- 【図 43】操作パネルの分解斜視図である。
- 【図 44】操作パネルにおける左側透光部材の近傍を示す側断面図である。
- 【図 45】演出制御ユニットの斜視図である。
- 【図 46】演出制御ユニットの分解斜視図である。
- 【図 47】(a) は演出制御ユニットにおける排気口部の近傍を示す断面図であり、(b) は演出制御ユニットにおける吸気口部の近傍を示す断面図である。
- 【発明を実施するための形態】
- 【0009】
- 〔第 1 実施形態〕
- 以下、本発明の好ましい実施形態について図面を参照して説明する。まず、図 1 ~ 図 3 を参照しながら、遊技機の第 1 実施形態としてスロットマシン S M 1 の概要について説明する。なお、第 1 実施形態において、図 1 の各矢印で示す方向をそれぞれ、上下方向、前後方向、左右方向として説明する。第 1 実施形態のスロットマシン S M 1 は、箱状の基体部 10 と、前面扉 20 とを主体に構成される。基体部 10 は前方に開口部 10 a を有する箱状に形成され、基体部 10 の前部に前面扉 20 が取り付けられる。前面扉 20 は、ヒンジ機構 5 a , 5 b を用いて基体部 10 の左前部に枢支され、基体部 10 の開口部 10 a を揺動開閉可能に構成される。 40
- 【0010】
- 基体部 10 の内部中央には、演出に関わる第 1 リール 12 a と遊技に関わる第 2、第 3、第 4 リール 12 b , 12 c , 12 d とからなる 4 つのリール 12 a , 12 b , 12 c , 50

1 2 dを備えるリールユニット 1 1 が設けられ、前面扉 2 0 に設けられたリール表示窓 2 2 を通して 4 つのリール 1 2 a , 1 2 b , 1 2 c , 1 2 d に描かれている図柄を視認することができるようになっている。基体部 1 0 の内部下側には、スロットマシン S M 1 に搭載された種々の装置に電源を供給する電源ユニット 1 3、およびメダルを貯留しておくホッパー 1 4 a を備えるメダル払出装置 1 4 が設けられる。基体部 1 0 の背板部の上側内面には、スロットマシン S M 1 で行われる遊技を全体的に制御する主制御装置 1 5 が設けられる。ヒンジ機構 5 a , 5 b が設けられる基体部 1 0 の左側板部の上側内面には、スロットマシン S M 1 の演出制御として演出決定処理を行う副制御装置 1 6 が設けられる。

【 0 0 1 1 】

前面扉 2 0 には前面枠 2 1 が形成されており、前面枠 2 1 の略中央部にリール表示窓 2 2 が設けられる。前面扉 2 0 の前面側中央には、リール表示窓 2 2 の下方に位置して操作パネル 2 3 が設けられる。操作パネル 2 3 の前面側には、スタートスイッチ 2 4、および 3 つのストップスイッチ 2 5 a , 2 5 b , 2 5 c が設けられる。操作パネル 2 3 の上面側には、各種ベットスイッチ 2 6、各種演出操作スイッチ 2 7、およびメダル投入口 2 8 が設けられる。また、リール表示窓 2 2 の右側には、遊技に関連した演出画像を表示可能な演出表示装置 3 0 0 が設けられる。

10

【 0 0 1 2 】

前面扉 2 0 の前面側上部には、画像表示装置 4 0 1 を備えた上部マスクユニット 4 0 0 が取り付けられる。前面扉 2 0 の前面側左端部には、上下方向に延びる左サイドランプ 3 2 が設けられる。前面扉 2 0 の前面側右端部には、左サイドランプ 3 2 と異なる装飾が施されて上下方向に延びる右サイドランプ 3 3 が設けられる。前面扉 2 0 の前面側下部には、装飾パネル 3 4、およびメダル払出装置 1 4 から払い出されたメダルが貯留される受け皿 3 5 が設けられる。

20

【 0 0 1 3 】

前面扉 2 0 が基体部 1 0 の開口部 1 0 a を閉じた状態では、前面扉 2 0 の後面側が基体部 1 0 の内部側に位置する。前面扉 2 0 の後面側には、リール表示窓 2 2 に配置された枠状のエスカッション 3 6 に取り付け固定されたリールシャッターユニット 1 0 0、メダル投入口 2 8 に投入されたメダルの選別を行うメダルセクタ 3 7、および左右の下部スピーカーユニット 3 8 , 3 9 が設けられる。また、前面扉 2 0 における上部マスクユニット 4 0 0 の後面側には、スロットマシン S M 1 の演出制御として各種演出装置の演出制御処理を行う演出制御ユニット 4 0 5、および左右の上部スピーカーユニット 4 0 6 , 4 0 7 が取り付けられる。

30

【 0 0 1 4 】

[リールシャッターユニットの構成]

次に、第 1 実施形態に係るリールシャッターユニット 1 0 0 について図 4 ~ 図 1 0 を参照して説明する。リールシャッターユニット 1 0 0 は、図 4 ~ 図 5 に示すように、3 つのシャッター装置 1 1 0 a ~ 1 1 0 c と、上部連結板 1 0 1 と、下部連結板 1 0 3 と、4 つのカラー部材 1 0 5 a ~ 1 0 5 d とを有して構成される。リールシャッターユニット 1 0 0 は、シャッター固定ネジ (図示せず) を用いて第 1 シャッター装置 1 1 0 a および第 3 シャッター装置 1 1 0 c に設けられたフランジ部を前面扉 2 0 のエスカッション 3 6 にネジ固定することにより、リール表示窓 2 2 の裏面側 (後面側) に固定される。

40

【 0 0 1 5 】

上部連結板 1 0 1 は、金属材料を用いて左右に延びる板状に形成される。上部連結板 1 0 1 は、上部連結ネジ 1 0 2 を用いて 3 つのシャッター装置 1 1 0 a ~ 1 1 0 c の上部に結合され、左右に並ぶ 3 つのシャッター装置 1 1 0 a ~ 1 1 0 c の上部を連結するようになっている。下部連結板 1 0 3 は、金属材料を用いて左右に延びる板状に形成される。下部連結板 1 0 3 は、下部連結ネジ 1 0 4 を用いて 3 つのシャッター装置 1 1 0 a ~ 1 1 0 c の下部に結合され、左右に並ぶ 3 つのシャッター装置 1 1 0 a ~ 1 1 0 c の下部を連結するようになっている。

【 0 0 1 6 】

50

第1～第4カラー部材105a～105dは、樹脂材料を用いて、所定の装飾が施されて上下に細長く伸びる板状に形成される。第1カラー部材105aは、第1カラー固定ネジ106aを用いて、第1シャッター装置110aの左前部に取り付けられる。第2カラー部材105bは、第2カラー固定ネジ106bを用いて、第1シャッター装置110aの右前部と第2シャッター装置110bの左前部とに跨って取り付けられる。第3カラー部材105cは、第3カラー固定ネジ106cを用いて、第2シャッター装置110bの右前部と第3シャッター装置110cの左前部とに跨って取り付けられる。第4カラー部材105dは、第4カラー固定ネジ106dを用いて、第3シャッター装置110cの右前部に取り付けられる。

【0017】

第1シャッター装置110aは、リール表示窓22の後面側における（左から1つめの）第1リール12aと重なる部分に配置される。第1シャッター装置110aは、詳細は後述する第1および第2可動シャッター部180, 200を遮蔽位置に移動させることにより、リール表示窓22で表示可能な第1リール12aの図柄3つ分の領域のうち、第1リール12aの上側の図柄1つ分の領域（以降、上側領域と称する）と、第1リール12aの下側の図柄1つ分の領域（以降、下側領域と称する）とを別個に遮蔽することができるようになっている（図1も参照）。

【0018】

第2シャッター装置110bは、第1シャッター装置110aと同様に構成され、リール表示窓22の後面側における（左から2つめの）第2リール12bと重なる部分に配置される。第2シャッター装置110bは、第1シャッター装置110aと同様にして、リール表示窓22で表示可能な第2リール12bの図柄3つ分の領域のうち、第2リール12bの上側の図柄1つ分の上側領域と、第2リール12bの下側の図柄1つ分の下側領域とを別個に遮蔽することができるようになっている（図1も参照）。

【0019】

第3シャッター装置110cは、第1シャッター装置110aと同様に構成され、リール表示窓22の後面側における（左から3つめの）第3リール12cと重なる部分に配置される。第3シャッター装置110cは、第1シャッター装置110aと同様にして、リール表示窓22で表示可能な第3リール12cの図柄3つ分の領域のうち、第3リール12cの上側の図柄1つ分の上側領域と、第3リール12cの下側の図柄1つ分の下側領域とを別個に遮蔽することができるようになっている（図1も参照）。

【0020】

次に、第1シャッター装置110aの詳細について説明する。なお、第2シャッター装置110bおよび第3シャッター装置110cは、上述したように、第1シャッター装置110aと同様の構成であるため、詳細な説明を省略する。第1シャッター装置110aは、図6～図8に示すように、リール表示窓22の後面側において第1リール12aの左右側端部に重なるように配置される左右のガイド部120L, 120Rと、左右のガイド部120L, 120Rに固定される第1および第2固定シャッター部140, 160と、左右のガイド部120L, 120Rに案内されて移動可能な第1および第2可動シャッター部180, 200と、第1および第2可動シャッター部180, 200を駆動する第1および第2シャッター駆動部220, 240とを有して構成される。

【0021】

右ガイド部120Rは、図8に示すように、右ガイド部材121Rと、右ガイドランプ基板131Rと、右補強板136Rとを有して構成される。右ガイド部材121Rは、遮光性の樹脂材料を用いて、上下に直線的に伸びるレール状に形成される。右ガイド部材121Rの内側部上側（左側部上側）には、右ガイド部材121Rの延伸方向に沿って上下に伸びる第1ガイド用ラックギヤ部122Rが形成される。第1ガイド用ラックギヤ部122Rには、第1可動シャッター部180に設けられた第1右ガイド用ピニオンギヤ191Rが噛合する。右ガイド部材121Rの中間部上側には、第1ガイド用ラックギヤ部122Rと並行して上下に伸びる長穴状の第1ランプ穴部123Rが形成される。第1ラン

10

20

30

40

50

ブ穴部 1 2 3 R は、図 1 0 に示すように、後述の遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 1 8 0 の右側部と対向するように左右に貫通して形成される。図 8 に示すように、右ガイド部材 1 2 1 R の上端部には、第 1 シャッター駆動部 2 2 0 の右側部と結合する第 1 駆動側結合部 1 2 4 R が形成される。

【 0 0 2 2 】

右ガイド部材 1 2 1 R の内側部下側（左側部下側）には、右ガイド部材 1 2 1 R の延伸方向に沿って上下に延びる第 2 ガイド用ラックギヤ部 1 2 5 R が形成される。第 2 ガイド用ラックギヤ部 1 2 5 R には、第 2 可動シャッター部 2 0 0 に設けられた第 2 右ガイド用ピニオンギヤ 2 1 1 R（図 7 を参照）が噛合する。右ガイド部材 1 2 1 R の中間部下側には、第 2 ガイド用ラックギヤ部 1 2 5 R と並行して上下に延びる長穴状の第 2 ランプ穴部 1 2 6 R が形成される。第 2 ランプ穴部 1 2 6 R は、後述の遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 2 0 0 の右側部と対向するように左右に貫通して形成される。右ガイド部材 1 2 1 R の下端部には、第 2 シャッター駆動部 2 4 0 の右側部と結合する第 2 駆動側結合部 1 2 7 R が形成される。右ガイド部材 1 2 1 R の外側部（右側部）には、右ガイドランプ基板 1 3 1 R および右補強板 1 3 6 R が取り付けられるランプ基板取付部 1 2 8 R が形成される。

10

【 0 0 2 3 】

右ガイドランプ基板 1 3 1 R は、右ガイド部材 1 2 1 R と略平行に上下に細長く延びる板状に形成され、左方を向く実装面の upper 側に複数並んで配設された第 1 ガイドランプ 1 3 2 R と、左方を向く実装面の lower 側に複数並んで配設された第 2 ガイドランプ 1 3 3 R とを有して構成される。右ガイドランプ基板 1 3 1 R は、演出制御ユニット 4 0 5 と電気的に接続され、演出制御ユニット 4 0 5 から送信されたランプ制御信号に応じて、第 1 ガイドランプ 1 3 2 R および第 2 ガイドランプ 1 3 3 R の発光制御を行う。右ガイドランプ基板 1 3 1 R は、基板取付ネジ 1 3 4 を用いて、右ガイド部材 1 2 1 R の第 1 ランプ穴部 1 2 3 R および第 2 ランプ穴部 1 2 6 R を覆うように、右ガイド部材 1 2 1 R のランプ基板取付部 1 2 8 R に取り付けられる。第 1 ガイドランプ 1 3 2 R は、右ガイド部材 1 2 1 R の第 1 ランプ穴部 1 2 3 R を介して、後述の遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 1 8 0 の右側部と対向するように配置される。第 2 ガイドランプ 1 3 3 R は、右ガイド部材 1 2 1 R の第 2 ランプ穴部 1 2 6 R を介して、後述の遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 2 0 0 の右側部と対向するように配置される。

20

30

【 0 0 2 4 】

右補強板 1 3 6 R は、金属材料を用いて、右ガイド部材 1 2 1 R と略平行に上下に細長く延びる板状に形成される。右補強板 1 3 6 R は、補強部材取付ネジ 1 3 9 を用いて、右ガイド部材 1 2 1 R と右ガイドランプ基板 1 3 1 R との間に重なるように、右ガイド部材 1 2 1 R のランプ基板取付部 1 2 8 R に取り付けられる。

【 0 0 2 5 】

左ガイド部 1 2 0 L は、右ガイド部 1 2 0 R と同様に、左ガイド部材 1 2 1 L と、左ガイドランプ基板（図示せず）と、左補強板（図示せず）とを有して構成される。左ガイド部材 1 2 1 L は、遮光性の樹脂材料を用いて、上下に直線的に延びるレール状に形成される。左ガイド部材 1 2 1 L の内側部上側（右側部上側）には、右ガイド部材 1 2 1 R と同様に第 1 ガイド用ラックギヤ部 1 2 2 L が形成される。左ガイド部材 1 2 1 L の第 1 ガイド用ラックギヤ部 1 2 2 L には、第 1 可動シャッター部 1 8 0 に設けられた第 1 左ガイド用ピニオンギヤ 1 9 1 L が噛合する。左ガイド部材 1 2 1 L の中間部上側には、右ガイド部材 1 2 1 R と同様に第 1 ランプ穴部 1 2 3 L が形成される。左ガイド部材 1 2 1 L の第 1 ランプ穴部 1 2 3 L は、後述の遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 1 8 0 の左側部と対向するように左右に貫通して形成される。左ガイド部材 1 2 1 L の上端部には、第 1 シャッター駆動部 2 2 0 の左側部と結合する第 1 駆動側結合部 1 2 4 L が形成される。

40

【 0 0 2 6 】

左ガイド部材 1 2 1 L の内側部下側（右側部下側）には、右ガイド部材 1 2 1 R と同様に第 2 ガイド用ラックギヤ部（図示せず）が形成される。左ガイド部材 1 2 1 L の第 2 ガ

50

イド用ラックギヤ部には、第2可動シャッター部200に設けられた第2左ガイド用ピニオンギヤ211L(図7を参照)が噛合する。左ガイド部材121Lの中間部下側には、右ガイド部材121Rと同様に第2ランプ穴部126Lが形成される。左ガイド部材121Lの第2ランプ穴部126Lは、後述の遮蔽位置に移動した第2可動シャッター部200の左側部と対向するように左右に貫通して形成される。左ガイド部材121Lの下端部には、第2シャッター駆動部240の左側部と結合する第2駆動側結合部(図示せず)が形成される。左ガイド部材121Lの外側部(左側部)には、右ガイド部材121Rと同様に、左ガイドランプ基板(図示せず)および左補強板(図示せず)が取り付けられるランプ基板取付部(図示せず)が形成される。

【0027】

左ガイドランプ基板(図示せず)は、右ガイドランプ基板131Rと略左右対称(上下に延びる面对称)に形成され、右方を向く実装面の上方側に複数並んで配設された第1ガイドランプ(図示せず)と、右方を向く実装面の下方側に複数並んで配設された第2ガイドランプ(図示せず)とを有して構成される。左ガイドランプ基板は、右ガイドランプ基板131Rと同様に、第1ガイドランプおよび第2ガイドランプの発光制御を行う。左ガイドランプ基板は、右ガイドランプ基板131Rと同様に、左ガイド部材121Lの第1ランプ穴部123Lおよび第2ランプ穴部126Lを覆うように、左ガイド部材121Lのランプ基板取付部(図示せず)に取り付けられる。また、左ガイドランプ基板の第1ガイドランプは、右ガイドランプ基板131Rと同様に、左ガイド部材121Lの第1ランプ穴部123Lを介して、後述の遮蔽位置に移動した第1可動シャッター部180の左側部と対向するように配置される。左ガイドランプ基板の第2ガイドランプは、右ガイドランプ基板131Rと同様に、左ガイド部材121Lの第2ランプ穴部126Lを介して、後述の遮蔽位置に移動した第2可動シャッター部200の左側部と対向するように配置される。

【0028】

左補強板(図示せず)は、右補強板136Rと略左右対称(上下に延びる面对称)に形成される。左補強板は、右補強板136Rと同様に、左ガイド部材121Lと左ガイドランプ基板(図示せず)との間に重なるように、左ガイド部材121Lのランプ基板取付部に取り付けられる。

【0029】

なお、第1シャッター装置110a(および第2シャッター装置110b)の右ガイドランプ基板131Rは、右方に隣接する第2シャッター装置110b(および第3シャッター装置110c)の左ガイドランプ基板として機能するように構成されてもよい。具体的には、右ガイドランプ基板131Rの右方を向く実装面の上方側に、第2シャッター装置110b(および第3シャッター装置110c)の第1可動シャッター部180の左側部と対向する第1ガイドランプ132Lが複数並んで配設され、右ガイドランプ基板131Rの右方を向く実装面の下方側に、第2シャッター装置110bの第2可動シャッター部200の左側部と対向する第2ガイドランプ133Lが複数並んで配設されるように構成されてもよい。これにより、第2シャッター装置110b(および第3シャッター装置110c)に設けられる左ガイドランプ基板を共用化して、リールシャッターユニット100の部品点数を低減させることができるため、リールシャッターユニット100の製造コストを低減させることが可能になる。

【0030】

第1固定シャッター部140は、第1表側固定シャッター板141と、第1裏側固定シャッター板146と、第1固定側ランプ基板151と、第1固定側透光板156と、拡散シート159とを有して、表面側(前面側)に装飾が施された板状に形成される。第1表側固定シャッター板141は、遮光性の樹脂材料を用いて、表面側(前面側)にめっき処理等の装飾が施された板状に形成される。第1表側固定シャッター板141の左右端部には、上下に延びるフランジ部142が形成される。左右のフランジ部142は、固定ネジ145を用いて、左ガイド部材121Lおよび右ガイド部材121Rの上部前面側に固定

10

20

30

40

50

される。これにより、第1固定シャッター部140は、左ガイド部材121Lおよび右ガイド部材121Rの上部前面側に取り付け固定される。

【0031】

第1表側固定シャッター板141の中央部には、略三角形の中央開口部143が前後に貫通して形成される。中央開口部143には、第1固定側透光板156の中央発光部157が裏側から挿通され、中央発光部157が前方に露出するようになっている。第1表側固定シャッター板141の先端側（下端側）には、左右に帯状に延びる帯状開口部144が前後に貫通して形成される。帯状開口部144には、第1固定側透光板156の帯状発光部158が裏側から挿通され、帯状発光部158が前方に露出するようになっている。

10

【0032】

第1表側固定シャッター板141の裏面側（後面側）には、第1固定側透光板156と、拡散シート159と、第1固定側ランプ基板151と、第1裏側固定シャッター板146とが、この順に重ねて結合される。第1裏側固定シャッター板146は、遮光性の樹脂材料を用いて板状に形成される。第1裏側固定シャッター板146の表面側（前面側）上方には、第1固定側ランプ基板151を受容する基板受容部147が形成される。第1裏側固定シャッター板146の表面側（前面側）下方には、拡散シート159の先端側（下端側）を受容するシート受容部148が形成される。第1裏側固定シャッター板146は、結合ネジ149を用いて、第1固定側ランプ基板151、第1固定側透光板156、および拡散シート159とともに、第1表側固定シャッター板141の裏面側（後面側）に結合される。

20

【0033】

第1固定側ランプ基板151は、表面側（前面側）を向く実装面の中央に配設された中央発光ランプ152と、実装面の先端側（下端側）に複数並んで配設された帯状発光ランプ153とを有して構成される。第1固定側ランプ基板151は、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信されたランプ制御信号に応じて、中央発光ランプ152および帯状発光ランプ153の発光制御を行う。第1固定側ランプ基板151の表面側（前面側）は、不図示の結合ネジを用いて、第1固定側透光板156の裏面側（後面側）に結合され、第1固定側ランプ基板151の裏面側は、第1裏側固定シャッター板146の基板受容部147に受容される。中央発光ランプ152は、トップビュータイプのLEDランプを用いて構成され、第1固定側透光板156の中央発光部157と対向するように配置される。帯状発光ランプ153は、トップビュータイプまたはサイドビュータイプのLEDランプを用いて構成され、第1固定側透光板156の帯状発光部158と対向するように配置される。

30

【0034】

第1固定側透光板156は、透光性の材料（例えば、透明樹脂材料）を用いて板状に形成される。第1固定側透光板156の中央部には、略三角形の中央発光部157が形成される。中央発光部157は、第1表側固定シャッター板141の中央開口部143に挿通され、第1固定側ランプ基板151の中央発光ランプ152から発光した光を透過させて発光可能に構成される。これにより、第1固定シャッター部140の中央部を部分的に発光させることができる。第1固定側透光板156の先端部（下端部）には、左右に帯状に延びる帯状発光部158が形成される。帯状発光部158は、第1表側固定シャッター板141の帯状開口部144に挿通され、第1固定側ランプ基板151の帯状発光ランプ153から発光した光を透過させて発光可能に構成される。これにより、第1固定シャッター部140の先端側（下端側）を部分的に発光させることができる。

40

【0035】

拡散シート159は、第1固定側透光板156の帯状発光部158と同様に、左右に延びる帯状に形成される。拡散シート159は、第1固定側透光板156の帯状発光部158と第1固定側ランプ基板151の帯状発光ランプ153との間に重ねて配置され、帯状発光ランプ153から発光した光を拡散させるようになっている。

50

【0036】

第2固定シャッター部160は、第1固定シャッター部140と同様に、第2表側固定シャッター板161と、第2裏側固定シャッター板（図示せず）と、第2固定側ランプ基板（図示せず）と、第2固定側透光板176と、拡散シート（図示せず）とを有して、表面側（前面側）に装飾が施された板状に形成される。第2表側固定シャッター板161は、第1表側固定シャッター板141と略上下対称（左右に延びる面对称）に形成される。第2表側固定シャッター板161には、第1表側固定シャッター板141と同様に、左右のフランジ部（図示せず）、中央開口部（図示せず）、帯状開口部（図示せず）等が形成される。第2表側固定シャッター板161に形成された左右のフランジ部は、固定ネジ（図示せず）を用いて、左ガイド部材121Lおよび右ガイド部材121Rの下部前面側に固定される。

10

【0037】

これにより、第2固定シャッター部160は、第1固定シャッター部140と略上下対称に、左ガイド部材121Lおよび右ガイド部材121Rの下部前面側に取り付け固定される。なお、本実施形態において、前面扉20は、鉛直面に対し少しだけ前上方を向くように傾斜して基体部10の開口部10aに取り付けられる。前面扉20に設けられたリール表示窓22も、これに合わせて前上方を向くように傾斜しているため、第1シャッター装置110aは、リール表示窓22の傾斜に合わせて前上方を向くように傾斜してエスカッション36に取り付け固定される。装飾上、第2固定シャッター部160の下面側が遊技者に視認されるのを防止するため、第2固定シャッター部160（第2表側固定シャッター板161および第2裏側固定シャッター板）は、第1固定シャッター部140よりも下方に長く延びて形成されている。

20

【0038】

第2表側固定シャッター板161の裏面側（後面側）には、第2固定側透光板176と、拡散シート（図示せず）と、第2固定側ランプ基板（図示せず）と、第2裏側固定シャッター板（図示せず）とが、この順に重ねて結合される。第2裏側固定シャッター板は、第1裏側固定シャッター板146と略上下対称（左右に延びる面对称）に形成される。第2裏側固定シャッター板には、第1裏側固定シャッター板146と同様に、基板受容部（図示せず）、シート受容部（図示せず）等が形成される。第2裏側固定シャッター板は、第1裏側固定シャッター板146と同様に、結合ネジ（図示せず）を用いて、第2表側固定シャッター板161の裏面側（後面側）に結合される。

30

【0039】

第2固定側ランプ基板（図示せず）は、第1固定側ランプ基板151と略上下対称（左右に延びる面对称）に形成される。第2固定側ランプ基板には、第1固定側ランプ基板151と同様に、中央発光ランプ（図示せず）、帯状発光ランプ（図示せず）等が設けられる。第2固定側透光板176は、第1固定側透光板156と略上下対称（左右に延びる面对称）に形成される。第2固定側透光板176には、第1固定側透光板156と同様に、中央発光部177、帯状発光部178等が形成される。また、第2固定シャッター部160の拡散シート（図示せず）は、第1固定シャッター部140の拡散シート159と同様に形成される。

40

【0040】

第1可動シャッター部180は、第1表側可動シャッター板181と、第1裏側可動シャッター板186と、第1右ガイド用ピニオンギヤ191Rと、第1左ガイド用ピニオンギヤ191Lと、第1可動側透光板196とを有し、表面側（前面側）に装飾が施されて第1固定シャッター部140と重なることが可能な板状に形成される。第1表側可動シャッター板181は、遮光性の樹脂材料を用いて、表面側（前面側）にめっき処理等の装飾が施された板状に形成される。

【0041】

第1表側可動シャッター板181の右先端部（右下端部）には、右先端側切欠き部183Rが形成され、第1可動側透光板196の右先端側発光部198Rが前方に露出するよ

50

うになっている。第1表側可動シャッター板181の左先端部（左下端部）には、左先端側切欠き部183Lが形成され、第1可動側透光板196の左先端側発光部198Lが前方に露出するようになっている。第1表側可動シャッター板181の基端側（上端側）には、略V字形の基端側開口部184が前後に貫通して形成される。基端側開口部184には、第1可動側透光板196の基端側発光部199が裏側から挿通され、基端側発光部199が前方に露出するようになっている。

【0042】

第1表側可動シャッター板181の裏面側（後面側）には、第1可動側透光板196と、第1裏側可動シャッター板186とが、この順に重ねて結合される。第1裏側固定シャッター板146は、遮光性の樹脂材料を用いて板状に形成される。第1裏側可動シャッター板186は、結合ネジ190を用いて、第1可動側透光板196とともに第1表側可動シャッター板181の裏面側（後面側）に結合される。

10

【0043】

第1裏側可動シャッター板186の右裏面側（右後面側）には、第1右ガイド用ピニオンギヤ191Rが第1右軸部材192Rを用いて回転自在に取り付けられる。第1右ガイド用ピニオンギヤ191Rは、右ガイド部材121Rの第1ガイド用ラックギヤ部122Rと噛合する。第1裏側可動シャッター板186の左裏面側（左後面側）には、第1左ガイド用ピニオンギヤ191Lが第1左軸部材192Lを用いて回転自在に取り付けられる。第1左ガイド用ピニオンギヤ191Lは、左ガイド部材121Lの第1ガイド用ラックギヤ部122Lと噛合する。

20

【0044】

これにより、第1可動シャッター部180は、左右のガイド部材121L, 121Rの上側に、第1固定シャッター部140の裏面側（後面側）に重なる待機位置（図9（a）を参照）と、第1固定シャッター部140に対し下方へ直線的にスライド移動した遮蔽位置（図6および図9（b）を参照）とに、左右のガイド部材121L, 121Rに沿って往復移動可能に取り付けられる。遮蔽位置に移動した第1可動シャッター部180は、リールシャッターユニット100が前面扉20のエスカッション36に取り付け固定された状態で、リール表示窓22で表示可能な第1リール12aの図柄3つ分の領域のうち、第1リール12aの上側の図柄1つ分の上側領域を遮蔽する。

【0045】

第1裏側可動シャッター板186の中央裏面側（中央後面側）には、第1シャッター駆動部220の第1伝達ギヤ237（図9を参照）と噛合する駆動用ラックギヤ部187が形成される。駆動用ラックギヤ部187は、第1可動シャッター部180の移動方向に沿って直線的に延びるように形成される。第1裏側可動シャッター板186の右側部には、第1裏側可動シャッター板186と重なる第1可動側透光板196の右受光部197Rを露出させる右露出部189Rが形成される。第1裏側可動シャッター板186の左側部には、第1裏側可動シャッター板186と重なる第1可動側透光板196の左受光部197Lを露出させる左露出部189Lが形成される。

30

【0046】

第1可動側透光板196は、透光性の材料（例えば、透明樹脂材料）を用いて板状に形成される。第1可動側透光板196の右側部には、第1可動シャッター部180が遮蔽位置に移動した状態で右ガイドランプ基板131Rの第1ガイドランプ132Rと対向する右受光部197Rが形成される。第1可動側透光板196の左側部には、第1可動シャッター部180が遮蔽位置に移動した状態で左ガイドランプ基板の第1ガイドランプ（図示せず）と対向する左受光部197Lが形成される。

40

【0047】

第1可動側透光板196の右先端部（右下端部）には、第1表側可動シャッター板181の右先端側切欠き部183Rを介して前方に露出する右先端側発光部198Rが形成される。右先端側発光部198Rは、右受光部197Rで受光した右ガイドランプ基板131Rの第1ガイドランプ132Rからの光を透過させて発光可能に構成される。これによ

50

り、遮蔽位置に移動した第1可動シャッター部180の右先端部（右下端部）を部分的に発光させることができる。第1可動側透光板196の左先端部（左下端部）には、第1表側可動シャッター板181の左先端側切欠き部183Lを介して前方に露出する左先端側発光部198Lが形成される。左先端側発光部198Lは、左受光部197Lで受光した左ガイドランプ基板の第1ガイドランプ（図示せず）からの光を透過させて発光可能に構成される。これにより、遮蔽位置に移動した第1可動シャッター部180の左先端部（左下端部）を部分的に発光させることができる。

【0048】

第1可動側透光板196の基端側（上端側）には、略V字形状の基端側発光部199が形成される。基端側発光部199は、第1表側可動シャッター板181の基端側開口部184に挿通され、左受光部197Lまたは右受光部197Rで受光した光を透過させて発光可能に構成される。これにより、遮蔽位置に移動した第1可動シャッター部180の基端側（上端側）を部分的に発光させることができる。なお、右先端側発光部198Rおよび左先端側発光部198Lの表面には、光を拡散させることが可能な微細な凹凸（例えば、ローレット加工やシボ加工により形成される凹凸）が形成されている。

10

【0049】

第2可動シャッター部200は、第1可動シャッター部180と同様に、第2表側可動シャッター板201と、第2裏側可動シャッター板206と、第2右ガイド用ピニオンギヤ211Rと、第2左ガイド用ピニオンギヤ211Lと、第2可動側透光板216とを有し、表面側（前面側）に装飾が施されて第2固定シャッター部160と重なることが可能な板状に形成される。第2表側可動シャッター板201は、第1表側可動シャッター板181と略上下対称（左右に延びる面对称）に形成される。第2表側可動シャッター板201には、第1表側可動シャッター板181と同様に、左右の先端側切欠き部（図示せず）、基端側開口部（図示せず）等が形成される。

20

【0050】

第2表側可動シャッター板201の裏面側（後面側）には、第2可動側透光板216と、第2裏側可動シャッター板206とが、この順に重ねて結合される。第2裏側可動シャッター板206は、第1裏側可動シャッター板186と略上下対称（左右に延びる面对称）に形成される。第2裏側可動シャッター板206は、第1裏側可動シャッター板186と同様に、結合ネジ（図示せず）を用いて、第2可動側透光板216とともに第2表側可動シャッター板201の裏面側（後面側）に結合される。

30

【0051】

第2裏側可動シャッター板206の右裏面側（右後面側）には、図7に示すように、第2右ガイド用ピニオンギヤ211Rが第2右軸部材212Rを用いて回転自在に取り付けられる。第2右ガイド用ピニオンギヤ211Rは、右ガイド部材121Rの第2ガイド用ラックギヤ部125Rと噛合する。第2裏側可動シャッター板206の左裏面側（左後面側）には、第2左ガイド用ピニオンギヤ211Lが第2左軸部材212Lを用いて回転自在に取り付けられる。第2左ガイド用ピニオンギヤ211Lは、左ガイド部材121Lの第2ガイド用ラックギヤ部（図示せず）と噛合する。

40

【0052】

これにより、第2可動シャッター部200は、左右のガイド部材121L, 121Rの下側に、第2固定シャッター部160の裏面側（後面側）に重なる待機位置（図9（a）を参照）と、第2固定シャッター部160に対し上方へ直線的にスライド移動した遮蔽位置（図6および図9（b）を参照）とに、左右のガイド部材121L, 121Rに沿って往復移動可能に取り付けられる。遮蔽位置に移動した第2可動シャッター部200は、リールシャッターユニット100が前面扉20のエスカッション36に取り付け固定された状態で、リール表示窓22で表示可能な第1リール12aの図柄3つ分の領域のうち、第1リール12aの下側の図柄1つ分の下側領域を遮蔽する。

【0053】

第2裏側可動シャッター板206の中央裏面側（中央後面側）には、第2シャッター駆

50

動部 240 の第 2 伝達ギヤ 257 (図 9 を参照) と噛合する駆動用ラックギヤ部 207 が形成される。駆動用ラックギヤ部 207 は、第 2 可動シャッター部 200 の移動方向に沿って直線的に延びるように形成される。第 2 裏側可動シャッター板 206 の右側部には、第 1 裏側可動シャッター板 186 と同様に、右露出部 (図示せず) が形成される。第 2 裏側可動シャッター板 206 の左側部には、第 1 裏側可動シャッター板 186 と同様に、左露出部 (図示せず) が形成される。

【 0054 】

第 2 可動側透光板 216 は、第 1 可動側透光板 196 と略上下対称 (左右に延びる面対称) に形成される。第 2 可動側透光板 216 には、第 1 可動側透光板 196 と同様に、左右の受光部 (図示せず) 、右先端側発光部 218 R 、左先端側発光部 218 L 、基端側発光部 219 等が形成される。

10

【 0055 】

第 1 シャッター駆動部 220 は、第 1 左側ギヤボックス部 221 と、第 1 右側ギヤボックス部 226 と、第 1 駆動モータ 231 と、第 1 ピニオンギヤ 233 と、第 1 中間ギヤ 235 と、第 1 伝達ギヤ 237 とを有して構成される。第 1 左側ギヤボックス部 221 は、樹脂材料を用いて右方が開口した箱状に形成される。一方、第 1 右側ギヤボックス部 226 は、樹脂材料を用いて左方が開口した箱状に形成され、結合ネジ 230 を用いて、第 1 左側ギヤボックス部 221 と第 1 右側ギヤボックス部 226 とが結合される。第 1 左側ギヤボックス部 221 と第 1 右側ギヤボックス部 226 とが結合して形成されるギヤボックス内部に、第 1 ピニオンギヤ 233 と第 1 中間ギヤ 235 と第 1 伝達ギヤ 237 とが互いに噛合して回転自在に収容される。

20

【 0056 】

そして、第 1 伝達ギヤ 237 が第 1 可動シャッター部 180 の駆動用ラックギヤ部 187 と噛合するように、第 1 左側ギヤボックス部 221 が左ガイド部材 121 L の第 1 駆動側結合部 124 L と結合し、第 1 右側ギヤボックス部 226 が右ガイド部材 121 R の第 1 駆動側結合部 124 R と結合する。これにより、図 9 に示すように、第 1 ピニオンギヤ 233 が第 1 中間ギヤ 235 および第 1 伝達ギヤ 237 を介して第 1 可動シャッター部 180 の駆動用ラックギヤ部 187 と噛合する。

【 0057 】

第 1 駆動モータ 231 は、図 8 に示すように、モータ取付ネジ 231 a を用いて第 1 左側ギヤボックス部 221 に取り付けられる。第 1 駆動モータ 231 の第 1 モータシャフト 232 には、第 1 ピニオンギヤ 233 が結合される。第 1 中間ギヤ 235 は、第 1 中間ギヤシャフト 234 を用いて、第 1 左側ギヤボックス部 221 と第 1 右側ギヤボックス部 226 との内側に回転自在に取り付けられる。第 1 伝達ギヤ 237 は、第 1 伝達ギヤシャフト 236 を用いて、第 1 左側ギヤボックス部 221 と第 1 右側ギヤボックス部 226 との内側に回転自在に取り付けられる。第 1 ピニオンギヤ 233 は、第 1 駆動モータ 231 の回転駆動力を、第 1 中間ギヤ 235 および第 1 伝達ギヤ 237 を介して第 1 可動シャッター部 180 の駆動用ラックギヤ部 187 に伝達する。これにより、第 1 駆動モータ 231 の回転駆動力が駆動用ラックギヤ部 187 において直線運動の駆動力に変換され、第 1 シャッター駆動部 220 が第 1 可動シャッター部 180 を上下方向に駆動する。

30

40

【 0058 】

なお、第 1 シャッター駆動部 220 は、演出制御ユニット 405 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 405 から送信された駆動制御信号に応じて、第 1 可動シャッター部 180 を駆動する。また、第 1 左側ギヤボックス部 221 には、第 1 可動シャッター部 180 の位置検出を行うための左側位置検出センサ 224 がセンサ取付ネジ 224 a を用いて取り付けられる。第 1 右側ギヤボックス部 226 には、第 1 可動シャッター部 180 の位置検出を行うための右側位置検出センサ 229 がセンサ取付ネジ 229 a を用いて取り付けられる。

【 0059 】

また、前述したように、前面扉 20 は、鉛直面に対し少しだけ前上方を向くように傾斜

50

して基体部 10 の開口部 10 a に取り付けられる。前面扉 20 に設けられたリール表示窓 22 も、これに合わせて前上方を向くように傾斜しているため、第 1 シャッター装置 110 a は、リール表示窓 22 の傾斜に合わせて前上方を向くように傾斜してエスカッション 36 に取り付け固定される。装飾上、第 1 左側ギヤボックス部 221 および第 1 右側ギヤボックス部 226 の下面側が遊技者に視認されるのを防止するため、第 1 左側ギヤボックス部 221 および第 1 右側ギヤボックス部 226 の下部には、第 1 左側ギヤボックス部 221 および第 1 右側ギヤボックス部 226 の下面側を覆うようにカバー部材 260 が取り付けられる。

【0060】

第 2 シャッター駆動部 240 は、第 1 シャッター駆動部 220 と同様に、第 2 左側ギヤボックス部（図示せず）と、第 2 右側ギヤボックス部 246 と、第 2 駆動モータ 251 と、第 2 ピニオンギヤ 253 と、第 2 中間ギヤ 255 と、第 2 伝達ギヤ 257 とを有して構成される。第 2 左側ギヤボックス部および第 2 右側ギヤボックス部 246 は、第 1 左側ギヤボックス部 221 および第 1 右側ギヤボックス部 226 と略上下対称（左右に延びる面対称）に形成され、結合ネジ（図示せず）を用いて互いに結合される。第 2 左側ギヤボックス部と第 2 右側ギヤボックス部 246 とが結合して形成されるギヤボックス内部に、第 2 ピニオンギヤ 253 と第 2 中間ギヤ 255 と第 2 伝達ギヤ 257 とが互いに噛合して回転自在に収容される。

【0061】

そして、第 2 伝達ギヤ 257 が第 2 可動シャッター部 200 の駆動用ラックギヤ部 207 と噛合するように、第 2 左側ギヤボックス部（図示せず）が左ガイド部材 121 L の第 2 駆動側結合部（図示せず）と結合し、第 2 右側ギヤボックス部 246 が右ガイド部材 121 R の第 2 駆動側結合部 127 R と結合する。これにより、図 9 に示すように、第 2 ピニオンギヤ 253 が第 2 中間ギヤ 255 および第 2 伝達ギヤ 257 を介して第 2 可動シャッター部 200 の駆動用ラックギヤ部 207 と噛合する。

【0062】

第 2 駆動モータ 251 は、モータ取付ネジ（図示せず）を用いて第 2 右側ギヤボックス部 246 に取り付けられる。第 2 駆動モータ 251 の第 2 モータシャフト（図示せず）には、第 2 ピニオンギヤ 253 が結合される。第 2 中間ギヤ 255 は、第 2 中間ギヤシャフト（図示せず）を用いて、第 2 左側ギヤボックス部と第 2 右側ギヤボックス部 246 との内側に回転自在に取り付けられる。第 2 伝達ギヤ 257 は、第 2 伝達ギヤシャフト（図示せず）を用いて、第 2 左側ギヤボックス部と第 2 右側ギヤボックス部 246 との内側に回転自在に取り付けられる。第 2 ピニオンギヤ 253 は、第 2 駆動モータ 251 の回転駆動力を、第 2 中間ギヤ 255 および第 2 伝達ギヤ 257 を介して第 2 可動シャッター部 200 の駆動用ラックギヤ部 207 に伝達する。これにより、第 2 駆動モータ 251 の回転駆動力が駆動用ラックギヤ部 207 において直線運動の駆動力に変換され、第 2 駆動モータ 251 が第 2 可動シャッター部 200 を上下方向に駆動する。

【0063】

なお、第 2 シャッター駆動部 240 は、演出制御ユニット 405 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 405 から送信された駆動制御信号に応じて、第 2 可動シャッター部 200 を駆動する。また、第 2 左側ギヤボックス部と第 2 右側ギヤボックス部 246 には、第 2 可動シャッター部 200 の位置検出を行うための左側位置検出センサと右側位置検出センサ（図示せず）が取り付けられる。

【0064】

以上のように構成される第 1 シャッター装置 110 a において、第 1 可動シャッター部 180 および第 2 可動シャッター部 200 を待機位置に移動させるには、第 1 シャッター駆動部 220 により第 1 可動シャッター部 180 を上方に移動させ、第 2 シャッター駆動部 240 により第 2 可動シャッター部 200 を下方に移動させる。待機位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 は、リール表示窓 22 から見て第 1 固定シャッター部 140 の裏側に重なって隠れた状態となる。待機位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 は、

リール表示窓 22 から見て第 2 固定シャッター部 160 の裏側に重なって隠れた状態となる。なお、第 1 可動シャッター部 180 および第 2 可動シャッター部 200 が待機位置に移動した状態では、リール表示窓 22 で表示可能な第 1 リール 12a の図柄 3 つ分の領域の全てを前方から視認することができる。

【0065】

一方、第 1 可動シャッター部 180 および第 2 可動シャッター部 200 を遮蔽位置に移動させるには、第 1 シャッター駆動部 220 により第 1 可動シャッター部 180 を下方に移動させ、第 2 シャッター駆動部 240 により第 2 可動シャッター部 200 を上方に移動させる。遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 は、リール表示窓 22 で表示可能な第 1 リール 12a の図柄 3 つ分の領域のうち、第 1 リール 12a の上側の図柄 1 つ分の上側領域を遮蔽する。遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 は、リール表示窓 22 で表示可能な第 1 リール 12a の図柄 3 つ分の領域のうち、第 1 リール 12a の下側の図柄 1 つ分の下側領域を遮蔽する。なお、第 1 可動シャッター部 180 および第 2 可動シャッター部 200 が遮蔽位置に移動した状態では、リール表示窓 22 で表示可能な第 1 リール 12a の図柄 3 つ分の領域のうち、第 1 リール 12a の中央の図柄 1 つ分の領域を前方から視認することができる。

10

【0066】

第 1 可動シャッター部 180 が遮蔽位置に移動した状態で、右ガイドランプ基板 131R の第 1 ガイドランプ 132R を発光させると、第 1 ガイドランプ 132R から発光した光が右ガイド部材 121R の第 1 ランプ穴部 123R を通って第 1 可動側透光板 196 の右受光部 197R に入射する。また、左ガイドランプ基板の第 1 ガイドランプ（図示せず）を発光させると、第 1 ガイドランプから発光した光が左ガイド部材 121L の第 1 ランプ穴部 123L を通って第 1 可動側透光板 196 の左受光部 197L に入射する。第 1 可動側透光板 196 の右受光部 197R および左受光部 197L に入射した光は、第 1 可動側透光板 196 の内部を透過して、第 1 可動側透光板 196 の右先端側発光部 198R、左先端側発光部 198L、および基端側発光部 199 に導かれる。第 1 可動側透光板 196 により導かれた光が表面側の微細な凹凸で拡散して、右先端側発光部 198R および左先端側発光部 198L が発光するとともに、第 1 可動側透光板 196 により導かれた光が表面側から射出されて、基端側発光部 199 が発光する。これにより、遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 の左右の先端部（下端部）および基端側（上端側）を部分的に発光させることができる。

20

30

【0067】

第 2 可動シャッター部 200 が遮蔽位置に移動した状態で、右ガイドランプ基板 131R の第 2 ガイドランプ 133R を発光させると、第 2 ガイドランプ 133R から発光した光が右ガイド部材 121R の第 2 ランプ穴部 126R を通って第 2 可動側透光板 216 の右受光部（図示せず）に入射する。また、左ガイドランプ基板の第 2 ガイドランプ（図示せず）を発光させると、第 2 ガイドランプから発光した光が左ガイド部材 121L の第 2 ランプ穴部 126L を通って第 2 可動側透光板 216 の左受光部（図示せず）に入射する。第 2 可動側透光板 216 の右受光部および左受光部に入射した光は、第 2 可動側透光板 216 の内部を透過して、第 2 可動側透光板 216 の右先端側発光部 218R、左先端側発光部 218L、および基端側発光部 219 に導かれる。第 2 可動側透光板 216 により導かれた光が表面側の微細な凹凸で拡散して、右先端側発光部 218R および左先端側発光部 218L が発光するとともに、第 2 可動側透光板 216 により導かれた光が表面側から射出されて、基端側発光部 219 が発光する。これにより、遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 の左右の先端部（上端部）および基端側（下端側）を部分的に発光させることができる。

40

【0068】

このように、第 1 実施形態によれば、左右のガイド部材 121L, 121R に、遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 に向けて光を発光させることが可能な第 1 ガイドランプ 132R を有する左右のガイドランプ基板 131R が取り付けられ、第 1 可動シ

50

ャッター部 180 は、遮蔽位置に移動したときに第 1 ガイドランプ 132R からの光によって発光することが可能な第 1 可動側透光板 196 (左右の先端側発光部 198L, 198R および基端側発光部 199) を有して構成されるため、第 1 可動シャッター部 180 にフレキシブルプリント基板等によるランプ基板を設けることなく、第 1 可動シャッター部 180 を発光させることが可能になる。また、左右のガイドランプ基板 131R は、遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 に向けて光を発光させることが可能な第 2 ガイドランプ 133R を有し、第 2 可動シャッター部 200 は、遮蔽位置に移動したときに第 2 ガイドランプ 133R からの光によって発光することが可能な第 2 可動側透光板 216 (左右の先端側発光部 218L, 218R および基端側発光部 219) を有して構成されるため、第 2 可動シャッター部 200 にフレキシブルプリント基板等によるランプ基板を設けることなく、第 2 可動シャッター部 200 を発光させることが可能になる。そのため、簡便な構成で、第 1 可動シャッター部 180 または第 2 可動シャッター部 200 を発光させる多彩な演出を行うことができる。

10

【0069】

なお、第 1 固定シャッター部 140 において、第 1 固定側ランプ基板 151 の中央発光ランプ 152 を発光させると、中央発光ランプ 152 から発光した光が第 1 固定側透光板 156 を透過し、第 1 固定側透光板 156 の中央発光部 157 が発光する。また、第 1 固定側ランプ基板 151 の帯状発光ランプ 153 を発光させると、帯状発光ランプ 153 から発光した光が第 1 固定側透光板 156 を透過し、第 1 固定側透光板 156 の帯状発光部 158 が拡散シート 159 を介して発光する。これにより、第 1 固定シャッター部 140 の中央部および先端側(下端側)を部分的に発光させることができる。

20

【0070】

また、第 2 固定シャッター部 160 において、第 2 固定側ランプ基板の中央発光ランプ(図示せず)を発光させると、中央発光ランプから発光した光が第 2 固定側透光板 176 を透過し、第 2 固定側透光板 176 の中央発光部 177 が発光する。また、第 2 固定側ランプ基板の帯状発光ランプ(図示せず)を発光させると、帯状発光ランプから発光した光が第 2 固定側透光板 176 を透過し、第 2 固定側透光板 176 の帯状発光部 178 が拡散シート(図示せず)を介して発光する。これにより、第 2 固定シャッター部 160 の中央部および先端側(上端側)を部分的に発光させることができる。

30

【0071】

[演出表示装置の構成]

次に、第 1 実施形態に係る演出表示装置 300 について図 11 ~ 図 13 を参照して説明する。演出表示装置 300 は、液晶表示部 310 と、発光演出部 360 とを有して構成される。演出表示装置 300 は、前面扉 20 の後面側におけるリールシャッターユニット 100 の右上方に取り付け固定される。液晶表示部 310 は、装飾枠部材 311 と、保護カバー 316 と、表側枠部材 321 と、液晶パネル 326 と、中間枠部材 331 と、液晶シャッター 336 と、導光板 341 と、バックランプ基板 346 と、裏側枠部材 351 とを有して構成される。

【0072】

装飾枠部材 311 は、樹脂材料を用いて、液晶パネル 326 の外周形状に合わせて前面側に装飾が施された枠状に形成される。装飾枠部材 311 の後側には、保護カバー 316 が表側枠部材 321 とともに重ねて取り付けられ、装飾枠部材 311 に囲まれた開口領域が保護カバー 316 によって塞がれるようになっている。保護カバー 316 は、透明樹脂材料を用いて、装飾枠部材 311 および表側枠部材 321 の開口領域に合わせて形成された長方形の板状に形成される。

40

【0073】

表側枠部材 321 は、樹脂材料を用いて、液晶パネル 326 の外周形状に合わせた枠状に形成される。表側枠部材 321 の前面側には、保護カバー 316 を受容可能なカバー受容部 322 が凹設される。表側枠部材 321 は、カバー受容部 322 に保護カバー 316 を受容した状態で、装飾枠部材 311 の後側に重ねて結合される。

50

【0074】

液晶パネル326は、長形状に形成され、表側枠部材321と中間枠部材331との間に取り付けられる。液晶パネル326は、発光演出部360に収容された駆動用回路基板391を介して、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から伝送された画像データに基づいて、遊技に関連した演出画像を画面上に表示することができるようになっている。

【0075】

中間枠部材331は、樹脂材料を用いて、液晶パネル326の外周形状に合わせた枠状に形成される。中間枠部材331の前面側には、液晶パネル326を受容可能なパネル受容部332が凹設される。中間枠部材331の後側に、液晶シャッター336、導光板341、およびバックランプ基板346を挟むようにして裏側枠部材351が結合される。中間枠部材331は、パネル受容部332に液晶パネル326を受容した状態で、裏側枠部材351とともに表側枠部材321の後側に重ねて結合される。

10

【0076】

液晶シャッター336は、液晶を用いて、液晶パネル326の形状に合わせた長形状に形成される。液晶シャッター336は、中間枠部材331を介して、液晶パネル326の裏面側（後面側）に重なるように配置される。また、液晶シャッター336は、導光板341の表面側（前面側）に重なるようにして、中間枠部材331と裏側枠部材351との間に取り付けられる。液晶シャッター336は、液晶パネル326の裏側を視認可能な透過状態と、液晶パネル326の裏側を遮る遮蔽状態とに、電氣的に切り替え可能に構成される。液晶シャッター336は、駆動用回路基板391を介して、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信された画像制御信号に基づいて、上述した透過状態と遮蔽状態とに切り替えることができる。これにより、演出表示装置300は、液晶シャッター336が遮蔽状態のときに液晶パネル326による画像表示を視認させ、液晶シャッター336が透過状態のときに発光演出部360による発光演出を視認させることができる。

20

【0077】

導光板341は、透明樹脂材料を用いて、液晶パネル326の形状に合わせた長方形の板状に形成される。導光板341は、液晶シャッター336の裏面側（後面側）に重なるように配置される。導光板341の裏面（後面）全体には、微細な凹凸（ドットパターン）からなる凹凸面344が形成されており、導光板341の縁部342に入射した光を裏側の凹凸面344で反射させて、表側の射出面343から全面的に光を射出させることができるようになっている。

30

【0078】

バックランプ基板346は、導光板341の左側の縁部342と略平行に上下に細長く延びる板状に形成され、実装面に複数並んで配設されたバックランプ347を有して構成される。バックランプ基板346は、上下に並ぶ複数のバックランプ347が導光板341の縁部342と対向するように配置される。これにより、バックランプ347から発光した光を導光板341の縁部342に入射させることができる。バックランプ基板346は、駆動用回路基板391を介して、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信された画像制御信号に基づいて、バックランプ347の発光制御を行う。

40

【0079】

裏側枠部材351は、樹脂材料を用いて、液晶パネル326の外周形状に合わせた枠状に形成される。裏側枠部材351の前面側には、液晶シャッター336、導光板341、およびバックランプ基板346を受容可能なランプ受容部352が凹設される。裏側枠部材351は、ランプ受容部352に液晶シャッター336、導光板341、およびバックランプ基板346を受容した状態で、中間枠部材331の後側に重ねて結合される。

【0080】

発光演出部360は、中央発光部材361と、周辺発光部材366と、内カバー部材3

50

71と、保持板376と、発光演出ランプ基板381と、ケース部材396とを有して構成される。発光演出部360は、液晶表示部310の裏側（後側）に結合され、中央発光部材361または周辺発光部材366から発光した光を導光板341の裏側（凹凸面344）に入射させて射出面343から射出させることにより、発光演出を行うことができるようになっている。

【0081】

中央発光部材361は、透明もしくは半透明の樹脂材料を用いて、装飾が施されたブロック状に形成される。中央発光部材361は、発光演出ランプ基板381に設けられた中央発光演出ランプ382からの光を透過させて発光可能に構成される。周辺発光部材366は、透明もしくは半透明の樹脂材料を用いて、装飾が施された板状に形成される。周辺発光部材366の中央部には、中央発光部材361が挿通される中央発光部材挿通孔367が形成される。周辺発光部材366は、発光演出ランプ基板381に設けられた周辺発光演出ランプ383からの光を透過させて中央発光部材361の周辺部で発光可能に構成される。

10

【0082】

内カバー部材371は、樹脂材料を用いて、前方が開口して周辺発光部材366を収容可能な箱状に形成される。周辺発光部材366は、樹脂ファスナー等の結合部材（図示せず）を用いて、内カバー部材371の後壁部の前面側（表側）に結合される。内カバー部材371の後壁部中央には、中央発光部材361が挿通される発光部材挿通孔372が形成される。内カバー部材371の後壁部上下には、発光演出ランプ基板381の周辺発光演出ランプ383を周辺発光部材366に向けて露出させるランプ開口部373が形成される。

20

【0083】

保持板376は、樹脂材料を用いて、内カバー部材371の後壁部の形状に合わせた板状に形成される。保持板376は、樹脂ファスナー等の結合部材（図示せず）を用いて、内カバー部材371の後壁部の後面側（裏側）に結合される。保持板376の中央部には、内カバー部材371の発光部材挿通孔372に挿通された中央発光部材361が係合する発光部材固定部377が形成される。これにより、中央発光部材361は、保持板376によって内カバー部材371の内側に収容保持される。発光部材固定部377は、前方に突出する筒状に形成され、発光演出ランプ基板381の中央発光演出ランプ382を中央発光部材361に向けて露出させるようになっている。保持板376の上下には、発光演出ランプ基板381の周辺発光演出ランプ383を周辺発光部材366に向けて露出させるランプ開口部378が形成される。

30

【0084】

発光演出ランプ基板381は、内カバー部材371の後壁部の形状に合わせた板状に形成され、樹脂ファスナー等の結合部材（図示せず）を用いて、保持板376の後面側（裏面側）に結合される。発光演出ランプ基板381は、表側の実装面の中央部に複数配設された中央発光演出ランプ382と、実装面の上下に複数配設された周辺発光演出ランプ383とを有して構成される。発光演出ランプ基板381は、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信されたランプ制御信号に応じて、中央発光演出ランプ382および周辺発光演出ランプ383の発光制御を行う。発光演出ランプ基板381の裏側に支持枠386が取り付けられており、この支持枠386により、液晶表示部310を駆動する駆動用回路基板391が発光演出ランプ基板381に対して略平行に支持される。

40

【0085】

ケース部材396は、光を反射しやすい白色の樹脂材料を用いて、前方が開口した箱状に形成され、中央発光部材361および周辺発光部材366が収容された内カバー部材371、保持板376、および発光演出ランプ基板381等を収容するようになっている。ケース部材396は、結合ネジ359を用いて、液晶表示部310の裏側（後側）を覆うように装飾枠部材311と結合される。これにより、発光演出部360が液晶表示部31

50

0の裏側（後側）に結合される。

【0086】

以上のように構成される演出表示装置300は、液晶シャッター336を遮蔽状態にするとともにバックランプ基板346のバックランプ347を発光させて、液晶パネル326に画像を表示させる画像表示状態と、液晶シャッター336を透過状態にするとともにバックランプ347を消光させて、発光演出部360に発光演出を行わせる発光演出状態とに切り替えることができるように構成されている。演出表示装置300が画像表示状態に切り替わる場合、液晶シャッター336が液晶パネル326の裏側を遮る遮蔽状態に切り替わるため、液晶パネル326の裏側に配置された中央発光部材361および周辺発光部材366が液晶シャッター336によって遮蔽された状態になる。

10

【0087】

このとき、液晶シャッター336は、遮蔽状態では光を拡散させるため、導光板341の射出面343から射出されたバックランプ347からの光は、液晶シャッター336により拡散されて液晶パネル326の裏側に達する。これにより、液晶パネル326は、バックランプ347からの光によって裏側（後側）から均一に照明され、画面上に画像を表示することが可能になる。なお、導光板341の射出面343から射出されたバックランプ347からの光は、遮蔽状態の液晶シャッター336を透過する際に拡散されるため、液晶パネル326の画素ピッチと導光板341の凹凸面344における凹凸ピッチとの関係で生じるモアレを防止することができる。

【0088】

一方、演出表示装置300が発光演出状態に切り替わる場合、液晶シャッター336が液晶パネル326の裏側を視認可能な透過状態に切り替わるため、液晶パネル326、液晶シャッター336、および導光板341を通じて、液晶パネル326の裏側に配置された中央発光部材361および周辺発光部材366を視認することが可能になる。このとき、液晶パネル326に画像表示を停止させるとともにバックランプ347を消光させ、発光演出ランプ基板381の中央発光演出ランプ382および周辺発光演出ランプ383を発光させる。これにより、中央発光演出ランプ382からの光が透過して中央発光部材361が発光し、周辺発光演出ランプ383からの光が透過して周辺発光部材366が発光し、中央発光部材361および周辺発光部材366から発光した光は、導光板341の裏側（凹凸面344）に入射して射出面343から射出される。そのため、液晶パネル326、液晶シャッター336、および導光板341を通じて、中央発光部材361および周辺発光部材366を明瞭に視認することができる。

20

30

【0089】

このように、第1実施形態によれば、演出表示装置300が、一般的な液晶表示装置で使用されるバックランプ用の導光板と液晶パネルとのモアレ干渉縞を抑制するため、導光板の前側に配置される拡散シート等の拡散部材を備えることなく、液晶シャッター336を遮蔽状態にして液晶パネル326に画像を表示させる画像表示状態と、液晶シャッター336を透過状態にして発光演出部360に発光演出を行わせる発光演出状態とに切り替えることができるように構成される。そのため、薄型で簡便な構成で、演出表示装置300が画像表示状態と発光演出状態とに切り替わる多彩な演出を行うことができる。

40

【0090】

[上部マスクユニットの構成]

次に、第1実施形態に係る上部マスクユニット400について図14～図15を参照して説明する。上部マスクユニット400は、図14に示すように、上部マスク411と、第1上部エスカッション420と、第2上部エスカッション425と、保護カバー428と、画像表示装置401（図14において図示を省略）と、左右の上部スピーカユニット406、407とを主体に構成される。画像表示装置401は、画面が前方を向くように第1上部エスカッション420の後側に取り付けられる。画像表示装置401の後面側には、演出制御ユニット405が取り付けられる（図3を参照）。画像表示装置401は、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信された

50

画像制御信号に応じて、画面上に所定の演出画像を表示する。

【0091】

上部マスク411は、樹脂材料を用いて、中央に窓穴部412を有したブロック状に形成される。上部マスク411の窓穴部412の後側に、保護カバー428、第2上部エスカッション425、第1上部エスカッション420、および画像表示装置401が、この順に後方へ並んで取り付けられる。上部マスク411の前面側における窓穴部412の周辺部には、窓穴部412の輪郭に沿って線状に延びる発光可能な電飾部415が設けられる。

【0092】

上部マスク411の右側には、右上部スピーカーユニット407が取り付けられる右スピーカー取付部414が形成される。右スピーカー取付部414は、前後に貫通した穴状に形成される。右スピーカー取付部414の内側には、右上部スピーカーユニット407と、右上部スピーカーユニット407の後側を覆う右側リヤスピーカーカバー461とが後方から挿通されて取り付けられる。右スピーカー取付部414の前部には、右上部スピーカーユニット407の前側を覆う右側フロントスピーカーカバー463と、右側フロントスピーカーカバー463の外周部を覆う右スピーカー電飾部材465とが取り付けられる。

10

【0093】

右側リヤスピーカーカバー461は、透明樹脂材料を用いて、右上部スピーカーユニット407の側面部および後面部を覆うこと可能な有底円筒状に形成される。右側フロントスピーカーカバー463は、樹脂材料を用いて、スピーカーのコーン紙の形状を模した円盤状に形成される。右スピーカー電飾部材465は、透明樹脂材料を用いて、右側フロントスピーカーカバー463の外周形状に合わせた円環状に形成される。右スピーカー電飾部材465は、図15に示すように、右スピーカー取付部414の前部に取り付けられた状態で、右側フロントスピーカーカバー463の外周部を覆うとともに、右側リヤスピーカーカバー461の前縁部と近接して対向するようになっている。

20

【0094】

図14に示すように、上部マスク411の左側には、左上部スピーカーユニット406が取り付けられる左スピーカー取付部413が形成される。左スピーカー取付部413は、前後に貫通した穴状に形成される。左スピーカー取付部413の内側には、左上部スピーカーユニット406と、左上部スピーカーユニット406の後側を覆う左側リヤスピーカーカバー451とが後方から挿通されて取り付けられる。左スピーカー取付部413の前部には、左上部スピーカーユニット406の前側を覆う左側フロントスピーカーカバー453と、左側フロントスピーカーカバー453の外周部を覆う左スピーカー電飾部材455とが取り付けられる。

30

【0095】

左側リヤスピーカーカバー451は、透明樹脂材料を用いて、左上部スピーカーユニット406の側面部および後面部を覆うこと可能な有底円筒状に形成される。左側フロントスピーカーカバー453は、樹脂材料を用いて、スピーカーのコーン紙の形状を模した円盤状に形成される。左スピーカー電飾部材455は、透明樹脂材料を用いて、左側フロントスピーカーカバー453の外周形状に合わせた円環状に形成される。左スピーカー電飾部材455は、左スピーカー取付部413の前部に取り付けられた状態で、左側フロントスピーカーカバー453の外周部を覆うとともに、左側リヤスピーカーカバー451の前縁部と近接して対向するようになっている。

40

【0096】

第1上部エスカッション420は、樹脂材料を用いて、上部マスク411の窓穴部412の形状に合わせた枠状に形成される。第1上部エスカッション420の左枠部および上枠部左側には、左側基板取付部421が形成され、この左側基板取付部421の前面側に左側上部ランプ基板430が取り付けられる。第1上部エスカッション420の右枠部および上枠部右側には、右側基板取付部422が形成され、この右側基板取付部422の前

50

面側に右側上部ランプ基板435が取り付けられる。第1上部エスカッション420の下枠部には、下側基板取付部423が形成され、この下側基板取付部423の下面側に下側上部ランプ基板440が取り付けられる。

【0097】

また、第1上部エスカッション420の前面側には、第2上部エスカッション425が左側上部ランプ基板430および右側上部ランプ基板435の一部を覆うように結合される。第2上部エスカッション425の後面側には、左側上部ランプ基板430および右側上部ランプ基板435の一部と対向するように枠状導光部材445が取り付けられる。

【0098】

左側上部ランプ基板430は、略L字形に広がる板状に形成される。左側上部ランプ基板430の右側の実装面には、左側上部液晶ランプ431が直線状に並んで複数配設される。左側上部液晶ランプ431は、枠状導光部材445と近接して対向するように配置され、枠状導光部材445に入射する光を発光可能に構成される。左側上部ランプ基板430の左側の実装面には、左側上部スピーカーランプ432が円弧状に並んで複数配設される。左側上部スピーカーランプ432は、左側リヤスピーカーカバー451の後部と対向するように配置され、左側リヤスピーカーカバー451に入射する光を発光可能に構成される。左側上部ランプ基板430は、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信されたランプ制御信号に応じて、左側上部液晶ランプ431および上部スピーカーランプ432の発光制御を行う。

10

【0099】

右側上部ランプ基板435は、略L字形に広がる板状に形成される。右側上部ランプ基板435の左側の実装面には、右側上部液晶ランプ436が直線状に並んで複数配設される。右側上部液晶ランプ436は、枠状導光部材445と対向するように配置され、枠状導光部材445に入射する光を発光可能に構成される。右側上部ランプ基板435の右側の実装面には、右側上部スピーカーランプ437が円弧状に並んで複数配設される。右側上部スピーカーランプ437は、右側リヤスピーカーカバー461の後部と対向するように配置され(図15を参照)、右側リヤスピーカーカバー461に入射する光を発光可能に構成される。右側上部ランプ基板435は、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信されたランプ制御信号に応じて、右側上部液晶ランプ436および右側上部スピーカーランプ437の発光制御を行う。

20

30

【0100】

下側上部ランプ基板440は、第1上部エスカッション420の下枠部に沿って左右に細長く延びる板状に形成される。上方を向く下側上部ランプ基板440の実装面には、下側上部液晶ランプ441が直線状に並んで複数配設される。下側上部液晶ランプ441は、枠状導光部材445と対向するように配置され、枠状導光部材445に入射する光を発光可能に構成される。下側上部ランプ基板440は、演出制御ユニット405と電氣的に接続され、演出制御ユニット405から送信されたランプ制御信号に応じて、下側上部液晶ランプ441の発光制御を行う。

【0101】

第2上部エスカッション425は、樹脂材料を用いて、上部マスク411の窓穴部412の形状に合わせた枠状に形成される。第2上部エスカッション425は、第2上部エスカッション425の後面側に取り付けられた枠状導光部材445とともに、第1上部エスカッション420の前面側に結合される。第2上部エスカッション425の上側外周部には、壁状の仕切り部426が形成され、左側上部液晶ランプ431、右側上部液晶ランプ436、および下側上部液晶ランプ441から枠状導光部材445に入射した光が外周側に漏れないようになっている。仕切り部426の左右には、左側上部スピーカーランプ432および右側上部スピーカーランプ437の配置に合わせて湾曲した湾曲仕切り部427が形成され、左側上部スピーカーランプ432および右側上部スピーカーランプ437から発光した光が枠状導光部材445に入射しないようになっている。

40

【0102】

50

棒状導光部材 445 は、透明樹脂材料を用いて、第 2 上部エスカッション 425 の形状に合わせた棒状に形成される。棒状導光部材 445 は、第 2 上部エスカッション 425 の後面側に取り付けられ、左側上部液晶ランプ 431、右側上部液晶ランプ 436、および下側上部液晶ランプ 441 から発光した光を透過させて内周側に向けて発光可能に構成される。これにより、棒状導光部材 445 は、棒状導光部材 445 の内周側に向けて光を発光させて、画像表示装置 401 の画面の前方近傍を照明することができ、より多彩な演出を行うことが可能になる。

【0103】

保護カバー 428 は、透明の樹脂材料を用いて、上部マスク 411 の窓穴部 412 の形状に合わせた板状に形成される。保護カバー 428 は、第 2 上部エスカッション 425 の前面側に重ねられて上部マスク 411 の後側から窓穴部 412 を塞ぐように取り付けられる。これにより、画像表示装置 401 の前方が保護カバー 428 に覆われて、上部マスク 411 の窓穴部 412 を塞ぐ保護カバー 428 を通じて、画像表示装置 401 の画面を視認することができる。

【0104】

以上のように構成される上部マスクユニット 400 において、左側上部ランプ基板 430 の左側上部スピーカーランプ 432 から発光した光は、左側リヤスピーカーカバー 451 の後部に入射する。左側リヤスピーカーカバー 451 に入射した光は、左側リヤスピーカーカバー 451 を透過して左側リヤスピーカーカバー 451 の前縁部から射出される。左側リヤスピーカーカバー 451 の前縁部から射出された光は、左スピーカー電飾部材 455 を透過し、左側上部スピーカーランプ 432 から発光した光によって左スピーカー電飾部材 455 が発光する。これにより、あたかも左上部スピーカーユニット 406 の外周部が発光しているように視認させることが可能になる。

【0105】

一方、右側上部ランプ基板 435 の右側上部スピーカーランプ 437 から発光した光は、右側リヤスピーカーカバー 461 の後部に入射する。右側リヤスピーカーカバー 461 に入射した光は、右側リヤスピーカーカバー 461 を透過して右側リヤスピーカーカバー 461 の前縁部から射出される。右側リヤスピーカーカバー 461 の前縁部から射出された光は、右スピーカー電飾部材 465 を透過し、右側上部スピーカーランプ 437 から発光した光によって右スピーカー電飾部材 465 が発光する。これにより、あたかも右上部スピーカーユニット 407 の外周部が発光しているように視認させることが可能になる。このように、第 1 実施形態によれば、画像表示装置 401 の照明に用いられるランプ基板（左側上部ランプ基板 430 および右側上部ランプ基板 435）を利用して、左右の上部スピーカーユニット 406、407 の前方を照明することができるので、簡便な構成で、より多彩な演出を行うことが可能になる。

【0106】

[第 1 実施形態における特徴構成]

[リールシャッターユニットの特徴構成]

本実施形態において、第 1 シャッター装置 110 a（第 2 シャッター装置 110 b および第 3 シャッター装置 110 c）は、左右のガイド部材 121 L、121 R に取り付けられて、遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 に向けて光を発光させることが可能な第 1 ガイドランプ 132 R を有する左右のガイドランプ基板 131 R を備え、第 1 可動シャッター部 180 は、遮蔽位置に移動したときに第 1 ガイドランプ 132 R からの光によって発光することが可能な第 1 可動側透光板 196（左右の先端側発光部 198 L、198 R および基端側発光部 199）を有して構成される。これにより、第 1 可動シャッター部 180 にフレキシブルプリント基板等によるランプ基板を設けることなく、第 1 可動シャッター部 180 を発光させることが可能になる。また、左右のガイドランプ基板 131 R は、遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 に向けて光を発光させることが可能な第 2 ガイドランプ 133 R を有し、第 2 可動シャッター部 200 は、遮蔽位置に移動したときに第 2 ガイドランプ 133 R からの光によって発光することが可能な第 2 可

10

20

30

40

50

動側透光板 216 (左右の先端側発光部 218L, 218R および基端側発光部 219) を有して構成される。これにより、第2可動シャッター部 200 にフレキシブルプリント基板等によるランプ基板を設けることなく、第2可動シャッター部 200 を発光させることが可能になる。そのため、簡便な構成で、第1可動シャッター部 180 または第2可動シャッター部 200 を発光させる多彩な演出を行うことができる。また、第1可動シャッター部 180 および第2可動シャッター部 200 に配線等が配設されないため、各リール 12a, 12b, 12c, 12d の回転に伴う配線等の挟み込みが生じることもない。

【0107】

また、左右のガイド部材 121L, 121R は、遮蔽位置に移動した第1可動シャッター部 180 と対向するように形成された第1ランプ穴部 123L, 123R を有し、左右のガイドランプ基板 131R が第1ランプ穴部 123L, 123R を覆うように左右のガイド部材 121L, 121R に取り付けられる。これにより、第1可動シャッター部 180 が遮蔽位置に移動したときに第1ランプ穴部 123L, 123R を塞ぐように構成されることで、第1ガイドランプ 132R からの光が第1可動側透光板 196 のみを透過することができる。また、左右のガイド部材 121L, 121R は、遮蔽位置に移動した第2可動シャッター部 200 と対向するように形成された第2ランプ穴部 126L, 126R を有し、左右のガイドランプ基板 131R が第2ランプ穴部 126L, 126R を覆うように左右のガイド部材 121L, 121R に取り付けられる。これにより、第2可動シャッター部 200 が遮蔽位置に移動したときに第2ランプ穴部 126L, 126R を塞ぐように構成されることで、第2ガイドランプ 133R からの光が第2可動側透光板 216 のみを透過することができる。そのため、第1ガイドランプ 132R または第2ガイドランプ 133R からの不要な光が、第1シャッター装置 110a (第2シャッター装置 110b および第3シャッター装置 110c) の外部側 (例えば、各リール 12a, 12b, 12c, 12d の前面側) に漏れるのを防止することができる。また、第1ガイドランプ 132R および第2ガイドランプ 133R が第1可動側透光板 196 および第2可動側透光板 216 の近傍に配置されるため、フレキシブルプリント基板等によるランプ基板が設けられていなくても、第1可動シャッター部 180 および第2可動シャッター部 200 を明るく発光させることができる。

【0108】

また、第1シャッター装置 110a (第2シャッター装置 110b および第3シャッター装置 110c) は、左右のガイド部材 121L, 121R に固定された第1固定シャッター部 140 を備え、第1可動シャッター部 180 は、第1固定シャッター部 140 と重なる待機位置と、第1固定シャッター部 140 に対し直線的にスライド移動した遮蔽位置とに、左右のガイド部材 121L, 121R に沿って往復移動可能に構成される。また、第1シャッター装置 110a は、左右のガイド部材 121L, 121R に固定された第2固定シャッター部 160 を備え、第2可動シャッター部 200 は、第2固定シャッター部 160 と重なる待機位置と、第2固定シャッター部 160 に対し直線的にスライド移動した遮蔽位置とに、左右のガイド部材 121L, 121R に沿って往復移動可能に構成される。このように、第1固定シャッター部 140 および第2固定シャッター部 160 と、第1可動シャッター部 180 および第2可動シャッター部 200 とを備える複雑な構成であっても、簡便な構成で、第1可動シャッター部 180 または第2可動シャッター部 200 を発光させる多彩な演出を行うことができる。

【0109】

[演出表示装置の特徴構成]

また、本実施形態において、演出表示装置 300 が、一般的な液晶表示装置で使用されるバックランプ用の導光板と液晶パネルとのモアレ干渉縞を抑制するため、導光板の前側に配置される拡散シート等の拡散部材を備えることなく、液晶シャッター 336 を遮蔽状態にして液晶パネル 326 に画像を表示させる画像表示状態と、液晶シャッター 336 を透過状態にして発光演出部 360 に発光演出を行わせる発光演出状態とに切り替えることができるように構成される。そのため、薄型で簡便な構成で、演出表示装置 300 が画像

10

20

30

40

50

表示状態と発光演出状態とに切り替わる多彩な演出を行うことができる。

【0110】

また、演出表示装置300は、液晶シャッター336を遮蔽状態にするとともにバックランプ基板346のバックランプ347を発光させて、液晶パネル326に画像を表示させる画像表示状態と、液晶シャッター336を透過状態にするとともにバックランプ347を消光させて、発光演出部360に発光演出を行わせる発光演出状態とに切り替えることができるように構成される。これにより、発光演出状態に切り替えたときにバックランプ347を消光させるため、バックランプ347からの光によって、発光演出部360による発光演出の視認性が低下するのを防止することができる。そのため、発光演出状態に切り替えたときに、発光演出部360による発光演出を明瞭に視認させることができる。

10

【0111】

上述の第1実施形態において、第1シャッター装置110aは、第1可動シャッター部180（および第1固定シャッター部140）と第2可動シャッター部200（および第2固定シャッター部160）を備えて構成されているが、これに限られるものではなく、第1可動シャッター部180（および第1固定シャッター部140）と第2可動シャッター部200（および第2固定シャッター部160）のうち一方を備える構成であってもよい。

【0112】

上述の第1実施形態において、第1シャッター装置110aは、第1固定シャッター部140および第2固定シャッター部160と、第1可動シャッター部180および第2可動シャッター部200とを備えているが、これに限られるものではなく、第1可動シャッター部180および第2可動シャッター部200のみを備える構成であってもよい。

20

【0113】

上述の第1実施形態において、第1シャッター装置110a（第2シャッター装置110bおよび第3シャッター装置110c）は、リール表示窓22の後面側に設けられているが、これに限られるものではなく、上部マスク411における画像表示装置401の前方に設けられるようにしてもよい。

【0114】

上述の第1実施形態において、第1可動シャッター部180および第2可動シャッター部200は、左右のガイド部材121L、121Rに沿って直線的に往復移動可能に構成されているが、これに限られるものではない。例えば、第1可動シャッター部および第2可動シャッター部は、扇形の板状に形成され、円弧状に略平行に延びて形成された一対のガイド部材に沿って、曲線的（円弧状）に往復移動可能に構成されてもよい。このようにしても、一対のガイド部材の少なくともいずれかにガイドランプを設けることにより、上述の第1実施形態と同様に、フレキシブルプリント基板等によるランプ基板を設けることなく、第1可動シャッター部および第2可動シャッター部を発光させることが可能である。

30

【0115】

上述の第1実施形態において、第1シャッター装置110aの第1固定シャッター部140は、拡散シート159を有して構成されているが、これに限られるものではなく、拡散シート159を有していなくてもよい。なおこの場合、光を拡散させることが可能な微細な凹凸が第1固定側透光板156の帯状発光部158等に形成されるようにしてもよい。また同様に、第1シャッター装置110aの第2固定シャッター部160は、拡散シート（図示せず）を有して構成されているが、これに限られるものではなく、拡散シートを有していなくてもよい。なおこの場合、光を拡散させることが可能な微細な凹凸が第2固定側透光板176の帯状発光部178等に形成されるようにしてもよい。

40

【0116】

上述の第1実施形態において、第1シャッター装置110aの第1可動側透光板196は、光を拡散させることが可能な微細な凹凸が右先端側発光部198Rおよび左先端側発光部198Lの表面に形成されるように構成されているが、これに限られるものではない

50

。例えば、右先端側発光部 198 R、左先端側発光部 198 L、および基端側発光部 199 を拡散発光させるための拡散シートが第 1 可動側透光板 196 の裏面側（後面側）に重ねて設けられるようにしてもよい。また同様に、第 1 シャッター装置 110 a の第 2 可動側透光板 216 は、光を拡散させることが可能な微細な凹凸が右先端側発光部 218 R および左先端側発光部 218 L の表面に形成されるように構成されているが、これに限られるものではない。例えば、右先端側発光部 218 R、左先端側発光部 218 L、および基端側発光部 219 を拡散発光させるための拡散シートが第 2 可動側透光板 216 の裏面側（後面側）に重ねて設けられるようにしてもよい。

【0117】

上述の第 1 実施形態において、第 1 および第 2 ガイドランプ 132 R, 133 R を有する左右のガイドランプ基板 131 R が左右のガイド部材 121 L, 121 R に取り付けられているが、これに限られるものではない。例えば、第 1 固定シャッター部 140 の第 1 固定側ランプ基板 151 の裏面側（後面側）に、遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 に向けて（下方に）光を発光させることが可能なサイドビュータイプの LED ランプが設けられ、第 2 固定シャッター部 160 の第 2 固定側ランプ基板（図示せず）の裏面側（後面側）に、遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 に向けて（上方に）光を発光させることが可能なサイドビュータイプの LED ランプが設けられるようにしてもよい。また例えば、第 1 シャッター装置 110 a（第 2 シャッター装置 110 b および第 3 シャッター装置 110 c）の上方に位置するエスカッション 36 の上枠部に、遮蔽位置に移動した第 1 可動シャッター部 180 に向けて（下方に）光を発光させることが可能な（サイドビュータイプもしくはトップビュータイプの）LED ランプを有するランプ基板が設けられ、第 1 シャッター装置 110 a の下方に位置するエスカッション 36 の下枠部に、遮蔽位置に移動した第 2 可動シャッター部 200 に向けて（上方に）光を発光させることが可能な（サイドビュータイプもしくはトップビュータイプの）LED ランプを有するランプ基板が設けられるようにしてもよい。

【0118】

[第 2 実施形態]

次に、遊技機の第 2 実施形態について説明する。まず、図 16 ~ 図 19 を参照しながら、遊技機の第 2 実施形態としてスロットマシン SM2 の概要について説明する。なお、第 2 実施形態において、図 19 の各矢印で示す方向をそれぞれ、上下方向、前後方向、左右方向として説明する。第 2 実施形態のスロットマシン SM2 は、箱状の基体部 510 と、前面扉 520 とを主体に構成される。基体部 510 は前方に開口部 510 a を有する箱状に形成され、基体部 510 の前部に前面扉 520 が取り付けられる。前面扉 520 は、ヒンジ機構 505 a, 505 b を用いて基体部 510 の左前部に枢支され、基体部 510 の開口部 510 a を揺動開閉可能に構成される。

【0119】

基体部 510 の内部中央には、3つのリール 512 a, 512 b, 512 c を備えるリールユニット 511 が設けられ、前面扉 520 に設けられたリール表示窓 522 を通して 3つのリール 512 a, 512 b, 512 c に描かれている図柄を視認することができるようになっている。基体部 510 の内部下側には、スロットマシン SM2 に搭載された種々の装置に電源を供給する電源ユニット 513、およびメダルを貯留しておくホッパー 514 a を備えるメダル払出装置 514 が設けられる。基体部 510 の背板部の上側内面には、スロットマシン SM2 で行われる遊技を全体的に制御する主制御装置 515 が設けられる。ヒンジ機構 505 a, 505 b が設けられる基体部 510 の左側板部の上側内面には、スロットマシン SM2 の演出制御として演出決定処理を行う副制御装置 516 が設けられる。基体部 510 の左側板部の中間部内面には、スロットマシン SM2 の演出制御として各種演出装置の演出制御処理を行う演出制御ユニット 517 が取り付けられる。

【0120】

前面扉 520 には前面枠 521 が形成されており、前面枠 521 の略中央部に、リール表示窓 522 および、リール表示窓 522 の周辺部で所定の演出画像を表示する画像表示

10

20

30

40

50

装置 5 3 0 が設けられる。前面扉 5 2 0 の前面側中央には、リール表示窓 5 2 2 の下方に位置して操作パネル 5 2 3 が設けられる。操作パネル 5 2 3 の前面側には、スタートスイッチ 5 2 4、および 3 つのストップスイッチ 5 2 5 a, 5 2 5 b, 5 2 5 c が設けられる。操作パネル 5 2 3 の上面側には、各種ベットスイッチ 5 2 6、各種演出操作スイッチ 5 2 7、およびメダル投入口 5 2 8 が設けられる。

【 0 1 2 1 】

前面扉 5 2 0 の前面側上部には、所定の発光演出を行う上部発光演出装置 6 6 0 を備えた上部マスクユニット 6 0 0 が取り付けられる。前面扉 5 2 0 の前面側左端部には、上下方向に延びて形成されて所定の発光演出を行う左サイド発光演出装置 7 0 0 が設けられる。前面扉 5 2 0 の前面側右端部には、左サイド発光演出装置 7 0 0 と異なる装飾が施されて上下方向に延びる右サイド発光演出装置 8 0 0 が設けられる。前面扉 5 2 0 の前面側下部には、下部発光演出装置 5 5 0、装飾パネル 5 3 4、およびメダル払出装置 5 1 4 から払い出されたメダルが貯留される受け皿 5 3 5 が設けられる。

10

【 0 1 2 2 】

前面扉 5 2 0 が基体部 5 1 0 の開口部 5 1 0 a を閉じた状態では、前面扉 5 2 0 の後面側が基体部 5 1 0 の内部側に位置する。前面扉 5 2 0 の後面側には、リール表示窓 5 2 2 に配置された枠状のエスカッション 5 3 6、メダル投入口 5 2 8 に投入されたメダルの選別を行うメダルセレクト 5 3 7、および左右の下部スピーカユニット 5 3 8, 5 3 9 が設けられる。また、前面扉 2 0 における上部マスクユニット 6 0 0 の後面側には、左右の上部スピーカユニット 6 0 6, 6 0 7 が取り付けられる。

20

【 0 1 2 3 】

[下部発光演出装置の構成]

次に、第 2 実施形態に係る下部発光演出装置 5 5 0 について図 1 9 ~ 図 2 5 を参照して説明する。下部発光演出装置 5 5 0 は、図 1 9 に示すように、前面扉 5 2 0 の左下部に形成された演出装置取付部 5 4 1 に取り付けられる。なお、前面扉 5 2 0 の下部中央には、演出装置取付部 5 4 1 の右方に隣接して装飾パネル取付部 5 4 3 が形成される。装飾パネル取付部 5 4 3 には、装飾パネル 5 3 4 を構成する第 1 装飾パネル部材 5 3 4 a と第 2 装飾パネル部材 5 3 4 b とが装飾パネル取付部 5 4 3 を覆うように重ねて取り付けられる。また、装飾パネル取付部 5 4 3 には、上下 2 列のパネル用ランプ基板 5 4 5, 5 4 5 が基板固定部材 5 4 6 を用いて取り付け固定される。パネル用ランプ基板 5 4 5 は、装飾パネル 5 3 4 の裏面側に配置されて装飾パネル 5 3 4 を後側（裏側）から照明するようになっている。

30

【 0 1 2 4 】

演出装置取付部 5 4 1 と装飾パネル取付部 5 4 3 との間の仕切り壁部には、図 2 0 に示すように、切り欠き状の導光部 5 4 2 が形成される。導光部 5 4 2 は、下部発光演出装置 5 5 0 の右側方に射出される光を装飾パネル 5 3 4 の後側（裏側）に導くようになっている。これにより、下部発光演出装置 5 5 0 から発光する光が装飾パネル 5 3 4 の方に漏れるような演出を行うことが可能になる。

【 0 1 2 5 】

下部発光演出装置 5 5 0 は、図 2 1 ~ 図 2 3 に示すように、下部ランプ基板 5 5 1 と、下部ランプハウス 5 5 6 と、多孔プレート 5 6 1 と、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 と、第 2 下部ランプカバー 5 7 6 と、装飾カバー 5 8 1 とを有して構成される。下部ランプ基板 5 5 1 は、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 の外周形状に合わせた板状に形成される。下部ランプ基板 5 5 1 の実装面 5 5 1 a には、複数の下部演出ランプ 5 5 2, 5 5 2, ... が配設される。下部演出ランプ 5 5 2 は、下部ランプ基板 5 5 1 の実装面 5 5 1 a の全体に亘り散らばるように配置される。また、下部ランプ基板 5 5 1 の各部には、下部ランプハウス 5 5 6 の基板固定部 5 5 7 が挿通される基板固定孔 5 5 3 が形成される。下部ランプ基板 5 5 1 は、演出制御ユニット 5 1 7 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 5 1 7 から送信されたランプ制御信号に応じて、下部演出ランプ 5 5 2 の発光制御を行う。

40

【 0 1 2 6 】

50

下部ランプハウス 556 は、樹脂材料を用いて、下部ランプ基板 551 を受容可能な板状に形成される。下部ランプハウス 556 の底部には、樹脂ファスナー等からなる基板固定部 557 が複数設けられ、この基板固定部 557 を下部ランプ基板 551 の基板固定孔 553 に挿通させることにより、下部ランプ基板 551 が下部ランプハウス 556 に前方を向く状態で取り付け固定される。下部ランプハウス 556 の外周端部近傍には、下部ランプハウス 556 を第 2 下部ランプカバー 576 等に結合させるための結合ネジ（図示せず）が挿通されるネジ挿通孔部 558 が複数形成される。

【0127】

多孔プレート 561 は、樹脂材料を用いて、下部ランプ基板 551 と重なる板状に形成される。多孔プレート 561 には、下部ランプ基板 551 の複数の下部演出ランプ 552 , 552 , ... に対応する複数の通過孔 562 , 562 , ... が形成される。通過孔 562 は、下部演出ランプ 552 と対向するように形成され、対向する下部演出ランプ 552 から発光した光を通過させることができるようになっている。多孔プレート 561 の外周端部近傍には、多孔プレート 561 を第 2 下部ランプカバー 576 等に結合させるための結合ネジ（図示せず）が挿通されるネジ挿通孔 563 が形成される。

10

【0128】

多孔プレート 561 は、結合される第 2 下部ランプカバー 576 と下部ランプハウス 556 とを介して、図 24 (b) および図 25 に示すように、下部ランプ基板 551 に対して所定の照明間隔だけ離間するように配置される。多孔プレート 561 が下部ランプ基板 551 に対して所定の照明間隔だけ離間して配置されることで、下部演出ランプ 552 から発光した光のうち中心側の一部が、当該下部演出ランプ 552 の真正面に対向する通過孔 562 を通過するとともに、下部演出ランプ 552 から発光した光のうち周辺側の一部が、当該下部演出ランプ 552 の真正面に対向する通過孔 562 に隣接したいずれかの通過孔 562 を通過するようになっている。なお、多孔プレート 561 と下部ランプ基板 551 との照明間隔は、下部演出ランプ 552 の発光範囲（例えば、光軸を挟んで 120 度の範囲）、通過孔 562 の大きさ、通過孔 562 の配置間隔等に応じて設定される。

20

【0129】

第 1 下部ランプカバー 571 は、透光性を有する乳白色の樹脂材料を用いて、図 22 ~ 図 23 に示すように、第 2 下部ランプカバー 576 に形成される装飾の外周形状（例えば、花形の装飾の外周形状）に合わせた蓋状に形成される。第 1 下部ランプカバー 571 は、第 2 下部ランプカバー 576 のカバー受容部 577 の後側（裏側）に重ねて配置され、多孔プレート 561 の前面側を覆うようになっている。第 1 下部ランプカバー 571 の前面部 572 は、多孔プレート 561 と略平行に所定間隔（通過孔 562 の形状に応じた複数の光の形状を映し出すことが可能な間隔）だけ離間して配置され、多孔プレート 561 の通過孔 562 を通過した光が透過するようになっている。これにより、第 1 下部ランプカバー 571 の前面部 572 においては、通過孔 562 の形状に応じた断面形状（例えば、図 24 (a) の二点鎖線で示すように円形状）を有する複数の光が互いに交わるように透過して映し出される。なお、乳白色の樹脂材料を用いて形成された第 1 下部ランプカバー 571 は、通過孔 562 を通過した光の第 1 の投映面として機能し、通過孔 562 を通過した光によって形成される絵柄が比較的明瞭に映し出される。

30

40

【0130】

なお、第 1 下部ランプカバー 571 の右側の側面部 573 にも、多孔プレート 561 の通過孔 562 を通過した光が透過するようになっている。第 1 下部ランプカバー 571 の右側の側面部 573 を透過した光は、図 24 (b) に示すように、第 1 および第 2 下部ランプカバー 571 , 576 と装飾カバー 581 との間に形成された間隙部を通過して、下部発光演出装置 550 の右側方（裏側）に射出されるようになっている。下部発光演出装置 550 の右側方に射出された光は、前述のように、演出装置取付部 541 に形成された導光部 542 を通過して、装飾パネル 534 の後側（裏側）に導かれる。

【0131】

第 2 下部ランプカバー 576 は、スモーク状の（シボ加工が施された）半透明の樹脂材

50

料を用いて、所定の装飾形状（例えば、花形の装飾の形状）に形成される。第2下部ランプカバー576の中央部には、第1下部ランプカバー571を受容して重なるカバー受容部577が形成される。第2下部ランプカバー576の後側（裏側）には、下部ランプハウス556のネジ挿通孔部558に挿通された結合ネジ（図示せず）がネジ固定される第1ネジ穴部578が形成される。第2下部ランプカバー576には、多孔プレート561のネジ挿通孔563に挿通された結合ネジ（図示せず）がネジ固定される第2ネジ穴部579が形成される。これにより、多孔プレート561が第2下部ランプカバー576の後側（裏側）に結合されるとともに、多孔プレート561の後方に重なるように、下部ランプハウス556が第2下部ランプカバー576の後側（裏側）に結合される。なお、第1下部ランプカバー571に重ねて設けられた第2下部ランプカバー576は、通過孔562を通過した光の第2の投映面として機能するが、第1下部ランプカバー571と異なるスモーク状の樹脂材料を用いて形成されるため、第1下部ランプカバー571のみを光が透過する場合よりも若干薄くて大きい絵柄が映し出される。

10

【0132】

装飾カバー581は、樹脂材料を用いて、第2下部ランプカバー576に合わせた所定の装飾形状（例えば、花形の装飾の形状）に形成される。装飾カバー581は、結合ネジ（図示せず）を用いて、第2下部ランプカバー576の前面側（表面側）に重ねて結合される。装飾カバー581には、第2下部ランプカバー576を前面側に露出させる抜き穴部582が形成される。なお、装飾カバー581の左側部は、前面扉520の左側部を構成するように壁状に形成される。

20

【0133】

以上のように構成される下部発光演出装置550において、下部ランプ基板551の複数の下部演出ランプ552、552、...から発光した光は、多孔プレート561の複数の通過孔562、562、...を通過して、第1下部ランプカバー571および第2下部ランプカバー576を透過する。このとき、下部演出ランプ552から発光した光のうち中心側の一部が、当該下部演出ランプ552の真正面に対向する通過孔562を通過するとともに、下部演出ランプ552から発光した光のうち周辺側の一部が、当該下部演出ランプ552の真正面に対向する通過孔562に隣接したいずれかの通過孔562を通過するようになっている。これにより、一つの下部演出ランプ552から発光した光は、二つ以上の通過孔562を通過して第1下部ランプカバー571に達する。

30

【0134】

そのため、第1下部ランプカバー571の前面部572において、通過孔562の形状に応じた断面形状（円形状）を有する複数の光が互いに交わるように透過し、第1下部ランプカバー571および第2下部ランプカバー576には、図24(a)の二点鎖線で示すように、通過孔562の形状に応じた複数の円形状の光が互いに交わって構成される模様が映し出される。このように、第2実施形態によれば、多孔プレート561を利用して、第1下部ランプカバー571および第2下部ランプカバー576に模様を映し出すことができるので、簡便な構成で、より多彩な演出を行うことが可能になる。

【0135】

[上部マスクユニットの構成]

次に、第2実施形態に係る上部マスクユニット600について図26を参照して説明する。第2実施形態に係る上部マスクユニット600は、図26に示すように、上部マスク610と、左右の上部スピーカーユニット606、607と、第1～第3電飾装置620～640と、上部エスカッション650と、保護カバー653と、上部発光演出装置660とを主体に構成される。上部マスク610は、透明樹脂材料を用いて、中央に窓部611を有したブロック状に形成される。上部マスク610の窓部611の後側に、上部エスカッション650、保護カバー653、および上部発光演出装置660が、この順に後方へ並んで取り付けられる。

40

【0136】

上部マスク610の左側には、左上部スピーカーユニット606が取り付けられる左ス

50

ピーカー取付部 6 1 2 が形成される。左スピーカ取付部 6 1 2 は、前後に貫通した角穴状に形成される。左上部スピーカユニット 6 0 6 は、左スピーカ取付部 6 1 2 の開口部を塞ぐように左スピーカ取付部 6 1 2 の後側に取り付けられる。左スピーカ取付部 6 1 2 の前面側には、左スピーカ取付部 6 1 2 の開口部を覆う左側フロントスピーカカバー 6 1 5 とともに、装飾が施された左スピーカ装飾部材 6 1 6 が取り付けられる。

【 0 1 3 7 】

上部マスク 6 1 0 の右側には、右上部スピーカユニット 6 0 7 が取り付けられる右スピーカ取付部 6 1 3 が形成される。右スピーカ取付部 6 1 3 は、前後に貫通した円穴状に形成される。右上部スピーカユニット 6 0 7 は、右スピーカ取付部 6 1 3 の開口部を塞ぐように右スピーカ取付部 6 1 3 の後側に取り付けられる。右スピーカ取付部 6 1 3 の前面側には、右スピーカ取付部 6 1 3 の開口部を覆う右側フロントスピーカカバー 6 1 7 とともに、装飾が施された右スピーカ装飾部材 6 1 8 およびスピーカリング 6 1 9 が取り付けられる。

10

【 0 1 3 8 】

なお、左スピーカ取付部 6 1 2 の開口部（左側フロントスピーカカバー 6 1 5）の断面積と、右スピーカ取付部 6 1 3 の開口部（右側フロントスピーカカバー 6 1 7）の断面積とは、同じ断面積になるように設定される。これにより、左側フロントスピーカカバー 6 1 5 の形状と右側フロントスピーカカバー 6 1 7 の形状が、装飾上異なる場合であっても、左右の上部スピーカユニット 6 0 6 , 6 0 7 から発せられる音声を通る左右のスピーカ取付部 6 1 2 , 6 1 3 の開口部の大きさが同じになるように設定することで、左右の上部スピーカユニット 6 0 6 , 6 0 7 から発せられる音声の音質が変わるのを防止することができる。

20

【 0 1 3 9 】

上部マスク 6 1 0 の中央上部には、裏側（後側）から第 1 電飾装置 6 2 0 が取り付けられる第 1 電飾部 6 1 4 a が形成される。上部マスク 6 1 0 の左側部には、裏側（後側）から第 2 電飾装置 6 3 0 が取り付けられる第 2 電飾部 6 1 4 b が形成される。上部マスク 6 1 0 の上部左側には、裏側（後側）から第 3 電飾装置 6 4 0 が取り付けられる第 3 電飾部 6 1 4 c が形成される。また、上部マスク 6 1 0 の裏側（後側）上部には、上部マスク 6 1 0 を前面扉 5 2 0 の前面枠 5 2 1 に仮固定するための仮固定部材 6 5 4 が取り付けられる。

30

【 0 1 4 0 】

第 1 電飾装置 6 2 0 は、第 1 電飾基板 6 2 1 と、第 1 補助電飾基板 6 2 3 と、第 1 ランプハウス 6 2 5 と、仕切り部材 6 2 6 と、第 1 電飾部材 6 2 7 とを有して構成される。第 1 電飾基板 6 2 1 は、左右に細長く延びる板状に形成される。第 1 電飾基板 6 2 1 の実装面には、第 1 電飾部材 6 2 7 を発光させるための複数の第 1 電飾ランプ（図示せず）が配設される。第 1 電飾基板 6 2 1 は、演出制御ユニット 5 1 7 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 5 1 7 から送信されたランプ制御信号に応じて、第 1 電飾ランプの発光制御を行う。第 1 補助電飾基板 6 2 3 は、左右に延びる板状に形成され、第 1 電飾基板 6 2 1 の右上方に配置される。第 1 補助電飾基板 6 2 3 の実装面には、上部マスク 6 1 0 における第 1 電飾部 6 1 4 a の右上方部分を発光させるための複数の第 1 補助電飾ランプ（図示せず）が配設される。第 1 補助電飾基板 6 2 3 は、演出制御ユニット 5 1 7 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 5 1 7 から送信されたランプ制御信号に応じて、第 1 補助電飾ランプの発光制御を行う。

40

【 0 1 4 1 】

第 1 ランプハウス 6 2 5 は、樹脂材料を用いて左右に延びる板状に形成され、第 1 電飾基板 6 2 1 および第 1 補助電飾基板 6 2 3 を前方へ向くように支持する。第 1 ランプハウス 6 2 5 には、第 1 電飾基板 6 2 1 の前方を覆うように、仕切り部材 6 2 6 および第 1 電飾部材 6 2 7 が結合される。仕切り部材 6 2 6 は、樹脂材料を用いて、内側が小窓状に仕切られた筒状（ハニカム形状）に形成される。仕切り部材 6 2 6 は、第 1 電飾基板 6 2 1 の前方に配設され、第 1 電飾基板 6 2 1 の第 1 電飾ランプから発光した光を別個に仕切っ

50

て第1電飾部材627に導くようになっている。第1電飾部材627は、透光性の樹脂材料を用いて、左右に細長く延びる板状に形成される。第1電飾部材627は、仕切り部材626の前方に配設され、第1電飾基板621の第1電飾ランプから発光した光を透過させて発光可能に構成される。

【0142】

第2電飾装置630は、第2電飾基板631と、第2ランプハウス635と、第2電飾部材637とを有して構成される。第2電飾基板631は、略五角形状に広がる板状に形成される。第2電飾基板631の実装面には、第2電飾部材637を発光させるための複数の第2電飾ランプ(図示せず)が配設される。第2電飾基板631は、演出制御ユニット517と電気的に接続され、演出制御ユニット517から送信されたランプ制御信号に応じて、第2電飾ランプの発光制御を行う。

10

【0143】

第2ランプハウス635は、樹脂材料を用いて略五角形状に広がる板状に形成され、第2電飾基板631を左方へ向くように支持する。第2ランプハウス635には、第2電飾基板631の左方を覆うように、第2電飾部材637が結合される。第2電飾部材637は、透光性の樹脂材料を用いて、略五角形状に広がる板状に形成される。第2電飾部材637は、第2電飾基板631の左方に配設され、第2電飾基板631の第2電飾ランプから発光した光を透過させて発光可能に構成される。

【0144】

第3電飾装置640は、第3電飾基板641と、第3ランプハウス645と、第3電飾部材647とを有して構成される。第3電飾基板641は、略三角形形状に広がる板状に形成される。第3電飾基板641の実装面には、第3電飾部材647を発光させるための複数の第3電飾ランプ(図示せず)が配設される。第3電飾基板641は、演出制御ユニット517と電気的に接続され、演出制御ユニット517から送信されたランプ制御信号に応じて、第3電飾ランプの発光制御を行う。

20

【0145】

第3ランプハウス645は、樹脂材料を用いて略三角形形状に広がる板状に形成され、第3電飾基板641を上方へ向くように支持する。第3ランプハウス645には、第3電飾基板641の上方を覆うように、第3電飾部材647が結合される。第3電飾部材647は、透光性の樹脂材料を用いて、略三角形形状に広がる板状に形成される。第3電飾部材647は、第3電飾基板641の上方に配設され、第3電飾基板641の第3電飾ランプから発光した光を透過させて発光可能に構成される。

30

【0146】

上部エスカッション650は、樹脂材料を用いて、上部マスク610の窓部611の形状に合わせた枠状に形成される。上部エスカッション650は、上部マスク610の窓部611に取り付けられる。上部エスカッション650の中央部には、窓穴部651が形成される。上部エスカッション650の右下部には基板取付部652が形成され、この基板取付部652に、上部マスク610における右スピーカー取付部613の下方部分を照明するための装飾ランプ基板655が取り付けられる。また、上部エスカッション650の左下部には、上部マスク610における左スピーカー取付部612の下方部分を照明するためのランプユニット657が設けられる。

40

【0147】

保護カバー653は、透明の樹脂材料を用いて、上部エスカッション650の窓穴部651の形状に合わせた板状に形成される。保護カバー653は、上部発光演出装置660とともに上部エスカッション650の後側から窓穴部651を塞ぐように取り付けられる。これにより、上部発光演出装置660は、表示部が保護カバー653に覆われて前方を向くように、上部エスカッション650の後側に取り付けられる。

【0148】

[上部発光演出装置の構成]

次に、第2実施形態に係る上部発光演出装置660について図27～図30を参照して

50

説明する。上部発光演出装置 660 は、図 27 ~ 28 に示すように、第 1 上部ランプ基板 661 と、第 1 上部基板カバー 666 と、第 2 上部ランプ基板 671 と、第 2 上部基板カバー 676 と、上部ランプハウス 681 と、裏側上部装飾部材 691 と、上部導光板 692 と、表側上部装飾部材 693 と、固定フレーム 696 とを有して構成される。なお、第 1 上部ランプ基板 661 および第 2 上部ランプ基板 671 は、演出制御ユニット 517 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 517 から送信されたランプ制御信号に応じて、各ランプの発光制御を行う。

【0149】

第 1 上部ランプ基板 661 は、左右に細長く延びる板状に形成される。第 1 上部ランプ基板 661 の実装面には、第 1 上部演出ランプ 662 (図 29 を参照) が左右方向に 1 列に並んで複数配設される。第 1 上部ランプ基板 661 は、第 1 上部演出ランプ 662 が上部導光板 692 の上側の縁部 692a と対向するように、実装面を下方に向けて上部ランプハウス 681 の第 1 ランプ取付部 682 に取り付けられる。第 1 上部演出ランプ 662 は、上部導光板 692 の縁部 692a に入射する光を発光可能に構成される。第 1 上部ランプ基板 661 には、上部ランプハウス 681 の第 1 ランプ取付部 682 に形成された位置決めピン 683 と係合可能な位置決め孔 663 が複数形成される。また、第 1 上部ランプ基板 661 には、上部基板取付ネジ 669 が挿通されるネジ挿通孔 664 が複数形成される。

10

【0150】

第 1 上部基板カバー 666 は、樹脂材料を用いて、第 1 上部ランプ基板 661 の形状に合わせて左右に細長く延びる板状に形成される。第 1 上部基板カバー 666 は、第 1 上部ランプ基板 661 の上側に重ねられて上部ランプハウス 681 の第 1 ランプ取付部 682 に取り付けられ、第 1 上部ランプ基板 661 における実装面と反対側の面を覆うようになっている。第 1 上部基板カバー 666 には、第 1 上部ランプ基板 661 のネジ挿通孔 664 と位置整合して上部基板取付ネジ 669 が挿通されるネジ挿通孔 667 が複数形成される。また、第 1 上部基板カバー 666 の後縁部には、第 1 上部ランプ基板 661 における実装面と反対側の面に配設されたコネクタ 661a を露出させるコネクタ露出部 668 が形成される。

20

【0151】

第 2 上部ランプ基板 671 は、左右に延びる板状に形成される。第 2 上部ランプ基板 671 の実装面には、第 2 上部演出ランプ 672 が左右方向に 2 列に並んで複数配設される。第 2 上部ランプ基板 671 は、第 2 上部基板カバー 676 とともに実装面を前方に向けて上部ランプハウス 681 の第 2 ランプ取付部 685 に取り付けられる。第 2 上部演出ランプ 672 は、裏側上部装飾部材 691 に向けて光を発光可能に構成される。

30

【0152】

第 2 上部基板カバー 676 は、樹脂材料を用いて、第 2 上部ランプ基板 671 を後方から支持可能な板状に形成される。第 2 上部基板カバー 676 は、第 2 上部ランプ基板 671 を後方から支持した状態で上部ランプハウス 681 の第 2 ランプ取付部 685 に取り付けられ、第 2 上部ランプ基板 671 における実装面と反対側の面を覆うようになっている。第 2 上部基板カバー 676 の上端部および下端部には、上部ランプハウス 681 の第 2 ランプ取付部 685 (内周側) に形成された係合溝部 (図示せず) と係合可能な係合爪部 677 が形成される。第 2 上部基板カバー 676 の係合爪部 677 が第 2 ランプ取付部 685 の係合溝部と係合した状態で、第 2 上部基板カバー 676 および第 2 上部ランプ基板 671 が第 2 ランプ取付部 685 に対して取り付け保持される。第 2 上部基板カバー 676 の後壁部には、第 2 上部ランプ基板 671 における実装面と反対側の面に配設されたコネクタ 671a (図 29 を参照) を露出させるコネクタ露出部 678 が形成される。

40

【0153】

上部ランプハウス 681 は、樹脂材料を用いて、前方が開口した箱状に形成される。上部ランプハウス 681 の上端部には、左右に細長く延びる平面状の第 1 ランプ取付部 682 が形成される。第 1 ランプ取付部 682 には、第 1 上部ランプ基板 661 の位置決め孔

50

663と係合可能な位置決めピン683が複数形成される。また、第1ランプ取付部682には、第1上部ランプ基板661のネジ挿通孔664と位置整合して上部基板取付ネジ669がネジ固定される第1ネジ穴部684が形成される。第1ランプ取付部682の上に第1上部ランプ基板661と第1上部基板カバー666とを順に重ねて配置し、上部基板取付ネジ669を第1上部ランプ基板661と第1上部基板カバー666のネジ挿通孔664、667にそれぞれ挿通させて、第1ネジ穴部684にネジ固定することにより、第1上部ランプ基板661が第1上部基板カバー666に覆われた状態で第1ランプ取付部682に取り付けられる。

【0154】

上部ランプハウス681の後部には、左右に延びる凹んだ壁状の第2ランプ取付部685が形成される。第2上部ランプ基板671は、図29に示すように、第2ランプ取付部685の裏面側(後面側)に重なるように取り付けられる。第2ランプ取付部685には、第2上部ランプ基板671の第2上部演出ランプ672を上部ランプハウス681の内部空間側に露出させるランプ露出穴686が複数形成される。

10

【0155】

図28および図29に示すように、上部ランプハウス681の前部には、棒状の装飾部材取付部687が形成される。装飾部材取付部687には、裏側上部装飾部材691と、上部導光板692と、表側上部装飾部材693とが、この順に前方に重ねて取り付けられる。装飾部材取付部687には、フレーム取付ネジ698がネジ固定される第2ネジ穴部689が形成される。

20

【0156】

表側上部装飾部材693は、透光性の樹脂材料を用いてシート状に形成され、上部導光板692の表側(前側)に重ねて配置される。表側上部装飾部材693の表面または裏面(前面または後面)には、インクジェット印刷により、所定の図柄(例えば、物語風の絵柄や文字)が描かれた第1上部演出図柄693aが形成される。裏側上部装飾部材691は、透光性の樹脂材料を用いてシート状に形成され、上部導光板692の裏側(後側)に重ねて配置される。裏側上部装飾部材691の表面または裏面(前面または後面)には、シルク印刷により、第1上部演出図柄693aと趣の異なる図柄(例えば、物語風の絵柄や文字)が描かれた第2上部演出図柄691aが形成される。なお、本実施形態において、第1上部演出図柄693aおよび第2上部演出図柄691aは、装飾的な図柄であるため、図28および図30の二点鎖線で示すように、簡略化して示している。

30

【0157】

上部導光板692は、透明樹脂材料を用いて、表側上部装飾部材693および裏側上部装飾部材691の形状に合わせた長方形の板状に形成される。上部導光板692は、表側上部装飾部材693と裏側上部装飾部材691との間に重なるように配置される。上部導光板692の裏面(後面)全体には、微細な凹凸からなる凹凸面692cが形成されており、上部導光板692の縁部692aに入射した光を裏側の凹凸面692cで反射させて、表側の射出面692dから全面的に光を射出させることができるようになっている。

【0158】

固定フレーム696は、樹脂材料を用いて、上部ランプハウス681の装飾部材取付部687の形状に合わせた棒状に形成される。固定フレーム696の左右端部には、装飾部材取付部687の第2ネジ穴部689と位置整合してフレーム取付ネジ698が挿通されるネジ挿通孔697が形成される。フレーム取付ネジ698を固定フレーム696のネジ挿通孔697に挿通させて、装飾部材取付部687の第2ネジ穴部689にネジ固定することにより、裏側上部装飾部材691と、上部導光板692と、表側上部装飾部材693とが、固定フレーム696によって上部ランプハウス681の装飾部材取付部687に取り付け固定される。なお、固定フレーム696には、第1上部ランプ基板661または第2上部ランプ基板671等から延びる電気ケーブルを固定可能な束線部材699が取り付けられるようになっている。

40

【0159】

50

以上のように構成される上部発光演出装置 660 において、第 1 上部ランプ基板 661 の第 1 上部演出ランプ 662 が発光すると、第 1 上部演出ランプ 662 から発光した光は、上部導光板 692 の縁部 692a に入射し、上部導光板 692 の裏側の凹凸面 692c で反射して表側の射出面 692d から射出される。第 1 上部演出ランプ 662 から発光して上部導光板 692 の射出面 692d から射出される光によって、上部導光板 692 の表側（前側）に配置された表側上部装飾部材 693 の第 1 上部演出図柄 693a が照明される。そのため、第 1 上部演出ランプ 662 を発光させることにより、上部発光演出装置 660 は、表側上部装飾部材 693 の第 1 上部演出図柄 693a のみを発光表示することができる（図 30（a）を参照）。

【0160】

一方、第 2 上部ランプ基板 671 の第 2 上部演出ランプ 672 が発光すると、第 2 上部演出ランプ 672 から発光した光は、第 2 上部演出ランプ 672 と対向する裏側上部装飾部材 691 の裏側（後側）に入射し、裏側上部装飾部材 691、上部導光板 692、および表側上部装飾部材 693 を順に透過する。第 2 上部演出ランプ 672 から発光して裏側上部装飾部材 691 の裏側に入射する光によって、裏側上部装飾部材 691 の第 2 上部演出図柄 691a が照明される。そのため、第 2 上部演出ランプ 672 を発光させることにより、上部発光演出装置 660 は、裏側上部装飾部材 691 の第 2 上部演出図柄 691a を、上部導光板 692 および表側上部装飾部材 693 を通して発光表示することができる（図 30（b）を参照）。

【0161】

なお、前述したように、裏側上部装飾部材 691 の第 2 上部演出図柄 691a はシルク印刷によって形成され、表側上部装飾部材 693 の第 1 上部演出図柄 693a はインクジェット印刷により形成される。第 2 上部演出ランプ 672 から発光して裏側上部装飾部材 691 を透過した光は、シルク印刷よりもインクの粒子間の隙間が大きいインクジェット印刷によって第 1 上部演出図柄 693a が形成された表側上部装飾部材 693 を透過する。そのため、第 2 上部演出ランプ 672 を発光させることにより、上部発光演出装置 660 は、第 2 上部演出図柄 691a を第 1 上部演出図柄 693a よりも強調して発光表示することができる。また、裏側上部装飾部材 691 に、第 2 上部演出図柄 691a として第 1 上部演出図柄 693a よりも濃い色（黒色等）の背景を印刷形成することで、第 2 上部演出ランプ 672 を発光させることにより、第 2 上部演出図柄 691a のみが視認されて第 1 上部演出図柄 693a がほぼ認識されないようにすることも可能である。

【0162】

このように、第 2 実施形態によれば、第 1 上部ランプ基板 661 の第 1 上部演出ランプ 662 を発光させて、第 1 上部演出ランプ 662 から上部導光板 692 の縁部 692a に入射して射出面 692d から射出される光により、表側上部装飾部材 693 の第 1 上部演出図柄 693a を照明して発光表示させるように構成される。一方、第 2 上部ランプ基板 671 の第 2 上部演出ランプ 672 を発光させて、第 2 上部演出ランプ 672 からの光により、裏側上部装飾部材 691 の第 2 上部演出図柄 691a を照明して上部導光板 692 および表側上部装飾部材 693 を通して発光表示させるように構成される。そのため、上部発光演出装置 660 は、第 1 上部演出図柄 693a と第 2 上部演出図柄 691a とを切り替えて発光表示することが可能になり、液晶表示装置等を用いることなく簡便な構成で、多彩な演出を行うことができる。

【0163】

[左サイド発光演出装置の構成]

次に、第 2 実施形態に係る左サイド発光演出装置 700 について図 31 ~ 図 34 を参照して説明する。左サイド発光演出装置 700 は、図 31 ~ 図 32 に示すように、ランプユニット部 710 と、カバーユニット部 760 とを主体に構成される。ランプユニット部 710 は、図 33 に示すように、第 1 左サイドランプ基板 711 と、第 1 左基板カバー 716 と、第 1 補助照明基板 721 と、第 1 補助基板カバー 726 と、第 2 左サイドランプ基板 731 と、第 2 左基板カバー 736 と、第 2 補助照明基板 746 と、第 2 補助基板カバー

10

20

30

40

50

ー 7 4 8 と、左サイドランプハウス 7 5 1 とを有して構成される。なお、第 1 左サイドランプ基板 7 1 1、第 1 補助照明基板 7 2 1、第 2 左サイドランプ基板 7 3 1、および第 2 補助照明基板 7 4 6 は、演出制御ユニット 5 1 7 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 5 1 7 から送信されたランプ制御信号に応じて、各ランプの発光制御を行う。

【 0 1 6 4 】

第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 は、上下に細長く延びる板状に形成される。第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 の実装面には、第 1 左サイド演出ランプ 7 1 2 が上下方向に 1 列に並んで複数配設される。第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 は、第 1 左サイド演出ランプ 7 1 2 がカバーユニット部 7 6 0 の左導光板 7 7 2 の長手方向縁部 7 7 2 a と対向するように、第 1 左基板カバー 7 1 6 を介して左サイドランプハウス 7 5 1 の長手方向縁部 7 5 4 a に取り付けられる。第 1 左サイド演出ランプ 7 1 2 は、左導光板 7 7 2 の長手方向縁部 7 7 2 a に入射する光を発光可能に構成される。

10

【 0 1 6 5 】

第 1 左基板カバー 7 1 6 は、樹脂材料を用いて、左サイドランプハウス 7 5 1 の長手方向縁部 7 5 4 a に沿って上下に細長く延びる板状に形成される。第 1 左基板カバー 7 1 6 の裏側（後側）に重ねて第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 が前方を向くように取り付けられ、第 2 左基板カバー 7 3 6 の第 1 ランプ取付部 7 4 3 と第 1 左基板カバー 7 1 6 との間に第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 が挟持されるようになっている。そのため、第 1 左基板カバー 7 1 6 には、第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 の第 1 左サイド演出ランプ 7 1 2 を前方に露出させるランプ露出穴 7 1 6 a が複数形成される。第 1 左基板カバー 7 1 6 の後部には、第 2 左基板カバー 7 3 6 の係止溝部 7 4 4 に係止可能な係止爪部 7 1 7 が形成される。

20

【 0 1 6 6 】

第 1 左基板カバー 7 1 6 の上部には、左サイドランプハウス 7 5 1 の傾斜縁部 7 5 5 a に沿って傾斜して延びる傾斜部 7 1 8 が形成される。第 1 左基板カバー 7 1 6 の傾斜部 7 1 8 の裏側（後側）に重ねて第 1 補助照明基板 7 2 1 が前方を向くように取り付けられ、第 1 補助基板カバー 7 2 6 と第 1 左基板カバー 7 1 6 の傾斜部 7 1 8 との間に第 1 補助照明基板 7 2 1 が挟持されるようになっている。そのため、第 1 左基板カバー 7 1 6 の傾斜部 7 1 8 には、第 1 補助照明基板 7 2 1 の第 1 補助照明ランプ 7 2 2 を前方に露出させるランプ露出穴（図示せず）が複数形成される。

30

【 0 1 6 7 】

また、第 1 左基板カバー 7 1 6 の後部には、第 1 左基板カバー 7 1 6 を左サイドランプハウス 7 5 1 の長手方向縁部 7 5 4 a に結合させるための結合ネジ 7 5 0 がネジ固定される第 1 ポス部 7 1 9 a が形成される。第 1 左基板カバー 7 1 6 の傾斜部 7 1 8 には、第 1 補助基板カバー 7 2 6 の傾斜ボス部 7 2 7 と結合ネジ（図示せず）等を用いて結合される第 2 ポス部 7 1 9 b が形成される。第 1 左基板カバー 7 1 6 の上端部には、カバーユニット部 7 6 0 の上端部が結合される上側カバー結合部 7 2 0 が形成される。

【 0 1 6 8 】

第 1 補助照明基板 7 2 1 は、傾斜して上下に細長く延びる板状に形成される。第 1 補助照明基板 7 2 1 の実装面には、第 1 補助照明ランプ 7 2 2 が上下方向に 1 列に並んで複数配設される。第 1 補助照明基板 7 2 1 は、第 1 補助照明ランプ 7 2 2 がカバーユニット部 7 6 0 に構成される左導光板 7 7 2 の傾斜縁部 7 7 2 b と対向するように、第 1 左基板カバー 7 1 6（傾斜部 7 1 8）を介して左サイドランプハウス 7 5 1 の傾斜縁部 7 5 5 a に取り付けられる。第 1 補助照明ランプ 7 2 2 は、左導光板 7 7 2 の傾斜縁部 7 7 2 b に入射する光を発光可能に構成される。

40

【 0 1 6 9 】

第 1 補助基板カバー 7 2 6 は、傾斜して上下に細長く延びる板状に形成される。第 1 補助基板カバー 7 2 6 には、第 1 左基板カバー 7 1 6 の第 2 ポス部 7 1 9 b と結合される傾斜ボス部 7 2 7 が形成される。これにより、第 1 補助基板カバー 7 2 6 は、第 1 左基板カバー 7 1 6 の傾斜部 7 1 8 に結合されて当該傾斜部 7 1 8 との間で第 1 補助照明基板 7 2

50

1を挟持するようになっている。なお、第1補助基板カバー726は、第1補助照明基板721における実装面と反対側の面に配設されたコネクタ723を裏側(後側)露出させるように、一部が切り欠かれて形成される。

【0170】

第2左サイドランプ基板731は、上下に延びる板状に形成される。第2左サイドランプ基板731の実装面には、第2左サイド演出ランプ732が左右2列で上下方向に並んで複数配設される。第2左サイドランプ基板731は、第2左基板カバー736とともに実装面を前方に向けて左サイドランプハウス751の第2ランプ取付部754の裏側(後側)に取り付けられる。第2左サイド演出ランプ732は、カバーユニット部760の裏側左装飾部材771に向けて光を発光可能に構成される。

10

【0171】

第2左サイドランプ基板731の上下には、第2左基板カバー736のネジ穴部737にネジ固定される結合ネジ(図示せず)が挿通される第1ネジ挿通孔733が形成される。結合ネジを第1ネジ挿通孔733に挿通させて第2左基板カバー736のネジ穴部737にネジ固定することにより、第2左サイドランプ基板731の裏側(後側)に第2左基板カバー736が重なるように結合される。また、第2左サイドランプ基板731の上下には、左サイドランプハウス751のネジ穴部757にネジ固定される固定ネジ(図示せず)が挿通される第2ネジ挿通孔734が形成される。固定ネジを第2ネジ挿通孔734に挿通させて左サイドランプハウス751のネジ穴部757にネジ固定することにより、左サイドランプハウス751の第2ランプ取付部754の裏側(後側)に第2左サイドランプ基板731および第2左基板カバー736が重なるように取り付け固定される。第2左サイドランプ基板731の側縁部には、左サイドランプハウス751の取付ボス部758が挿通されるボス挿通部735が形成される。

20

【0172】

第2左基板カバー736は、樹脂材料を用いて、第2左サイドランプ基板731の裏側(後側)を覆うように上下に延びる板状に形成される。第2左基板カバー736の上下には、第2左サイドランプ基板731の裏側(後側)に第2左基板カバー736を結合させるための結合ネジ(図示せず)がネジ固定されるネジ穴部737が形成される。第2左基板カバー736には、左サイドランプハウス751の第2ランプ取付部754の裏側(後側)に第2左サイドランプ基板731および第2左基板カバー736を取り付け固定するための固定ネジ(図示せず)が挿通されるネジ挿通孔738が形成される。

30

【0173】

第2左基板カバー736の上部および中央部には、第1左サイドランプ基板711および第2左サイドランプ基板731における実装面と反対側の面に配設されたコネクタ713を裏側(後側)に露出させるコネクタ露出部739が形成される。第2左基板カバー736の側縁部近傍には、第1左基板カバー716の第1ボス部719aが挿通される第1ボス挿通部741が形成される。第2左基板カバー736の中間部には、左サイドランプハウス751の取付ボス部758が挿通される第2ボス挿通部742が形成される。第2左基板カバー736の側縁部には、第1左サイドランプ基板711とともに第1左基板カバー716が結合される第1ランプ取付部743が形成される。第1ランプ取付部743には、第1左基板カバー716の係止爪部717が係止可能な係止溝部744が形成される。

40

【0174】

第2補助照明基板746は、上下に短く延びる板状に形成される。第2補助照明基板746の実装面には、第2補助照明ランプ747が上下方向に並んで複数配設される。第2補助照明基板746は、第2補助基板カバー748とともに実装面を前方に向けて左サイドランプハウス751の補助ランプ取付部755の裏側(後側)に取り付けられる。第2補助照明ランプ747は、カバーユニット部760の裏側左装飾部材771に向けて光を発光可能に構成される。

【0175】

50

第2補助基板カバー748は、樹脂材料を用いて、第2補助照明基板746の裏側を覆うように上下に短く延びる板状に形成される。第2補助基板カバー748には、左サイドランプハウス751の(最も上側の)ネジ穴部757にネジ固定される固定ネジ(図示せず)が挿通されるネジ挿通孔749が形成される。固定ネジをネジ挿通孔749に挿通させて左サイドランプハウス751のネジ穴部757にネジ固定することにより、左サイドランプハウス751の補助ランプ取付部755の裏側(後側)に第2補助照明基板746および第2補助基板カバー748が重なるように取り付け固定される。

【0176】

左サイドランプハウス751は、樹脂材料を用いて、上下に延びる板状に形成される。左サイドランプハウス751の下端部に略三角形の底部752が形成され、この底部752の下側に、カバーユニット部760の下端部が結合される下側カバー結合部753が形成される。左サイドランプハウス751の後部には、上下に延びる壁状の第2ランプ取付部754が形成される。第2左サイドランプ基板731は、図34に示すように、第2ランプ取付部754の裏面側(後面側)に重なるように取り付けられる。図33に示すように、第2ランプ取付部754には、第2左サイドランプ基板731の第2左サイド演出ランプ732を左サイドランプハウス751の内部空間側に露出させるランプ露出穴756が複数形成される。第2ランプ取付部754の上下には、第2ランプ取付部754の裏面側(後面側)に第2左サイドランプ基板731を固定するための固定ネジ(図示せず)がネジ固定されるネジ穴部757が形成される。第2ランプ取付部754の裏側(後側)には、左サイド発光演出装置700を前面扉520に取り付け固定するための取付ボス部758が形成される。

10

20

【0177】

第2ランプ取付部754の側縁部には、左サイドランプハウス751(第2ランプ取付部754)の長手方向に沿って延びる長手方向縁部754aが形成される。第2ランプ取付部754の長手方向縁部754aには、結合ネジ750が挿通されるネジ挿通孔759が形成される。結合ネジ750をネジ挿通孔759に挿通させて第1左基板カバー716の第1ボス部719aにネジ固定することにより、第1左サイドランプ基板711が取り付けられた第1左基板カバー716が左サイドランプハウス751の長手方向縁部754aに結合される。

【0178】

左サイドランプハウス751における第2ランプ取付部754の上側には、補助ランプ取付部755が形成される。第2補助照明基板746は、補助ランプ取付部755の裏面側(後面側)に重なるように取り付けられる。補助ランプ取付部755には、第2補助照明基板746の第2補助照明ランプ747を左サイドランプハウス751の内部空間側に露出させるランプ露出穴756が複数形成される。また、補助ランプ取付部755には、補助ランプ取付部755の裏面側(後面側)に第2補助照明基板746を固定するための固定ネジ(図示せず)がネジ固定されるネジ穴部757が形成される。

30

【0179】

補助ランプ取付部755の側縁部には、長手方向縁部754aの上端部から傾斜して延びる傾斜縁部755aが形成される。第1左基板カバー716が左サイドランプハウス751の長手方向縁部754aに結合された状態で、左サイドランプハウス751の傾斜縁部755aには、第1補助照明基板721が取り付けられた第1左基板カバー716の傾斜部718が接合するようになっている。

40

【0180】

カバーユニット部760は、図32に示すように、カバーフレーム761と、裏側左装飾部材771と、左導光板772と、表側左装飾部材773と、内向側カバー部材776と、外向側カバー部材781とを有して構成される。カバーユニット部760は、ランプユニット部710の前側に結合され、ランプユニット部710との間に断面視略三角形の内部空間が形成されるように構成される(図34を参照)。

【0181】

50

カバーフレーム 761 は、樹脂材料を用いて上下に延びる枠状に形成され、ランプユニット部 710 の前側に結合される。カバーフレーム 761 の上端部には、ボス状の上側ランプハウス結合部 762 が形成される。上側ランプハウス結合部 762 は、結合ネジ（図示せず）を用いて、ランプユニット部 710 の上側カバー結合部 720 と結合される。カバーフレーム 761 の下端部にも、ボス状の下側ランプハウス結合部 763 が形成される。下側ランプハウス結合部 763 は、結合ネジ（図示せず）を用いて、ランプユニット部 710 の下側カバー結合部 753 と結合される。

【0182】

スロットマシン SM2 の中心側を向くカバーフレーム 761 の右側には、内向側カバー取付部 764 が枠状に形成される。内向側カバー取付部 764 の裏側（左側）には、内向側カバー部材 776 と、表側左装飾部材 773 と、左導光板 772 と、裏側左装飾部材 771 とが、この順に裏方（左方）に重ねて取り付けられる。スロットマシン SM2 の外側を向くカバーフレーム 761 の左側には、外向側カバー取付部 765 が枠状に形成される。外向側カバー取付部 765 の裏側（右側）には、外向側カバー部材 781 が重ねて取り付けられる。

10

【0183】

表側左装飾部材 773 は、透光性の樹脂材料を用いてシート状に形成され、左導光板 772 の表側（右側）に重ねて配置される。表側左装飾部材 773 の表面または裏面（右面または左面）には、インクジェット印刷により、所定の図柄（例えば、物語風の絵柄や文字）が描かれた第 1 左演出図柄 773 a が形成される。裏側左装飾部材 771 は、透光性の樹脂材料を用いてシート状に形成され、左導光板 772 の裏側（左側）に重ねて配置される。裏側左装飾部材 771 の表面または裏面（右面または左面）には、シルク印刷により、第 1 左演出図柄 773 a と趣の異なる図柄（例えば、物語風の絵柄や文字）が描かれた第 2 左演出図柄 771 a が形成される。なお、本実施形態において、第 1 左演出図柄 773 a および第 2 左演出図柄 771 a は、装飾的な図柄であるため、図 3 1 および図 3 2 の二点鎖線で示すように、簡略化して示している。

20

【0184】

左導光板 772 は、透明樹脂材料を用いて、表側左装飾部材 773 および裏側左装飾部材 771 の形状に合わせて上方が尖った長方形の板状に形成される。左導光板 772 は、表側左装飾部材 773 と裏側左装飾部材 771 との間に重なるように配置される。左導光板 772 の側縁部には、左導光板 772 の長手方向に沿って延びる長手方向縁部 772 a と、長手方向縁部 772 a の上端部から中心側に傾斜して延びる傾斜縁部 772 b とが形成される。左導光板 772 の裏面（左面）全体には、微細な凹凸からなる凹凸面 772 c が形成されており、左導光板 772 の長手方向縁部 772 a もしくは傾斜縁部 772 b に入射した光を裏側の凹凸面 772 c で反射させて、射出面 772 d から全面的に光を射出させることができるようになっている。

30

【0185】

内向側カバー部材 776 は、透光性の樹脂材料を用いて、表側左装飾部材 773 および裏側左装飾部材 771 の形状に合わせて上方が尖った長方形の板状に形成される。内向側カバー部材 776 の裏側（左側）に、結合ネジ（図示せず）を用いて、表側左装飾部材 773 と、左導光板 772 と、裏側左装飾部材 771 とが、この順に裏方（左方）に重ねて結合される。内向側カバー部材 776 には、所定の装飾（例えば、窓枠状の装飾）が施されるとともに、裏側から（表側左装飾部材 773 が配置される左側）から入射する光を透過させることが可能な透光部 777 が形成される。内向側カバー部材 776 の上端部には、ボス状の（第 2 の）上側ランプハウス結合部 778 が形成される。（第 2 の）上側ランプハウス結合部 778 は、結合ネジ（図示せず）を用いて、ランプユニット部 710 の上側カバー結合部 720 と結合される。

40

【0186】

外向側カバー部材 781 は、透光性の樹脂材料を用いて、上下に延びる長方形の板状に形成される。外向側カバー部材 781 には、所定の装飾（例えば、スタンドグラス調の装

50

飾)が施された装飾部782が形成される。装飾部782は、カバーフレーム761における外向側カバー取付部765の開口部の形状に合わせて菱形に形成され、ランプユニット部710の第2左サイド演出ランプ732または第2補助照明ランプ747から発光した光の一部を透過させることができるようになっている。なお、外向側カバー部材781は、ランプユニット部710に形成された複数のリブ(図示せず)によって、外向側カバー取付部765の裏側(右側)に固定されるようになっている。

【0187】

以上のように構成される左サイド発光演出装置700において、第1左サイドランプ基板711の第1左サイド演出ランプ712が発光すると、第1左サイド演出ランプ712から発光した光は、左導光板772の長手方向縁部772aに入射し、左導光板772の裏側の凹凸面772cで反射して表側の射出面772dから射出される。また、第1補助照明基板721の第1補助照明ランプ722が発光すると、第1補助照明ランプ722から発光した光は、左導光板772の傾斜縁部772bに入射し、左導光板772の裏側の凹凸面772cで反射して表側の射出面772dから射出される。第1左サイド演出ランプ712および第1補助照明ランプ722から発光して左導光板772の射出面772dから射出される光によって、左導光板772の表側(右側)に配置された表側左装飾部材773の第1左演出図柄773aが照明される。そのため、第1左サイド演出ランプ712および第1補助照明ランプ722を発光させることにより、左サイド発光演出装置700は、表側左装飾部材773の第1左演出図柄773aのみを(内向側カバー部材776を通して)発光表示することができる。

10

20

【0188】

一方、第2左サイドランプ基板731の第2左サイド演出ランプ732が発光すると、第2左サイド演出ランプ732から発光した光は、第2左サイド演出ランプ732と対向する裏側左装飾部材771の裏側(左側)に入射し、裏側左装飾部材771、左導光板772、表側左装飾部材773、および内向側カバー部材776を順に透過する。また、第2補助照明基板746の第2補助照明ランプ747が発光すると、第2補助照明ランプ747から発光した光は、第2補助照明ランプ747と対向する裏側左装飾部材771の裏側(左側)に入射し、裏側左装飾部材771、左導光板772、表側左装飾部材773、および内向側カバー部材776を順に透過する。第2左サイド演出ランプ732および第2補助照明ランプ747から発光して裏側左装飾部材771の裏側に入射する光によって、裏側左装飾部材771の第2左演出図柄771aが照明される。そのため、第2左サイド演出ランプ732および第2補助照明ランプ747を発光させることにより、左サイド発光演出装置700は、裏側左装飾部材771の第2左演出図柄771aを、左導光板772、表側左装飾部材773、および内向側カバー部材776を通して発光表示することができる。

30

【0189】

また、第2左サイド演出ランプ732および第2補助照明ランプ747から発光した光の一部は、外向側カバー部材781を透過する。そのため、第2左サイド演出ランプ732および第2補助照明ランプ747を発光させることにより、裏側左装飾部材771の第2左演出図柄771aに加えて、外向側カバー部材781の装飾部782を発光させることができる。

40

【0190】

なお、前述したように、裏側左装飾部材771の第2左演出図柄771aはシルク印刷によって形成され、表側左装飾部材773の第1左演出図柄773aはインクジェット印刷により形成される。第2左サイド演出ランプ732および第2補助照明ランプ747から発光して裏側左装飾部材771を透過した光は、シルク印刷よりもインクの粒子間の隙間が大きいインクジェット印刷によって第1左演出図柄773aが形成された表側左装飾部材773を透過する。そのため、第2左サイド演出ランプ732および第2補助照明ランプ747を発光させることにより、左サイド発光演出装置700は、第2左演出図柄771aを第1左演出図柄773aよりも強調して発光表示することができる。また、裏側

50

左装飾部材 771 に、第 2 左演出図柄 771 a として第 1 左演出図柄 773 a よりも濃い色（黒色等）の背景を印刷形成することで、第 2 左サイド演出ランプ 732 および第 2 補助照明ランプ 747 を発光させることにより、第 2 左演出図柄 771 a のみが視認されて第 1 左演出図柄 773 a がほぼ認識されないようにすることも可能である。

【0191】

このように、第 2 実施形態によれば、第 1 左サイドランプ基板 711 の第 1 左サイド演出ランプ 712（および第 1 補助照明基板 721 の第 1 補助照明ランプ 722）を発光させて、第 1 左サイド演出ランプ 712（および第 1 補助照明ランプ 722）から左導光板 772 の長手方向縁部 772 a（および傾斜縁部 772 b）に入射して射出面 772 d から射出される光により、表側左装飾部材 773 の第 1 左演出図柄 773 a を照明して発光表示させるように構成される。一方、第 2 左サイドランプ基板 731 の第 2 左サイド演出ランプ 732（および第 2 補助照明基板 746 の第 2 補助照明ランプ 747）を発光させて、第 2 左サイド演出ランプ 732（および第 2 補助照明ランプ 747）からの光により、裏側左装飾部材 771 の第 2 左演出図柄 771 a を照明して左導光板 772 および表側左装飾部材 773（並びに、内向側カバー部材 776）を通して発光表示させるように構成される。そのため、左サイド発光演出装置 700 は、第 1 左演出図柄 773 a と第 2 左演出図柄 771 a とを切り替えて発光表示することが可能になり、液晶表示装置等を用いることなく簡便な構成で、多彩な演出を行うことができる。

10

【0192】

[右サイド発光演出装置の構成]

次に、第 2 実施形態に係る右サイド発光演出装置 800 について図 35 ~ 図 36 を参照して説明する。右サイド発光演出装置 800 は、図 35 に示すように、右サイドランプ基板 811 と、右基板カバー 821 と、第 1 ランプハウス部材 831 と、第 2 ランプハウス部材 841 と、第 1 右導光板 861 と、第 2 右導光板 866 と、内カバー部材 871 と、外カバー部材 881 とを有して構成される。なお、右サイドランプ基板 811 は、演出制御ユニット 517 と電気的に接続され、演出制御ユニット 517 から送信されたランプ制御信号に応じて、第 1 ~ 第 3 右サイド演出ランプ 812 ~ 814 の発光制御を行う。

20

【0193】

右サイドランプ基板 811 は、図 35 に示すように、上下に延びる板状に形成される。右サイドランプ基板 811 は、右基板カバー 821 とともに実装面を前方に向けて第 1 ランプハウス部材 831 の裏側（後側）に取り付けられる。右サイドランプ基板 811 には、第 1 ランプハウス部材 831 のネジ穴部 835 にネジ固定される固定ネジ（図示せず）が挿通されるネジ挿通孔 815 が複数形成される。

30

【0194】

右サイドランプ基板 811 の実装面の左側には、第 1 右サイド演出ランプ 812 が上下方向に 1 列に並んで複数配設される。第 1 右サイド演出ランプ 812 は、第 1 右導光板 861 の後縁部 862 に入射する光を発光可能に構成される。右サイドランプ基板 811 の実装面の右側には、第 2 右サイド演出ランプ 813 が第 1 右サイド演出ランプ 812 と左右対称に並んで複数配設される。第 2 右サイド演出ランプ 813 は、第 2 右導光板 866 の後縁部 867 に入射する光を発光可能に構成される。右サイドランプ基板 811 の実装面の中央部には、第 3 右サイド演出ランプ 814 が上下方向に 1 列に並んで複数配設される。第 3 右サイド演出ランプ 814 は、第 1 右導光板 861 と第 2 右導光板 866 との間に向けて光を発光可能に構成される。

40

【0195】

右基板カバー 821 は、図 35 に示すように、右サイドランプ基板 811 の裏側（後側）を覆う板状に形成される。右基板カバー 821 には、第 1 ランプハウス部材 831 のネジ穴部 835 にネジ固定される固定ネジ（図示せず）が挿通されるネジ挿通孔 822 が複数形成される。固定ネジを右サイドランプ基板 811 および右基板カバー 821 のネジ挿通孔 815、822 に挿通させて第 1 ランプハウス部材 831 のネジ穴部 835 7 にネジ固定することにより、第 1 ランプハウス部材 831 の裏側（後側）に右サイドランプ基板

50

8 1 1 および右基板カバー 8 2 1 が重なるように取り付け固定される。右基板カバー 8 2 1 の上部には、右サイドランプ基板 8 1 1 における実装面と反対側の面に配設されたコネクタ（図示せず）を裏側（後側）に露出させるコネクタ露出部 8 2 3 が形成される。

【0196】

右基板カバー 8 2 1 の裏側（後側）には、右サイド発光演出装置 8 0 0 を前面扉 5 2 0 に取り付け固定するための取付ボス部 8 2 4 が形成される。なお、図 1 6 に示すように、右サイド発光演出装置 8 0 0 の近傍に位置する操作パネル 5 2 3 の右端部には、操作パネル 5 2 3 の上面部に対して前方側に下傾した傾斜部 5 4 9 が形成される。この傾斜部 5 4 9 は、遊技者が操作パネル 5 2 3 の傾斜部 5 4 9 に右手を置いてメダル投入口 5 2 8 にメダルを投入しやすいように構成されている。これにより、右サイド発光演出装置 8 0 0 が前面扉 5 2 0 の前方に大きく突出する場合でも、メダル投入口 5 2 8 にメダルを容易に投入することができる。

10

【0197】

第 1 ランプハウス部材 8 3 1 は、図 3 5 に示すように、樹脂材料を用いて上下に延びる板状に形成される。右サイドランプ基板 8 1 1 は、第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の裏面側（後面側）に重なるように取り付けられる。第 1 ランプハウス部材 8 3 1 には、第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の裏面側（後面側）に右サイドランプ基板 8 1 1 および右基板カバー 8 2 1 を固定するための固定ネジ（図示せず）がネジ固定されるネジ穴部 8 3 5 が複数形成される。第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の上下端部には、結合ネジ（図示せず）を用いて第 2 ランプハウス部材 8 4 1 と結合される結合ボス部 8 3 6 が形成される。

20

【0198】

第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の左側には、右サイドランプ基板 8 1 1 の第 1 右サイド演出ランプ 8 1 2 を前方に露出させる第 1 ランプ露出穴 8 3 2 が複数形成される。第 1 ランプ露出穴 8 3 2 は、前後に貫通して形成され、図 3 6 に示すように、第 1 右導光板 8 6 1 の後縁部 8 6 2 が挿入されて第 1 右サイド演出ランプ 8 1 2 と近接して対向するようになっている。第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の右側には、右サイドランプ基板 8 1 1 の第 2 右サイド演出ランプ 8 1 3 を前方に露出させる第 2 ランプ露出穴 8 3 3 が複数形成される。第 2 ランプ露出穴 8 3 3 は、前後に貫通して形成され、第 2 右導光板 8 6 6 の後縁部 8 6 7 が挿入されて第 2 右サイド演出ランプ 8 1 3 と近接して対向するようになっている。第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の中央部には、第 1 ランプハウス部材 8 3 1 と第 2 ランプハウス部材 8 4 1 との間に形成される内部空間に右サイドランプ基板 8 1 1 の第 3 右サイド演出ランプ 8 1 4 を露出させる第 3 ランプ露出穴 8 3 4 が形成される。

30

【0199】

第 2 ランプハウス部材 8 4 1 は、図 3 5 に示すように、透光性の樹脂材料を用いて上下に延びる板状に形成され、第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の前方を覆うように第 1 ランプハウス部材 8 3 1 の表側（前側）に重ねて結合される。第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の左側には、第 1 右導光板 8 6 1 の後側が挿通される第 1 導光板挿通孔 8 4 2 が形成される。第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の右側には、第 2 右導光板 8 6 6 の後側が挿通される第 2 導光板挿通孔 8 4 3 が形成される。また、第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の裏面側（後面側）には、微細な凹凸が形成されており、右サイドランプ基板 8 1 1 の第 3 右サイド演出ランプ 8 1 4 から発光した光が拡散して第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の中央部を透過するようになっている。

40

【0200】

第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の外側部には、内カバー部材 8 7 1 の第 1 係止片部 8 7 4 が係止可能な第 1 係止爪部 8 4 4 が形成される。また、第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の外側部には、外カバー部材 8 8 1 の第 2 係止片部 8 8 2 が係止可能な第 2 係止爪部 8 4 5 が形成される。

【0201】

第 1 右導光板 8 6 1 は、図 3 5 に示すように、透光性の樹脂材料を用いて、第 1 ランプハウス部材 8 3 1 および第 2 ランプハウス部材 8 4 1 の側方（左右方向）を向いて上下に

50

延びる板状に形成される。第1右導光板861は、図36に示すように、後側が第1導光板挿通孔842に挿通された状態で、第2ランプハウス部材841の前側に取り付けられる。第1右導光板861の後縁部862は、第1ランプハウス部材831の第1ランプ露出穴832に挿入されて右サイドランプ基板811の第1右サイド演出ランプ812と対向するように配置される。第1右導光板861の前縁部863は、内カバー部材871の前方トラス形状部872の裏側（後側）に形成された溝部に当接するように配置される。これにより、第1右導光板861は、第1右サイド演出ランプ812から発光した光を内カバー部材871の前方トラス形状部872に導くことができる。なお、第1右導光板861の側面に、第1右導光板861の後縁部862に入射する光の一部を側方に向けて反射させて所定の模様（例えば、内カバー部材871と同様のトラス形状の模様）を発光表示させることが可能な微細な凹凸部（図示せず）が形成されている。

10

【0202】

第2右導光板866は、図35に示すように、透光性の樹脂材料を用いて、第1ランプハウス部材831および第2ランプハウス部材841の側方（左右方向）を向いて上下に延びる板状に形成される。第2右導光板866は、図36に示すように、後側が第2導光板挿通孔843に挿通された状態で、第2ランプハウス部材841の前側に取り付けられる。第2右導光板866の後縁部867は、第1ランプハウス部材831の第2ランプ露出穴833に挿入されて右サイドランプ基板811の第2右サイド演出ランプ813と対向するように配置される。第2右導光板866の前縁部868は、内カバー部材871の前方トラス形状部872の裏側（後側）に形成された溝部に当接するように配置される。これにより、第2右導光板866は、第2右サイド演出ランプ813から発光した光を内カバー部材871の前方トラス形状部872に導くことができる。なお、第2右導光板866の側面には、第2右導光板866の後縁部867に入射する光の一部を側方に向けて反射させて所定の模様（例えば、内カバー部材871と同様のトラス形状の模様）を発光表示させることが可能な微細な凹凸部（図示せず）が形成されている。

20

【0203】

内カバー部材871は、透光性の樹脂材料を用いて、第1右導光板861および第2右導光板866の前側を覆うカバー状に形成される。内カバー部材871の前部には、トラス状に切り抜かれて第1右導光板861および第2右導光板866の前縁部863、868を覆う前方トラス形状部872が形成される。なお、前方トラス形状部872の裏側（後側）には、ハーフ蒸着加工が施されるとともに、第1右導光板861および第2右導光板866の前縁部863、868が当接可能な溝部が形成される。内カバー部材871の左右側部には、トラス状に切り抜かれて第1右導光板861および第2右導光板866の側方を覆う側方トラス形状部873が形成される。内カバー部材871の後縁部には、第2ランプハウス部材841の第1係止爪部844に係止可能な第1係止片部874が形成され、第1係止片部874が第1係止爪部844に係止した状態で、内カバー部材871が第2ランプハウス部材841の前側に取り付けられる。

30

【0204】

外カバー部材881は、透明樹脂材料を用いて、内カバー部材871の表面側（前面側）に重なるカバー状に形成される。外カバー部材881の後縁部には、第2ランプハウス部材841の第2係止爪部845に係止可能な第2係止片部882が形成され、第2係止片部882が第2係止爪部845に係止した状態で、外カバー部材881が第2ランプハウス部材841の前側に取り付けられる。

40

【0205】

以上のように構成される右サイド発光演出装置800において、右サイドランプ基板811の第3右サイド演出ランプ814から発光した光は、第1ランプハウス部材831と第2ランプハウス部材841との間に形成される内部空間を通過して第2ランプハウス部材841の中央部に達する。第2ランプハウス部材841の中央部に達した光は、拡散して第2ランプハウス部材841を透過し、第1右導光板861、第2右導光板866、または内カバー部材871を通過して、外カバー部材881を透過する。これにより、第3右サ

50

イド演出ランプ 814 を発光させることによって、右サイド発光演出装置 800 を全体的に発光させることができる。

【0206】

右サイドランプ基板 811 の第 1 右サイド演出ランプ 812 から発光した光は、第 1 右導光板 861 の後縁部 862 に入射する。第 1 右導光板 861 の後縁部 862 に入射した光は、第 1 右導光板 861 の前方に導かれて第 1 右導光板 861 の前縁部 863 から射出される。第 1 右導光板 861 の前縁部 863 から射出された光は、内カバー部材 871 の前方トラス形状部 872 に入射し、内カバー部材 871 に入射した一部の光が前方トラス形状部 872 を透過し、他の光がハーフ蒸着加工の前方トラス形状部 872 で反射して側方トラス形状部 873 の左側を透過する。なお、第 1 右導光板 861 の後縁部 862 に入射した光の一部は、第 1 右導光板 861 の側面の凹凸部（図示せず）で反射して側方に射出され、所定の模様（例えば、内カバー部材 871 と同様のトラス形状の模様）が発光表示される。

10

【0207】

右サイドランプ基板 811 の第 2 右サイド演出ランプ 813 から発光した光は、第 2 右導光板 866 の後縁部 867 に入射する。第 2 右導光板 866 の後縁部 867 に入射した光は、第 2 右導光板 866 の前方に導かれて第 2 右導光板 866 の前縁部 868 から射出される。第 2 右導光板 866 の前縁部 868 から射出された光は、内カバー部材 871 の前方トラス形状部 872 に入射し、内カバー部材 871 に入射した一部の光が前方トラス形状部 872 を透過し、他の光がハーフ蒸着加工の前方トラス形状部 872 で反射して側方トラス形状部 873 の右側を透過する。なお、第 2 右導光板 866 の後縁部 867 に入射した光の一部は、第 2 右導光板 866 の側面の凹凸部（図示せず）で反射して側方に射出され、所定の模様（例えば、内カバー部材 871 と同様のトラス形状の模様）が発光表示される。

20

【0208】

これにより、第 1 右サイド演出ランプ 812 および第 2 右サイド演出ランプ 813 を発光させることによって、内カバー部材 871 の前方トラス形状部 872 もしくは側方トラス形状部 873 を強調して発光させることができる。例えば、第 1 右サイド演出ランプ 812 および第 2 右サイド演出ランプ 813 の発光色と、第 3 右サイド演出ランプ 814 の発光色が異なるように設定されることで、外カバー部材 881 に、内カバー部材 871 のトラス形状を映し出すことが可能である。

30

【0209】

[第 2 実施形態における特徴構成]

[下部発光演出装置の特徴構成]

本実施形態において、下部発光演出装置 550 は、下部ランプ基板 551 の複数の下部演出ランプ 552 , 552 , ... から発光した光を通過させることが可能な複数の通過孔 562 , 562 , ... を有する多孔プレート 561 と、多孔プレート 561 の前方に所定間隔だけ離間して設けられ、通過孔 562 を通過した光が透過して通過孔 562 の形状に応じた複数の図形が互いに交わるように映し出される第 1 下部ランプカバー 571 および第 2 下部ランプカバー 576 とを備えて構成される。これにより、多孔プレート 561 を利用して、第 1 下部ランプカバー 571 および第 2 下部ランプカバー 576 に、通過孔 562 の形状に応じた複数の円形状の光が互いに交わって構成される模様を映し出すことが可能になり、簡便な構成で、より多彩な演出を行うことができる。

40

【0210】

また、下部演出ランプ 552 から発光した光のうち一部が、複数の通過孔 562 , 562 , ... のうち一つを通過するとともに、下部演出ランプ 552 から発光した光のうち他の一部が、複数の通過孔 562 , 562 , ... のうち他の一つを通過するように、多孔プレート 561 が下部ランプ基板 551 から離間して配置される。これにより、一つの下部演出ランプ 552 から発光した光は、二つ以上の通過孔 562 を通過して第 1 下部ランプカバー 571 に達するため、第 1 下部ランプカバー 571 および第 2 下部ランプカバー 576

50

に、通過孔 5 6 2 の形状に応じた複数の円形状の光が互いに交わって構成される模様を映し出すことができる。

【 0 2 1 1 】

また、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 が透光性を有する乳白色の材料を用いて形成され、第 2 下部ランプカバー 5 7 6 が半透明の材料を用いて形成される。このように、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 と第 2 下部ランプカバー 5 7 6 とが、互いに透光性の異なる材料を用いて形成されることで、屈折率等の違いにより、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 と第 2 下部ランプカバー 5 7 6 とに映し出される図形にわずかに違いが生じるため、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 および第 2 下部ランプカバー 5 7 6 に、通過孔 5 6 2 の形状に応じた複数の円形状の光が、自然にぼやけた感じで映し出されるようにすることができる。

10

【 0 2 1 2 】

また、演出装置取付部 5 4 1 は、第 1 下部ランプカバー 5 7 1 を透過する光の一部を装飾パネル 5 3 4 の裏側に導く導光部 5 4 2 を有している。これにより、下部発光演出装置 5 5 0 から発光する光が装飾パネル 5 3 4 の方に漏れるような演出を行うことが可能になる。

【 0 2 1 3 】

[上部発光演出装置の特徴構成]

また、本実施形態において、上部発光演出装置 6 6 0 は、第 1 上部ランプ基板 6 6 1 の第 1 上部演出ランプ 6 6 2 を発光させて、第 1 上部演出ランプ 6 6 2 から上部導光板 6 9 2 の縁部 6 9 2 a に入射して射出面 6 9 2 d から射出される光により第 1 上部演出図柄 6 9 3 a を照明して発光表示させ、第 2 上部ランプ基板 6 7 1 の第 2 上部演出ランプ 6 7 2 を発光させて、第 2 上部演出ランプ 6 7 2 からの光により第 2 上部演出図柄 6 9 1 a を照明して上部導光板 6 9 2 および表側上部装飾部材 6 9 3 を通して発光表示させるように構成される。そのため、上部発光演出装置 6 6 0 は、第 1 上部演出図柄 6 9 3 a と第 2 上部演出図柄 6 9 1 a とを切り替えて発光表示することが可能になり、液晶表示装置等を用いることなく簡便な構成で、多彩な演出を行うことができる。

20

【 0 2 1 4 】

また、第 1 上部演出図柄 6 9 3 a は、インクジェット印刷により表側上部装飾部材 6 9 3 に形成され、第 2 上部演出図柄 6 9 1 a は、シルク印刷により裏側上部装飾部材 6 9 1 に形成される。これにより、裏側上部装飾部材 6 9 1 の表側に表側上部装飾部材 6 9 3 が配置されていても、第 2 上部演出ランプ 6 7 2 を発光させることにより、第 2 上部演出図柄 6 9 1 a を第 1 上部演出図柄 6 9 3 a よりも強調して発光表示することができる。

30

【 0 2 1 5 】

また、上部発光演出装置 6 6 0 は、前面扉 5 2 0 の上辺部と略平行に延びて設けられ、第 1 上部ランプ基板 6 6 1 の第 1 上部演出ランプ 6 6 2 は、上部導光板 6 9 2 の長手方向に沿って延びる縁部 6 9 2 a に対向して複数設けられる。これにより、上部導光板 6 9 2 が細長く延びて形成される場合であっても、上部導光板 6 9 2 の縁部 6 9 2 a に入射して射出面 6 9 2 d から射出される光の光量を確保することができる。

【 0 2 1 6 】

[左サイド発光演出装置の特徴構成]

また、本実施形態において、左サイド発光演出装置 7 0 0 は、第 1 左サイドランプ基板 7 1 1 の第 1 左サイド演出ランプ 7 1 2 を発光させて、第 1 左サイド演出ランプ 7 1 2 から左導光板 7 7 2 の長手方向縁部 7 7 2 a に入射して射出面 7 7 2 d から射出される光により第 1 左演出図柄 7 7 3 a を照明して発光表示させ、第 2 左サイドランプ基板 7 3 1 の第 2 左サイド演出ランプ 7 3 2 を発光させて、第 2 左サイド演出ランプ 7 3 2 からの光により第 2 左演出図柄 7 7 1 a を照明して左導光板 7 7 2 および表側左装飾部材 7 7 3 を通して発光表示させるように構成される。そのため、左サイド発光演出装置 7 0 0 は、第 1 左演出図柄 7 7 3 a と第 2 左演出図柄 7 7 1 a とを切り替えて発光表示することが可能になり、液晶表示装置等を用いることなく簡便な構成で、多彩な演出を行うことができる。

40

【 0 2 1 7 】

50

また、第1左演出図柄773aは、インクジェット印刷により表側左装飾部材773に形成され、第2左演出図柄771aは、シルク印刷により裏側左装飾部材771に形成される。これにより、裏側左装飾部材771の表側に表側左装飾部材773が配置されていても、第2左サイド演出ランプ732を発光させることにより、第2左演出図柄771aを第1左演出図柄773aよりも強調して発光表示することができる。

【0218】

また、左サイド発光演出装置700は、前面扉520の左辺部と略平行に延びて設けられ、左導光板772は、左導光板772の長手方向に沿って延びる長手方向縁部772aと、左導光板772の長手方向の端部(上端部)に形成されて長手方向縁部772aから傾斜して延びる傾斜縁部772bとを有し、第1左サイド演出ランプ712が長手方向縁部772aに対向して複数設けられ、第1補助照明ランプ722が傾斜縁部772bに対向して複数設けられる。これにより、左導光板772が細長く延びて形成される場合であっても、左導光板772の長手方向縁部772aおよび傾斜縁部772bに入射して射出面772dから射出される光の光量を確保することができる。

10

【0219】

上述の第2実施形態において、上部発光演出装置660は、第1上部演出図柄693aが形成された表側上部装飾部材693を備えて構成されているが、これに限られるものではなく、表側上部装飾部材693を備えていなくてもよい。例えば、上部発光演出装置において、上部導光板692の裏面に、上部導光板692の縁部692aに入射する光を射出面692dに向けて反射させて第1上部演出図柄を発光表示させることが可能な複数の凹凸部(図示せず)が形成され、第1上部ランプ基板661の第1上部演出ランプ662を発光させて、第1上部演出ランプ662から上部導光板692の縁部692aに入射して当該凹凸部で反射する光を射出面692dから射出させることにより、第1上部演出図柄を発光表示させるように構成されてもよい。このようにしても、第1上部演出図柄と第2上部演出図柄とを切り替えて発光表示することが可能になり、液晶表示装置等を用いることなく簡便な構成で、多彩な演出を行うことができる。なお、左サイド発光演出装置700においても、同様に構成することが可能である。

20

【0220】

上述の第2実施形態において、下部ランプ基板551の下部演出ランプ552は、多孔プレート561の通過孔562の中央位置と対向して配置されているが、これに限られるものではなく、多孔プレート561における通過孔562と対向しない位置、例えば、多孔プレート561における複数の通過孔562, 562, ...の間の中間位置と対向して配置されるようにしてもよい。これにより、第1下部ランプカバー571および第2下部ランプカバー576に、下部演出ランプ552が点光源として映し出されるのを防止することが可能である。

30

【0221】

上述の第2実施形態において、左サイド発光演出装置700のカバーフレーム761における内向側カバー取付部764の前端部の裏側に、第2左サイドランプ基板731の第2左サイド演出ランプ732から発光した光を裏側左装飾部材771に向けて反射させるリフレクタが設けられるようにしてもよい。このようにすれば、裏側左装飾部材771(および、左導光板772、表側左装飾部材773)に対し傾斜して配置された第2左サイドランプ基板731から遠い部分(裏側左装飾部材771の前側部分)に向けて、第2左サイドランプ基板731からの光を反射させることができるため、裏側左装飾部材771の第2左演出図柄771aを均一に照明することが可能になる。

40

【0222】

上述の第2実施形態において、前面扉520の上部に、上部発光演出装置660が設けられているが、これに限られるものではなく、上部発光演出装置660に代えて、第1実施形態に係る演出表示装置300と同様の演出表示装置が設けられるようにしてもよい。

【0223】

上述の第2実施形態において、リール表示窓522の後面側に、第1実施形態に係るリ

50

ールシャッターユニット100と同様のリールシャッターユニットが設けられるようにしてもよい。

【0224】

[第3実施形態]

次に、遊技機の第3実施形態について説明する。まず、図37～図40を参照しながら、遊技機の第3実施形態としてスロットマシンSM3の概要について説明する。なお、第3実施形態において、図40の各矢印で示す方向をそれぞれ、上下方向、前後方向、左右方向として説明する。また、第3実施形態のスロットマシンSM3は、第2実施形態のスロットマシンSM2と比較して、基体部520が同様の構成であるため、同一部材に同一の符号を付して、簡潔に説明を行う。第3実施形態のスロットマシンSM3は、箱状の基体部510と、前面扉1020とを主体に構成される。基体部510は前方に開口部510aを有する箱状に形成され、基体部510の前部に前面扉1020が取り付けられる。前面扉1020は、ヒンジ機構505a, 505bを用いて基体部510の左前部に枢支され、基体部510の開口部510aを揺動開閉可能に構成される。

10

【0225】

基体部510の内部中央には、3つのリール512a, 512b, 512cを備えるリールユニット511が設けられ、前面扉1020に設けられたリール表示窓1022を通して3つのリール512a, 512b, 512cに描かれている図柄を視認することができるようになっている。第2実施形態と同様に、基体部510の内部下側には、電源ユニット513、およびホッパー514aを備えるメダル払出装装置514が設けられる。基体部510の背板部の上側内面には、主制御装置515が設けられる。基体部510の左側板部の上側内面には、副制御装置516が設けられる。基体部510の左側板部の中間部内面には、基板ケースについての詳細を後述する演出制御ユニット1300が取り付けられる。

20

【0226】

前面扉1020には前面枠1021が形成されており、前面枠1021の略中央部に、リール表示窓1022および、リール表示窓1022の周辺部で所定の演出画像を表示する画像表示装置1030が設けられる。前面扉1020の前面側中央には、リール表示窓1022の下方に位置して操作パネル1200が設けられる。操作パネル1200の前面側には、スタートスイッチ1024、および3つのストップスイッチ1025a, 1025b, 1025cが設けられる。操作パネル1200の上面側には、各種ベットスイッチを有するベットスイッチユニット1026、各種演出操作スイッチを有する演出操作スイッチユニット1027、メダル投入口を有するメダル投入ユニット1028、および状態表示ランプ1029(図40を参照)が設けられる。

30

【0227】

前面扉1020の前面側上部には、上部発光演出装置1031、および左右の電飾装置1032, 1033が設けられる。前面扉1020の前面側中央には、リール表示窓1022の側方に位置して左右のサイドランプ1034, 1035が取り付けられる。前面扉1020の前面側下部には、装飾パネルユニット1100、およびメダル払出装装置514から払い出されたメダルが貯留される受け皿1036が設けられる。

40

【0228】

前面扉1020が基体部510の開口部510aを閉じた状態では、前面扉1020の後面側が基体部510の内部側に位置する。前面扉1020の後面側には、リール表示窓1022に配置された枠状のエスカッション1037、メダル投入ユニット1028のメダル投入口に投入されたメダルの選別を行うメダルセクタ1038、左右の上部スピーカーユニット1039, 1040、および左右の下部スピーカーユニット1041, 1042が設けられる。

【0229】

[操作パネルの構成]

次に、第3実施形態に係る操作パネル1200および、操作パネル1200の下方に設

50

けられる装飾パネルユニット1100について、図40～図44を参照して説明する。操作パネル1200は、図40に示すように、前面枠1021の略中央部に形成された操作ユニット取付部1050に取り付けられる。操作ユニット取付部1050は、リール表示窓1022の下方において、リール表示窓1022および画像表示装置1030（前面扉1020）の前面側から前方に突出するとともに左右方向に延びるステージ状に形成される。

【0230】

操作ユニット取付部1050の上面部左側には、穴状のベットスイッチ取付部1051が形成され、このベットスイッチ取付部1051にベットスイッチユニット1026および状態表示ランプ1029が上方を向いて取り付けられる。操作ユニット取付部1050の上面部中央には、演出操作スイッチユニット1027の外周形状に合わせた穴状の演出スイッチ取付部1052が形成され、この演出スイッチ取付部1052に演出操作スイッチユニット1027が上方を向いて取り付けられる。操作ユニット取付部1050の上面部右側には、メダル投入ユニット1028の外周形状に合わせた穴状のメダルユニット取付部1053が形成され、このメダルユニット取付部1053にメダル投入ユニット1028が取り付けられる。

10

【0231】

操作ユニット取付部1050の前面部中央には、3つのストップスイッチ1025a, 1025b, 1025cが取り付けられる。操作ユニット取付部1050の前面部左側には、スタートスイッチ1024が取り付けられる。また、操作ユニット取付部1050の前面部左側には、操作ユニット取付部1050の前面部中央よりも後方に凹んだ左上側パネル取付部1054が形成される。左上側パネル取付部1054には、装飾パネルユニット1100の左上部が取り付けられる。操作ユニット取付部1050の前面部右側には、操作ユニット取付部1050の前面部中央よりも後方に凹んだ右上側パネル取付部1055が形成される。右上側パネル取付部1055には、装飾パネルユニット1100の右上部が取り付けられる。

20

【0232】

前面枠1021の前面側における操作ユニット取付部1050の下方には、左上側パネル取付部1054および右上側パネル取付部1055の下側に繋がって左右に延びる装飾パネル取付部1060が形成される。この装飾パネル取付部1060に、装飾パネルユニット1100の下側部分が取り付けられる。装飾パネルユニット1100は、図40および図42に示すように、第1装飾ランプ基板1110と、第2装飾ランプ基板1120と、第3装飾ランプ基板1130と、第1多孔プレート1140と、第2多孔プレート1150と、第3多孔プレート1160と、パネル導光部材1170と、装飾パネル部材1180とを有して構成される。なお、第1装飾ランプ基板1110、第2装飾ランプ基板1120、および第3装飾ランプ基板1130は、演出制御ユニット1300と電氣的に接続され、演出制御ユニット1300から送信されたランプ制御信号に応じて、各ランプの発光制御を行う。

30

【0233】

第1装飾ランプ基板1110は、左右にV字状に拡がる板状に形成され、実装面が前方を向くように装飾パネル取付部1060に取り付けられる。第1装飾ランプ基板1110の実装面には、第1装飾ランプ1111がV字状に並んで複数配設される。第1装飾ランプ1111は、トップビュータイプのLEDランプを用いて構成され、前方のパネル導光部材1170に向けて光を発光可能に構成される。

40

【0234】

第2装飾ランプ基板1120は、上下に延びる板状に形成され、実装面が前方を向くように左上側パネル取付部1054に取り付けられる。第2装飾ランプ基板1120の実装面には、第2装飾ランプ1121が複数散らばって配設される。第2装飾ランプ1121は、トップビュータイプのLEDランプを用いて構成され、前方のパネル導光部材1170に向けて光を発光可能に構成される。また、第2装飾ランプ基板1120の実装面の

50

端には、左上パネルランプ 1 1 2 2 が左右方向に複数並んで配設される。左上パネルランプ 1 1 2 2 は、第 2 装飾ランプ基板 1 1 2 0 の延在方向に沿って光を発光可能なサイドビュータイプの LED ランプを用いて構成され、第 2 装飾ランプ基板 1 1 2 0 の上方に位置する操作パネル 1 2 0 0 の左側透光部材 1 2 2 0 に向けて光を発光可能に構成される。

【 0 2 3 5 】

第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 は、上下に延びる板状に形成され、実装面が前方を向くように右上側パネル取付部 1 0 5 5 に取り付けられる。第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の実装面には、第 3 装飾ランプ 1 1 3 1 が複数散らばって配設される。第 3 装飾ランプ 1 1 3 1 は、トップビュータイプの LED ランプを用いて構成され、前方のパネル導光部材 1 1 7 0 に向けて光を発光可能に構成される。また、第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の実装面の上端には、右上パネルランプ 1 1 3 2 が左右方向に複数並んで配設される。右上パネルランプ 1 1 3 2 は、第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の延在方向に沿って光を発光可能なサイドビュータイプの LED ランプを用いて構成され、第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の上方に位置する操作パネル 1 2 0 0 の右側透光部材 1 2 3 0 に向けて光を発光可能に構成される。

10

【 0 2 3 6 】

第 1 多孔プレート 1 1 4 0 は、樹脂材料を用いて、左右に V 字状に広がる板状に形成される。第 1 多孔プレート 1 1 4 0 は、第 1 装飾ランプ基板 1 1 1 0 の前方を覆うように装飾パネル取付部 1 0 6 0 に取り付けられる。第 1 多孔プレート 1 1 4 0 には、前後に貫通した第 1 通過孔 1 1 4 1 が第 1 装飾ランプ基板 1 1 1 0 の第 1 装飾ランプ 1 1 1 1 と対向して複数形成される。また、第 1 多孔プレート 1 1 4 0 の側部には、パネル導光部材 1 1 7 0 の第 1 係止片部 1 1 7 1 が係止可能な第 1 係止爪部 1 1 4 2 が形成される。

20

【 0 2 3 7 】

第 2 多孔プレート 1 1 5 0 は、樹脂材料を用いて、上下に延びる板状に形成される。第 2 多孔プレート 1 1 5 0 は、第 2 装飾ランプ基板 1 1 2 0 の前方を覆うように左上側パネル取付部 1 0 5 4 に取り付けられる。第 2 多孔プレート 1 1 5 0 には、前後に貫通した第 2 通過孔 1 1 5 1 が第 2 装飾ランプ基板 1 1 2 0 の第 2 装飾ランプ 1 1 2 1 と対向して複数形成される。第 2 多孔プレート 1 1 5 0 の上端部には、上方に開口した切欠き部 1 1 5 2 が第 2 装飾ランプ基板 1 1 2 0 の左上パネルランプ 1 1 2 2 と対向して形成される。また、第 2 多孔プレート 1 1 5 0 の側部には、パネル導光部材 1 1 7 0 の第 2 係止片部 1 1 7 2 が係止可能な第 2 係止爪部 1 1 5 3 が形成される。

30

【 0 2 3 8 】

第 3 多孔プレート 1 1 6 0 は、樹脂材料を用いて、上下に延びる板状に形成される。第 3 多孔プレート 1 1 6 0 は、第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の前方を覆うように右上側パネル取付部 1 0 5 5 に取り付けられる。第 3 多孔プレート 1 1 6 0 には、前後に貫通した第 3 通過孔 1 1 6 1 が第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の第 3 装飾ランプ 1 1 3 1 と対向して複数形成される。第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の上端部には、上方に開口した切欠き部 1 1 6 2 が第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の右上パネルランプ 1 1 3 2 と対向して形成される。また、第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の側部には、パネル導光部材 1 1 7 0 の第 3 係止片部 1 1 7 3 が係止可能な第 3 係止爪部 1 1 6 3 が形成される。第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の上端部には、切欠き部 1 1 6 2 に隣接して、メダル詰まり解消のためのボタンを挿通可能に前後に貫通した逃げ穴部 1 1 6 4 が形成される。

40

【 0 2 3 9 】

パネル導光部材 1 1 7 0 は、透光性の樹脂材料を用いて、所定の装飾（例えば、微細な凹凸状の装飾）が施されたカバー状に形成される。パネル導光部材 1 1 7 0 は、第 1 多孔プレート 1 1 4 0、第 2 多孔プレート 1 1 5 0、および第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の前方を覆うように、装飾パネル取付部 1 0 6 0 と、左上側パネル取付部 1 0 5 4 と、右上側パネル取付部 1 0 5 5 とに跨って取り付けられる。パネル導光部材 1 1 7 0 の左右側部には、第 1 多孔プレート 1 1 4 0 の第 1 係止爪部 1 1 4 2 に係止可能な第 1 係止片部 1 1 7 1 が形成される。また、パネル導光部材 1 1 7 0 の左方側部には、第 2 多孔プレート 1 1 5 0 の第 2 係止爪部 1 1 5 3 に係止可能な第 2 係止片部 1 1 7 2 が形成される。パネル導光

50

部材 1 1 7 0 の右方側部には、第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の第 3 係止爪部 1 1 6 3 に係止可能な第 3 係止片部 1 1 7 3 が形成される。また、パネル導光部材 1 1 7 0 の左右側部には、装飾パネル部材 1 1 8 0 の第 4 係止片部 1 1 8 5 が係止可能な第 4 係止爪部 1 1 7 4 が形成される。

【 0 2 4 0 】

装飾パネル部材 1 1 8 0 は、透光性の樹脂材料を用いて、パネル導光部材 1 1 7 0 の形状に合わせたカバー状に形成される。装飾パネル部材 1 1 8 0 は、パネル導光部材 1 1 7 0 の前方を覆うように、装飾パネル取付部 1 0 6 0 と、左上側パネル取付部 1 0 5 4 と、右上側パネル取付部 1 0 5 5 とに跨って取り付けられる。装飾パネル部材 1 1 8 0 の左上端部には、第 2 多孔プレート 1 1 5 0 の切欠き部 1 1 5 2 と対向する壁状の左上導光部 1 1 8 1 が形成される。左上導光部 1 1 8 1 は、図 4 4 に示すように、操作パネル 1 2 0 0 の左側透光部材 1 2 2 0 の下面側に重なるように左上側パネル取付部 1 0 5 4 に取り付けられ、第 2 装飾ランプ基板 1 1 2 0 の左上パネルランプ 1 1 2 2 から発光した光を左側透光部材 1 2 2 0 の前部に向けて透過させるようになっている。また、装飾パネル部材 1 1 8 0 の左上部には、スタートスイッチ 1 0 2 4 が挿通される左側逃げ部 1 1 8 2 が形成される。

10

【 0 2 4 1 】

装飾パネル部材 1 1 8 0 の右上端部には、第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の切欠き部 1 1 6 2 と対向する壁状の右上導光部 1 1 8 3 が形成される。右上導光部 1 1 8 3 は、操作パネル 1 2 0 0 の右側透光部材 1 2 3 0 の下面側に重なるように右上側パネル取付部 1 0 5 5 に取り付けられ、第 3 装飾ランプ基板 1 1 3 0 の右上パネルランプ 1 1 3 2 から発光した光を右側透光部材 1 2 3 0 の前部に向けて透過させるようになっている。また、装飾パネル部材 1 1 8 0 の右上部には、第 3 多孔プレート 1 1 6 0 の逃げ穴部 1 1 6 4 と位置整合して前後に貫通した右側逃げ穴部 1 1 8 4 が形成される。装飾パネル部材 1 1 8 0 の側部には、パネル導光部材 1 1 7 0 の第 4 係止爪部 1 1 7 4 に係止可能な第 4 係止片部 1 1 8 5 が形成される。

20

【 0 2 4 2 】

操作パネル 1 2 0 0 は、図 4 0 および図 4 3 に示すように、上パネル部材 1 2 1 0 と、左側透光部材 1 2 2 0 と、右側透光部材 1 2 3 0 と、第 1 左上ランプ基板 1 2 4 0 と、第 2 左上ランプ基板 1 2 5 0 と、第 1 右上ランプ基板 1 2 6 0 と、第 2 右上ランプ基板 1 2 7 0 とを有して構成される。なお、第 1 左上ランプ基板 1 2 4 0、第 2 左上ランプ基板 1 2 5 0、第 1 右上ランプ基板 1 2 6 0、および第 2 右上ランプ基板 1 2 7 0 は、演出制御ユニット 1 3 0 0 と電氣的に接続され、演出制御ユニット 1 3 0 0 から送信されたランプ制御信号に応じて、各ランプの発光制御を行う。

30

【 0 2 4 3 】

上パネル部材 1 2 1 0 は、樹脂材料を用いて左右に延びる薄板状に形成され、ベットスイッチユニット 1 0 2 6、演出操作スイッチユニット 1 0 2 7、メダル投入ユニット 1 0 2 8、および状態表示ランプ 1 0 2 9 とともに、操作ユニット取付部 1 0 5 0 の上面部に取り付けられる。上パネル部材 1 2 1 0 は、操作ユニット取付部 1 0 5 0 の上面部に、当該上面部におけるベットスイッチ取付部 1 0 5 1、演出スイッチ取付部 1 0 5 2、およびメダルユニット取付部 1 0 5 3 を除いた部分を覆うように取り付けられる。

40

【 0 2 4 4 】

上パネル部材 1 2 1 0 の左側には、ベットスイッチユニット 1 0 2 6 が挿通されるベットスイッチ挿通孔 1 2 1 1 が形成される。上パネル部材 1 2 1 0 の中央には、演出操作スイッチユニット 1 0 2 7 が挿通される演出スイッチ挿通孔 1 2 1 2 が形成される。なお、演出スイッチ挿通孔 1 2 1 2 には、演出操作スイッチユニット 1 0 2 7 の上部を覆うパネルカバー部材 1 2 1 5 が取り付けられるようになっている。上パネル部材 1 2 1 0 の右側には、メダル投入ユニット 1 0 2 8 が挿通されるメダル投入ユニット挿通部 1 2 1 3 が形成される。

【 0 2 4 5 】

50

左側透光部材 1 2 2 0 は、透明樹脂材料を用いて左右に延びる薄板状に形成され、ベットスイッチ取付部 1 0 5 1 に取り付けられて上パネル部材 1 2 1 0 の左側と操作ユニット取付部 1 0 5 0 の上面部との間に重なるように配置される。左側透光部材 1 2 2 0 の右側には、ベットスイッチユニット 1 0 2 6 が挿通されるベットスイッチ挿通孔 1 2 2 1 が形成される。左側透光部材 1 2 2 0 の左側には、状態表示ランプ 1 0 2 9 の表示部が挿通される表示ランプ挿通孔 1 2 2 2 が形成され、ベットスイッチ取付部 1 0 5 1 に取り付けられた状態表示ランプ 1 0 2 9 が上パネル部材 1 2 1 0 の左方の下面側に重なるようになっている。左側透光部材 1 2 2 0 の右端部には、下方に突出してベットスイッチ取付部 1 0 5 1 に固定される固定アーム部 1 2 2 3 が形成される。

【 0 2 4 6 】

右側透光部材 1 2 3 0 は、透明樹脂材料を用いて左右に延びる薄板状に形成され、メダルユニット取付部 1 0 5 3 に取り付けられて上パネル部材 1 2 1 0 の右側と操作ユニット取付部 1 0 5 0 の上面部との間に重なるように配置される。右側透光部材 1 2 3 0 の中央側には、メダル投入ユニット 1 0 2 8 が挿通されるメダル投入ユニット挿通部 1 2 3 1 が形成される。右側透光部材 1 2 3 0 の左端部には、下方に突出してメダルユニット取付部 1 0 5 3 に固定される固定アーム部 1 2 3 2 が形成される。

【 0 2 4 7 】

第 1 左上ランプ基板 1 2 4 0 は、図 4 3 および図 4 4 に示すように、ブラケット状に形成された第 1 左上ランプ保持部 1 2 4 5 に保持されて操作ユニット取付部 1 0 5 0 における左上側パネル取付部 1 0 5 4 の裏側（後側）に固定される。第 1 左上ランプ保持部 1 2 4 5 は、第 1 左上ランプ基板 1 2 4 0 をベットスイッチユニット 1 0 2 6 の後下方の位置で保持する。第 1 左上ランプ基板 1 2 4 0 の実装面には、第 1 後側左上パネルランプ 1 2 4 1 が配設される。第 1 後側左上パネルランプ 1 2 4 1 は、左側透光部材 1 2 2 0 の左後部に向けて光を発光可能に構成される。

【 0 2 4 8 】

第 2 左上ランプ基板 1 2 5 0 は、図 4 1 および図 4 3 に示すように、操作ユニット取付部 1 0 5 0 における左上側パネル取付部 1 0 5 4 の裏側（後側）に設けられた第 2 左上ランプ保持部 1 2 5 5 に取り付け保持される。第 2 左上ランプ保持部 1 2 5 5 は、第 2 左上ランプ基板 1 2 5 0 をベットスイッチユニット 1 0 2 6 の右下方で保持する。第 2 左上ランプ基板 1 2 5 0 の実装面には、第 2 後側左上パネルランプ 1 2 5 1 が配設される。第 2 後側左上パネルランプ 1 2 5 1 は、左側透光部材 1 2 2 0 の右後部に向けて光を発光可能に構成される。

【 0 2 4 9 】

第 1 右上ランプ基板 1 2 6 0 は、図 4 1 および図 4 3 に示すように、操作ユニット取付部 1 0 5 0 における右上側パネル取付部 1 0 5 5 の裏側（後側）に設けられた第 1 右上ランプ保持部 1 2 6 5 に取り付け保持される。第 1 右上ランプ保持部 1 2 6 5 は、第 1 右上ランプ基板 1 2 6 0 をメダル投入ユニット 1 0 2 8 の後下方で保持する。第 1 右上ランプ基板 1 2 6 0 の実装面には、第 1 後側右上パネルランプ 1 2 6 1 が配設される。第 1 後側右上パネルランプ 1 2 6 1 は、右側透光部材 1 2 3 0 の右後部に向けて光を発光可能に構成される。

【 0 2 5 0 】

第 2 右上ランプ基板 1 2 7 0 は、図 4 1 および図 4 3 に示すように、操作ユニット取付部 1 0 5 0 における右上側パネル取付部 1 0 5 5 の裏側（後側）に設けられた第 2 右上ランプ保持部 1 2 7 5 に取り付け保持される。第 2 右上ランプ保持部 1 2 7 5 は、第 2 右上ランプ基板 1 2 7 0 をメダル投入ユニット 1 0 2 8 の左下方で保持する。第 2 右上ランプ基板 1 2 7 0 の実装面には、第 2 後側右上パネルランプ 1 2 7 1 が配設される。第 2 後側右上パネルランプ 1 2 7 1 は、右側透光部材 1 2 3 0 の左後部に向けて光を発光可能に構成される。

【 0 2 5 1 】

以上のように構成される装飾パネルユニット 1 1 0 0 および操作パネル 1 2 0 0 におい

10

20

30

40

50

て、第1装飾ランプ基板1110の第1装飾ランプ1111から発光した光は、第1多孔プレート1140の第1通過孔1141を通過してパネル導光部材1170および装飾パネル部材1180を透過する。第2装飾ランプ基板1120の第2装飾ランプ1121から発光した光は、第2多孔プレート1150の第2通過孔1151を通過してパネル導光部材1170および装飾パネル部材1180を透過する。第3装飾ランプ基板1130の第3装飾ランプ1131から発光した光は、第3多孔プレート1160の第3通過孔1161を通過してパネル導光部材1170および装飾パネル部材1180を透過する。これにより、第1装飾ランプ1111、第2装飾ランプ1121、および第3装飾ランプ1131を発光させることによって、装飾パネル部材1180を全体的に発光させることができる。

10

【0252】

このとき、第2装飾ランプ基板1120の左上パネルランプ1122が発光すると、左上パネルランプ1122から発光した光は、第2多孔プレート1150の切欠き部1152（およびパネル導光部材1170の間隙部）を通過して装飾パネル部材1180の左上導光部1181を透過する。これにより、装飾パネル部材1180の左上導光部1181から射出された光が、操作パネル1200の左側透光部材1220の前部に入射して左側透光部材1220および上パネル部材1210を透過し、上パネル部材1210におけるベットスイッチユニット1026の前側近傍が発光する。

【0253】

また、第1左上ランプ基板1240の第1後側左上パネルランプ1241が発光すると、第1後側左上パネルランプ1241から発光した光が、左側透光部材1220の左後部に入射して左側透光部材1220および上パネル部材1210を透過し、上パネル部材1210におけるベットスイッチユニット1026の後側近傍が発光する。また、第2左上ランプ基板1250の第2後側左上パネルランプ1251が発光すると、第2後側左上パネルランプ1251から発光した光が、左側透光部材1220の右後部に入射して左側透光部材1220および上パネル部材1210を透過し、上パネル部材1210におけるベットスイッチユニット1026の後側近傍が発光する。このように、左上パネルランプ1122、第1後側左上パネルランプ1241、および第2後側左上パネルランプ1251を発光させることによって、上パネル部材1210におけるベットスイッチユニット1026の近傍を発光させることができる。

20

30

【0254】

またこのとき、第3装飾ランプ基板1130の右上パネルランプ1132が発光すると、右上パネルランプ1132から発光した光は、第3多孔プレート1160の切欠き部1162（およびパネル導光部材1170の間隙部）を通過して装飾パネル部材1180の右上導光部1183を透過する。これにより、装飾パネル部材1180の右上導光部1183から射出された光が、操作パネル1200の右側透光部材1230の前部に入射して右側透光部材1230および上パネル部材1210を透過し、上パネル部材1210におけるメダル投入ユニット1028の前側近傍が発光する。

【0255】

また、第1右上ランプ基板1260の第1後側右上パネルランプ1261が発光すると、第1後側右上パネルランプ1261から発光した光が、右側透光部材1230の右後部に入射して右側透光部材1230および上パネル部材1210を透過し、上パネル部材1210におけるメダル投入ユニット1028の後側近傍が発光する。また、第2右上ランプ基板1270の第2後側右上パネルランプ1271が発光すると、第2後側右上パネルランプ1271から発光した光が、右側透光部材1230の左後部に入射して右側透光部材1230および上パネル部材1210を透過し、上パネル部材1210におけるメダル投入ユニット1028の後側近傍が発光する。このように、右上パネルランプ1132、第1後側右上パネルランプ1261、および第2後側右上パネルランプ1271を発光させることによって、上パネル部材1210におけるメダル投入ユニット1028の近傍を発光させることができる。

40

50

【 0 2 5 6 】

このようにして、図 3 7 の二点鎖線で示すように、装飾パネル部材 1 1 8 0 に加えて、上パネル部材 1 2 1 0 における装飾パネル部材 1 1 8 0 の上部に繋がる部分（すなわち、ベツトスイッチユニット 1 0 2 6 およびメダル投入ユニット 1 0 2 8 の近傍の部分）を発光させることが可能になり、装飾パネルユニット 1 1 0 0 と操作パネル 1 2 0 0 とに跨って一体的な発光演出を行うことができる。またこのとき、画像表示装置 1 0 3 0 が、上パネル部材 1 2 1 0 の発光部分と左右の電飾装置 1 0 3 2 , 1 0 3 3 とに繋がる画像（例えば、図 3 7 の二点鎖線を参照）を表示するとともに、左右の電飾装置 1 0 3 2 , 1 0 3 3 が発光することにより、装飾パネル部材 1 1 8 0 、上パネル部材 1 2 1 0 、画像表示装置 1 0 3 0 、および左右の電飾装置 1 0 3 2 , 1 0 3 3 まで繋がる一体的な発光演出を行うことが可能である。このように、第 3 実施形態によれば、前面扉 1 0 2 0 の前面側において連続的に繋がる発光演出を行うことができるため、より多彩な演出を行うことが可能である。

10

【 0 2 5 7 】

[演出制御ユニットの構成]

次に、第 3 実施形態に係る演出制御ユニット 1 3 0 0 について図 4 5 ~ 図 4 7 を参照して説明する。演出制御ユニット 1 3 0 0 は、図 4 5 ~ 図 4 6 に示すように、サブサブ基板 1 3 0 1 と、画像制御基板 1 3 3 1 と、サブサブ基板 1 3 0 1 および画像制御基板 1 3 3 1 を収容する演出基板ケース 1 3 2 0 とを主体に構成された基板ケースユニットである。サブサブ基板 1 3 0 1 は、副制御装置 5 1 6 （サブメイン基板）と電氣的に接続され、副制御装置 5 1 6 からの出力コマンドに基づいて、画像表示装置 1 0 3 0 等を作動させる演出制御処理を行う。画像制御基板 1 3 3 1 は、サブサブ基板 1 3 0 1 から送信される画像制御信号に応じて、画像表示装置 1 0 3 0 で表示される画像データの出力処理を行う。

20

【 0 2 5 8 】

サブサブ基板 1 3 0 1 は、図 4 6 に示すように、サブサブ CPU 1 3 0 3 、 V R A M 、プログラム ROM 等の電子部品（電子素子）と、接続コネクタ 1 3 0 4 等の電気部品と、これらが実装されるプリント基板 1 3 0 2 とから構成される。サブサブ基板 1 3 0 1 の一端には、画像制御基板 1 3 3 1 の接続コネクタ 1 3 1 4 と電氣的に接続される接続コネクタ 1 3 0 4 が配設される。また、サブサブ基板 1 3 0 1 の各部には、複数の電気コネクタ 1 3 0 5 , 1 3 0 5 , ... が配設される。

30

【 0 2 5 9 】

画像制御基板 1 3 1 1 は、画像処理 CPU 1 3 1 3 等の電子部品（電子素子）と、接続コネクタ 1 3 1 4 等の電気部品と、これらが実装されるプリント基板 1 3 1 2 とから構成される。画像制御基板 1 3 1 1 の一端には、サブサブ基板 1 3 0 1 の接続コネクタ 1 3 0 4 と電氣的に接続される接続コネクタ 1 3 1 4 が配設される。サブサブ基板 1 3 0 1 の接続コネクタ 1 3 0 4 と画像制御基板 1 3 1 1 の接続コネクタ 1 3 1 4 とを接続することにより、サブサブ基板 1 3 0 1 と画像制御基板 1 3 1 1 とが電氣的に接続される。

【 0 2 6 0 】

なお、画像処理 CPU 1 3 1 3 は画像処理基板 1 3 1 3 a に配設されており、この画像処理基板 1 3 1 3 a が、画像処理基板支持部材 1 3 1 7 を用いて画像制御基板 1 3 1 1 と略平行に取り付けられて電氣的に接続されている。また、画像 ROM 基板 1 3 1 5 が、画像 ROM 基板支持部材 1 3 1 8 を用いて画像制御基板 1 3 1 1 と略平行に取り付けられて電氣的に接続されている。また、音声基板 1 3 1 6 が、音声基板支持部材 1 3 1 9 を用いて画像制御基板 1 3 1 1 と略平行に取り付けられて電氣的に接続されている。

40

【 0 2 6 1 】

演出基板ケース 1 3 2 0 は、演出基板ケース本体 1 3 2 1 と、演出基板ケース蓋 1 3 3 1 とを有し、演出基板ケース本体 1 3 2 1 と演出基板ケース蓋 1 3 3 1 とが結合されて形成されるケース内部に、サブサブ基板 1 3 0 1 および画像制御基板 1 3 3 1 を収容可能に構成される。演出基板ケース本体 1 3 2 1 は、透明の樹脂材料を用いて一方が開口した矩形箱状に形成される。また、演出基板ケース本体 1 3 2 1 には、サブサブ基板 1 3 0 1 お

50

よび画像制御基板 1331 との間に金属製のシールドプレート 1341 が收容されるようになっている。

【0262】

演出基板ケース本体 1321 の隅部には、結合ネジ 1329 が螺合されるネジ結合ボス 1322 が形成される。演出基板ケース本体 1321 の底部には、ケース内部に收容されたサブサブ基板 1301 および画像制御基板 1331 を支持する基板支持ボス 1323 が複数形成される。また、演出基板ケース本体 1321 の底部には、画像処理基板 1313 a および画像処理基板支持部材 1317 が取り付け固定される画像処理基板固定ボス 1324 が形成される。また、演出基板ケース本体 1321 の底部には、画像 ROM 基板 1315 および画像 ROM 基板支持部材 1318 が取り付け固定される画像 ROM 基板固定ボス 1325 が形成される。また、演出基板ケース本体 1321 の底部には、音声基板 1316 および音声基板支持部材 1319 が取り付け固定される画像 ROM 基板固定ボス 1325 が形成される。

10

【0263】

演出基板ケース蓋 1331 は、図 45 および図 46 に示すように、透明の樹脂材料を用いて一方が開口した矩形蓋状に形成される。演出基板ケース蓋 1331 の隅部には、結合ネジ 1329 が挿通されるネジ挿通穴部 1332 が形成される。演出基板ケース蓋 1331 は、結合ネジ 1329 を用いて、サブサブ基板 1301 および画像制御基板 1331 を覆うように演出基板ケース本体 1321 に結合される。なお、ネジ挿通穴部 1332 は、不図示のキャップ部材により塞がれるようになっている。また、演出基板ケース蓋 1331 には、サブサブ基板 1301 の各部に設けられた電気コネクタ 1305 等を露出させるコネクタ露出部 1333 が複数形成されている。

20

【0264】

演出基板ケース蓋 1331 における画像制御基板 1331 側の隅部近傍には、画像制御基板 1331 (およびサブサブ基板 1301) の冷却を行うための外気を導入可能な第 1 吸気口部 1334 が形成される。図 47 (b) に示すように、第 1 吸気口部 1334 の内部側に内側柵状部 1335 a が形成されるとともに、第 1 吸気口部 1334 の外部側に外側柵状部 1335 b が形成される。内側柵状部 1335 a と外側柵状部 1335 b とは、所定間隔 (成形型が抜けるように形成されたクリアランス分の間隔) だけ離れて互いに半ピッチ分だけずれるように形成されており、一体的に成形可能に構成される。これにより、外部からの異物が第 1 吸気口部 1334 を通過しようとしても、外側柵状部 1335 b と内側柵状部 1335 a によって通過が妨げられるため、簡便な構成で、第 1 吸気口部 1334 からケース内部に異物が侵入するのを防止することができる。

30

【0265】

図 45 および図 46 に示すように、演出基板ケース蓋 1331 における接続コネクタ 1304, 1314 と対向する部分の近傍には、画像制御基板 1331 (およびサブサブ基板 1301) の冷却を行うための外気を導入可能な第 2 吸気口部 1336 が形成される。第 2 吸気口部 1336 は、第 1 吸気口部 1334 と同様の構成であり、第 2 吸気口部 1336 の内部側に内側柵状部 (図示せず) が形成されるとともに、第 2 吸気口部 1336 の外部側に外側柵状部 (図示せず) が形成される。これにより、外部からの異物が第 2 吸気口部 1336 を通過しようとしても、外側柵状部と内側柵状部によって通過が妨げられるため、簡便な構成で、第 2 吸気口部 1336 からケース内部に異物が侵入するのを防止することができる。

40

【0266】

図 45 および図 46 に示すように、演出基板ケース蓋 1331 における画像制御基板 1331 と対向する部分には、画像制御基板 1331 (およびサブサブ基板 1301) の冷却を行うための冷却ファン (図示せず) が取り付けられる冷却ファン取付部 1340 が形成される。冷却ファン取付部 1340 の天井部には、冷却ファンにより排気が行われる排気口部 1338 が形成される。図 47 (a) に示すように、排気口部 1338 の内部側に内側柵状部 1339 a が形成されるとともに、排気口部 1338 の外部側に外側柵状部 13

50

39bが形成される。内側柵状部1339aと外側柵状部1339bとは、所定間隔（成形型が抜けるように形成されたクリアランス分の間隔）だけ離れて互いに半ピッチ分だけずれるように形成されており、一体的に成形可能に構成される。これにより、外部からの異物が排気口部1338を通過しようとしても、外側柵状部1339bと内側柵状部1339aによって通過が妨げられるため、簡便な構成で、排気口部1338からケース内部に異物が侵入するのを防止することができる。また、外部からの異物が冷却ファンに挟まって、冷却ファンが破損するのを防止することができる。

【0267】

[第3実施形態における特徴構成]

[操作パネルの特徴構成]

本実施形態において、前面扉1020における装飾パネル部材1180の後方側に、上パネル部材1210に向けて光を発光可能な左上パネルランプ1122および右上パネルランプ1132等が設けられ、操作ユニット取付部1050の上面部と上パネル部材1210とに挟まれて、左上パネルランプ1122および右上パネルランプ1132等からの光を透過させて上パネル部材1210の少なくとも一部を発光させることが可能な左側透光部材1220および右側透光部材1230が取り付けられている。これにより、装飾パネル部材1180に加えて、上パネル部材1210における装飾パネル部材1180の上部に繋がる部分（すなわち、ベットスイッチユニット1026およびメダル投入ユニット1028の近傍の部分）を発光させることが可能になる。このように、前面扉1020の前面側において連続的に繋がる発光演出を行うことができるため、より多彩な演出を行うことが可能である。

【0268】

また、左側透光部材1220および右側透光部材1230は、操作ユニット取付部1050の上面部における左上側パネル取付部1054および右上側パネル取付部1055の上方に配置されて、上パネル部材1210における左上側パネル取付部1054および右上側パネル取付部1055の上方に位置する部分が発光させることが可能に構成される。これにより、装飾パネル部材1180に加えて、上パネル部材1210における装飾パネル部材1180の上部に繋がる部分（すなわち、ベットスイッチユニット1026およびメダル投入ユニット1028の近傍の部分）をより確実に発光させることが可能になる。

【0269】

また、左上側パネル取付部1054および右上側パネル取付部1055に、左側透光部材1220および右側透光部材1230の前部に向けて光を発光可能な左上パネルランプ1122および右上パネルランプ1132が設けられ、左上側パネル取付部1054および右上側パネル取付部1055の後側に、左側透光部材1220および右側透光部材1230における前部と異なる部分に向けて光を発光可能な第1後側左上パネルランプ1241、第2後側左上パネルランプ1251、第1後側右上パネルランプ1261、および第2後側右上パネルランプ1271が設けられる。これにより、左側透光部材1220および右側透光部材1230を均一に発光させることが可能になる。

【0270】

また、左上パネルランプ1122が第2装飾ランプ基板1120の上端部近傍に配設され、右上パネルランプ1132が第3装飾ランプ基板1130の上端部近傍に配設される。これにより、ランプ基板を共用化することで、部品点数が大幅に増加することなく、スロットマシンSM3の製造コストを抑えることができる。

【0271】

上述の第3実施形態において、前面扉1020の上部に、上部発光演出装置1031が設けられているが、第2実施形態に係る上部発光演出装置660と同様に構成されるようにしてもよい。

【0272】

上述の第3実施形態において、前面扉1020の上部に、上部発光演出装置1031が設けられているが、これに限られるものではなく、上部発光演出装置1031に代えて、

10

20

30

40

50

第1実施形態に係る演出表示装置300と同様の演出表示装置が設けられるようにしてもよい。

【0273】

上述の第3実施形態において、リール表示窓1022の後面側に、第1実施形態に係るリールシャッターユニット100と同様のリールシャッターユニットが設けられるようにしてもよい。

【0274】

上述の第3実施形態において、前面扉1020の前面側に、左右のサイドランプ1034, 1035が設けられているが、これに限られるものではなく、左右のサイドランプ1034, 1035に代えて、第2実施形態に係る左サイド発光演出装置700および右サイド発光演出装置800と同様の発光演出装置が設けられるようにしてもよい。なお、第1形態に係る左右のサイドランプ32, 33についても、第2実施形態と同様の構成にすることができる。

10

【0275】

上述の第3実施形態において、演出制御ユニット1300が設けられているが、第1実施形態および第2実施形態に係る演出制御ユニット405, 517についても、第3実施形態に係る演出制御ユニット1300と同様の構成にすることができる。

【0276】

上述の各実施形態において、本発明が適用される遊技機の一例として、遊技メダルを使用するスロットマシン(回胴式遊技機)SM1~SM3を例示して説明したが、これに限定されるものではなく、例えば、遊技球を使用する回胴式遊技機や、雀球遊技機、アレンジボール機、パチンコ機などについても同様に適用し、同様の効果を得ることができる。

20

【符号の説明】

【0277】

SM1 スロットマシン(遊技機の第1実施形態)

10 基体部(本体部材)

20 前面扉(開閉部材)

100 リールシャッターユニット

110a 第1シャッター装置(可動演出装置)

110b 第2シャッター装置(可動演出装置)

110c 第3シャッター装置(可動演出装置)

120R 右ガイド部

121R 右ガイド部材

123R 第1ランプ穴部

126R 第2ランプ穴部

131R 右ガイドランプ基板

132R 第1ガイドランプ

133R 第2ガイドランプ

120L 左ガイド部

121L 左ガイド部材

123L 第1ランプ穴部

126L 第2ランプ穴部

140 第1固定シャッター部

160 第2固定シャッター部

180 第1可動シャッター部

196 第1可動側透光板

200 第2可動シャッター部

216 第2可動側透光板

220 第1シャッター駆動部

240 第2シャッター駆動部

30

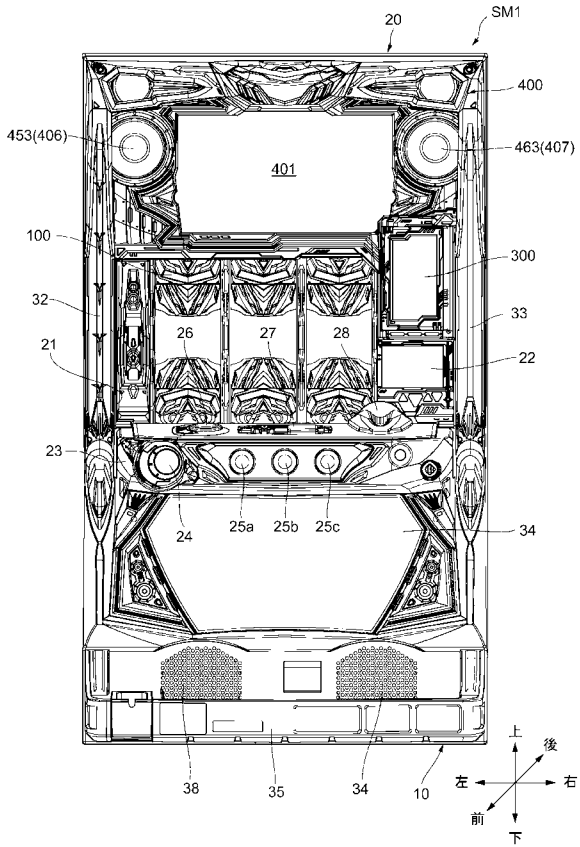
40

50

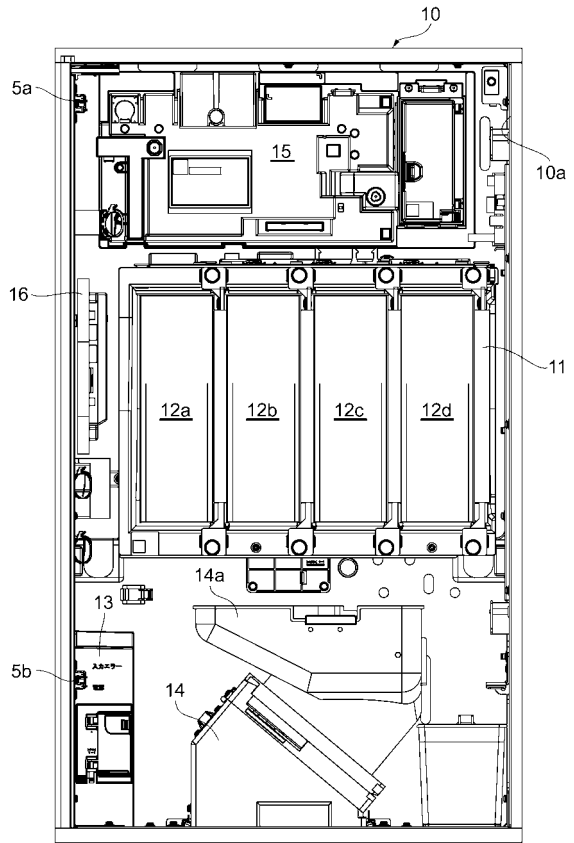
3 0 0	演出表示装置	
3 1 0	液晶表示部	
3 2 6	液晶パネル	
3 3 6	液晶シャッター	
3 4 1	導光板	
3 4 2	縁部	
3 4 3	射出面	
3 4 4	凹凸面	
3 4 6	バックランプ基板	
3 4 7	バックランプ	10
3 6 0	発光演出部	
3 6 1	中央発光部材	
3 6 6	周辺発光部材	
3 8 1	発光演出ランプ基板	
3 8 2	中央発光演出ランプ	
3 8 3	周辺発光演出ランプ	
S M 2	スロットマシン（遊技機の第2実施形態）	
5 1 0	基体部（本体部材）	
5 2 0	前面扉（開閉部材）	
5 4 1	演出装置取付部	20
5 4 2	導光部	
5 4 3	装飾パネル取付部	
5 5 0	下部発光演出装置	
5 5 1	下部ランプ基板	
5 5 2	下部演出ランプ	
5 6 1	多孔プレート	
5 6 2	通過孔	
5 7 1	第1下部ランプカバー	
5 7 6	第2下部ランプカバー	
6 0 0	上部マスクユニット	30
6 6 0	上部発光演出装置	
6 6 1	第1上部ランプ基板	
6 6 2	第1上部演出ランプ	
6 7 1	第2上部ランプ基板	
6 7 2	第2上部演出ランプ	
6 9 1	裏側上部装飾部材（6 9 1 a 第2上部演出図柄）	
6 9 2	上部導光板（6 9 2 a 縁部、6 9 2 c 凹凸面、6 9 2 d 射出面）	
6 9 3	表側上部装飾部材（6 9 3 a 第1上部演出図柄）	
7 0 0	左サイド発光演出装置	
7 1 0	ランプユニット部	40
7 1 1	第1左サイドランプ基板	
7 1 2	第1左サイド演出ランプ	
7 2 1	第1補助照明基板	
7 2 2	第1補助照明ランプ	
7 3 1	第2左サイドランプ基板	
7 3 2	第2左サイド演出ランプ	
7 4 6	第2補助照明基板	
7 4 7	第2補助照明ランプ	
7 6 0	カバーユニット部	
7 7 1	裏側左装飾部材（7 7 1 a 第2左演出図柄）	50

772	左導光板 (772 a 長手方向縁部、772 b 傾斜縁部、772 c 凹凸面、	
772 d	射出面)	
773	表側左装飾部材 (773 a 第1左演出図柄)	
SM3	スロットマシン (遊技機の第3実施形態)	
1020	前面扉 (開閉部材)	
1050	操作ユニット取付部	
1054	左上側パネル取付部	
1055	右上側パネル取付部	
1060	装飾パネル取付部	
1100	装飾パネルユニット	10
1110	第1装飾ランプ基板	
1111	第1装飾ランプ	
1120	第2装飾ランプ基板	
1121	第2装飾ランプ	
1122	左上パネルランプ	
1130	第3装飾ランプ基板	
1131	第3装飾ランプ	
1132	右上パネルランプ	
1180	装飾パネル部材	
1200	操作パネル	20
1210	上パネル部材	
1220	左側透光部材	
1230	右側透光部材	
1240	第1左上ランプ基板	
1241	第1後側左上パネルランプ	
1250	第2左上ランプ基板	
1251	第2後側左上パネルランプ	
1260	第1右上ランプ基板	
1261	第1後側右上パネルランプ	
1270	第2右上ランプ基板	30
1271	第2後側右上パネルランプ	

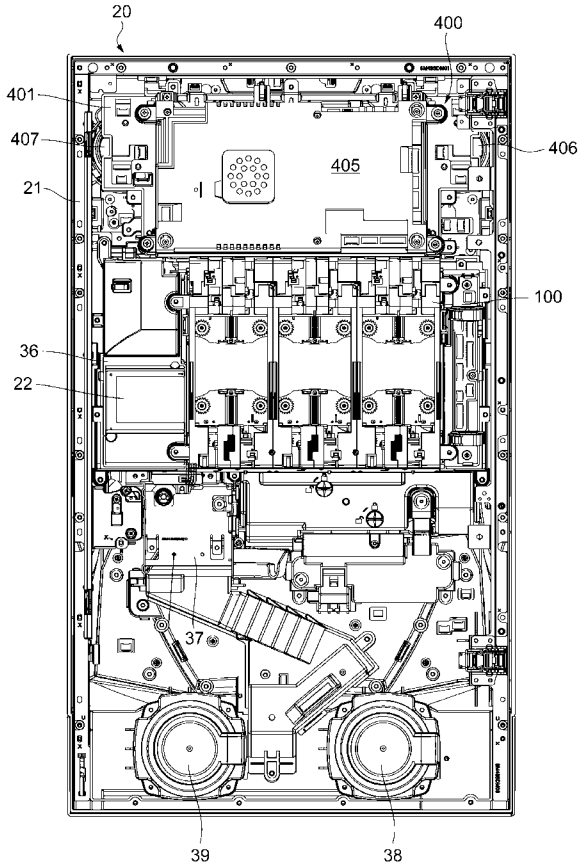
【 図 1 】



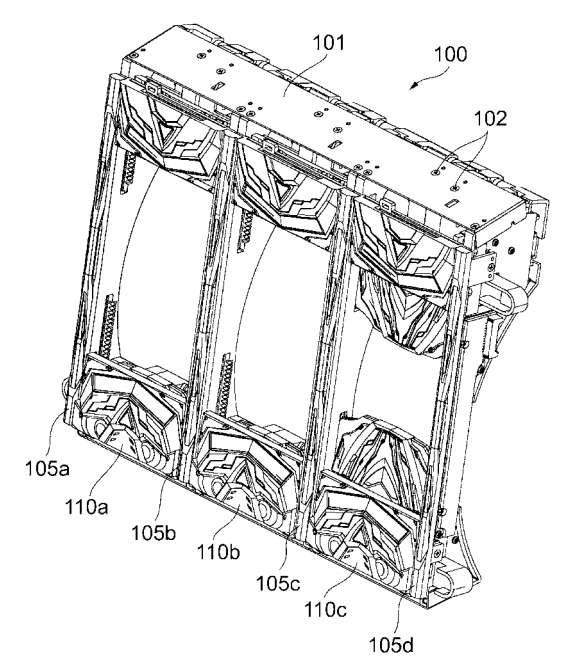
【 図 2 】



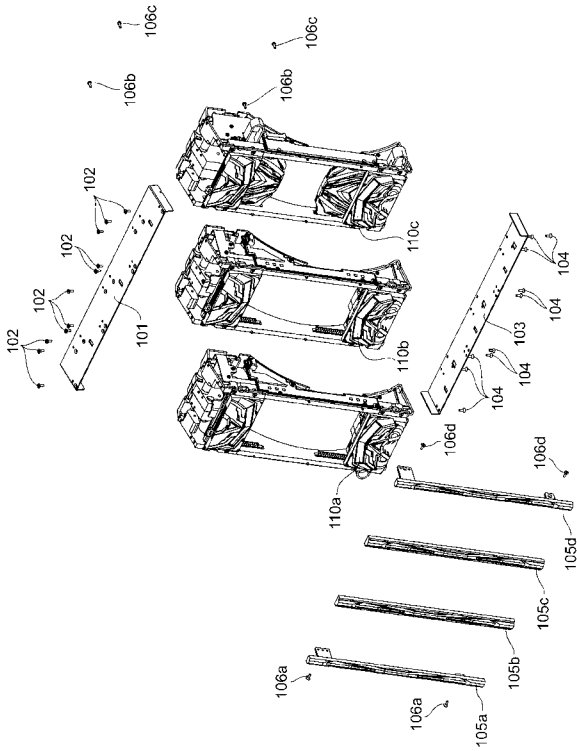
【 図 3 】



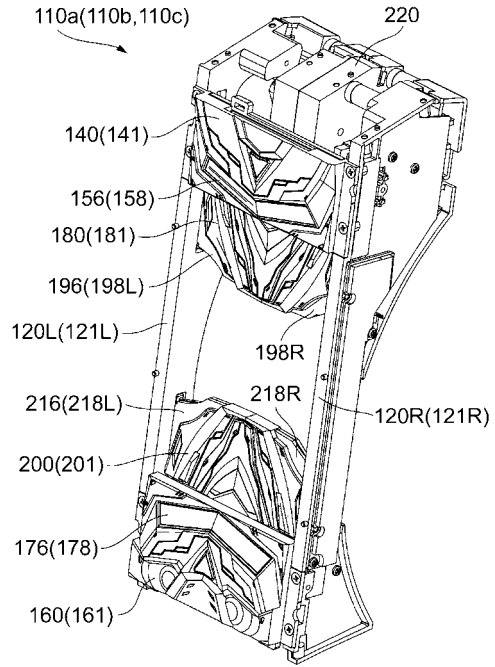
【 図 4 】



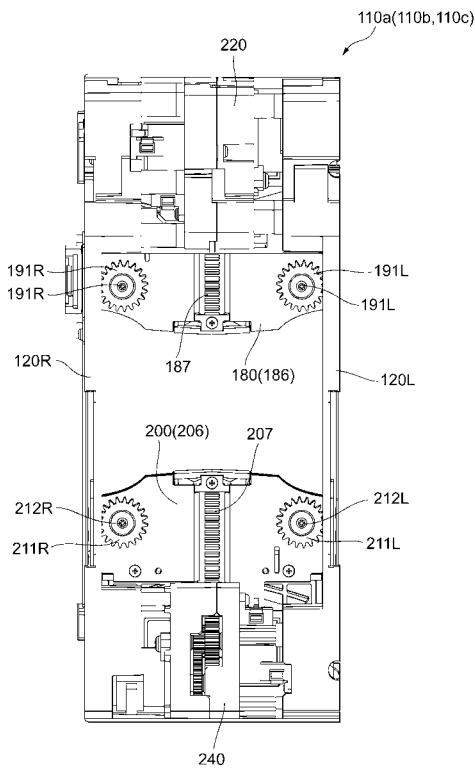
【 図 5 】



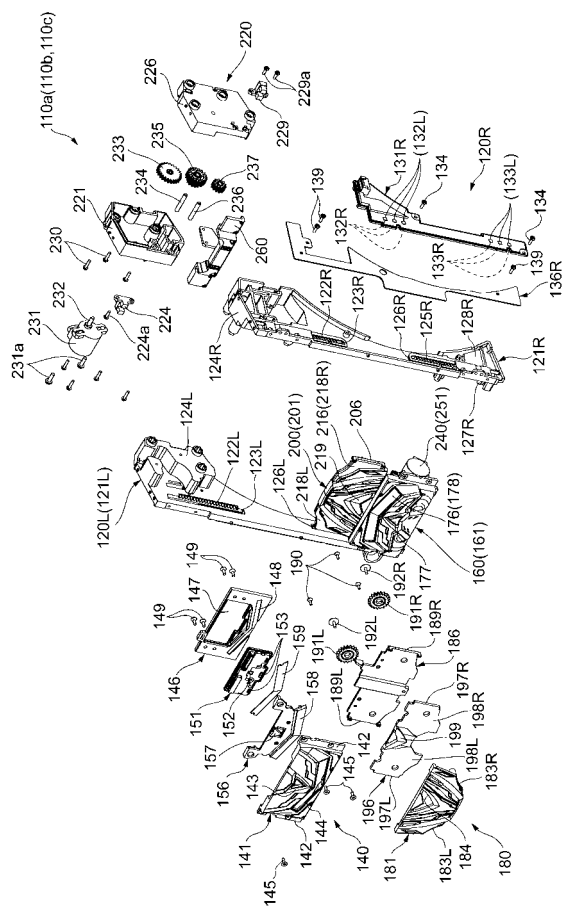
【 図 6 】



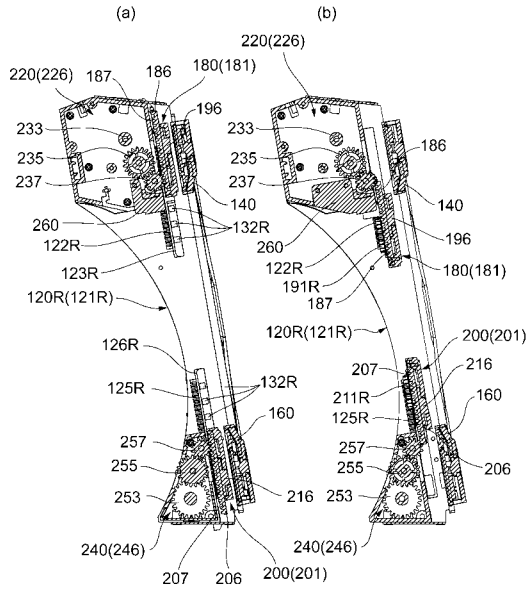
【 図 7 】



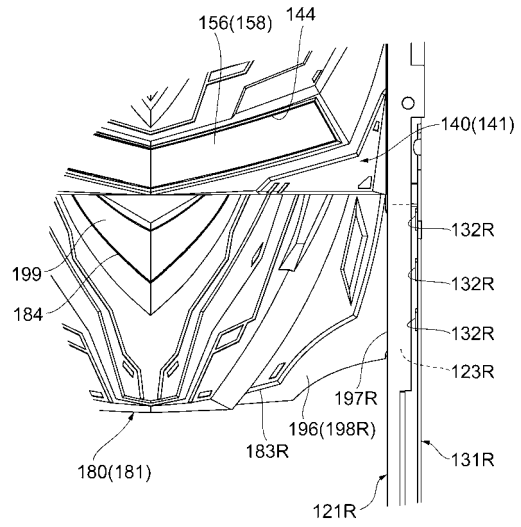
【 図 8 】



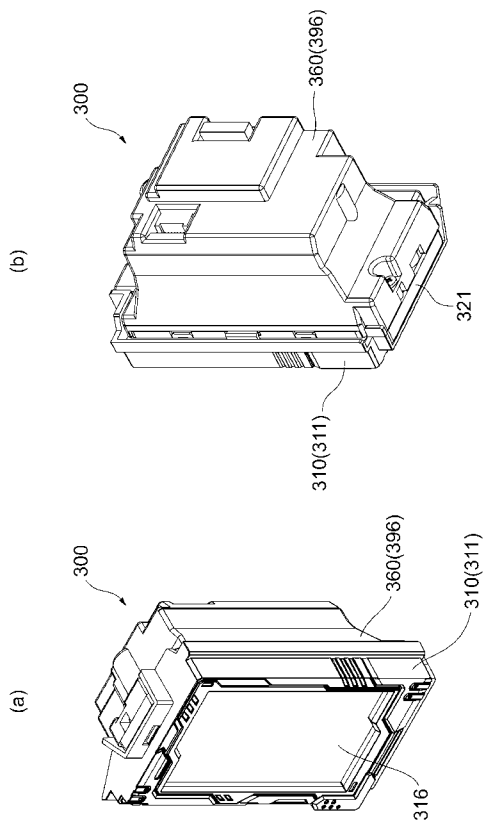
【 図 9 】



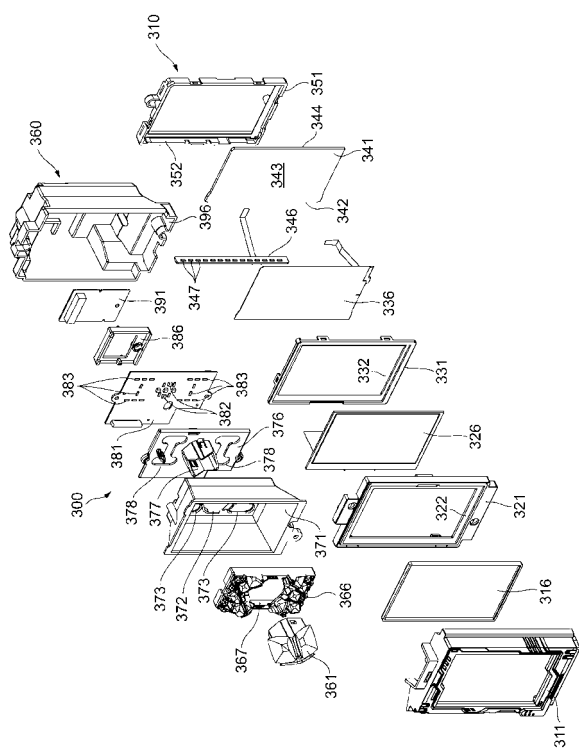
【 図 1 0 】



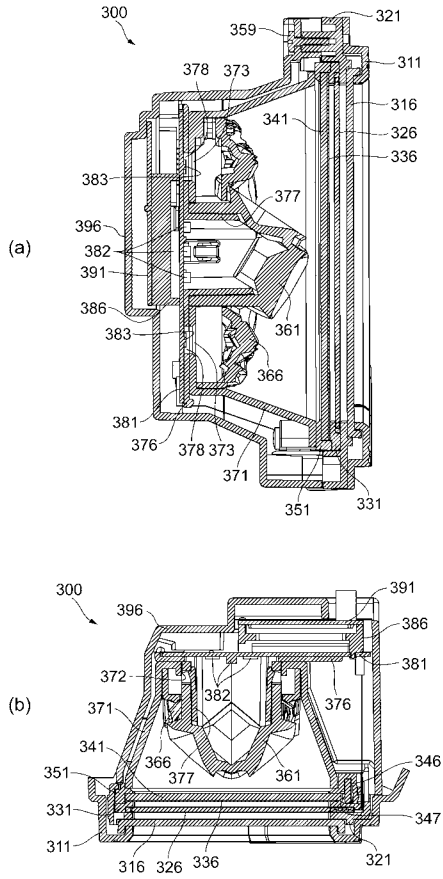
【 図 1 1 】



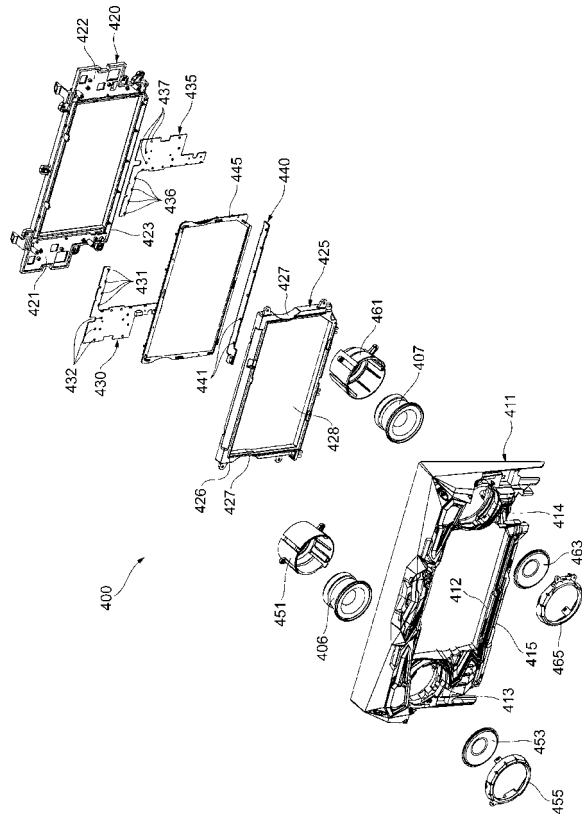
【 図 1 2 】



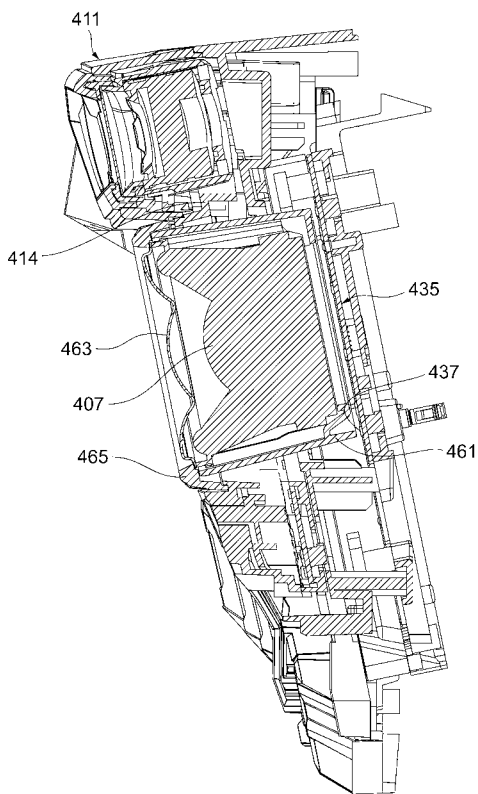
【 図 1 3 】



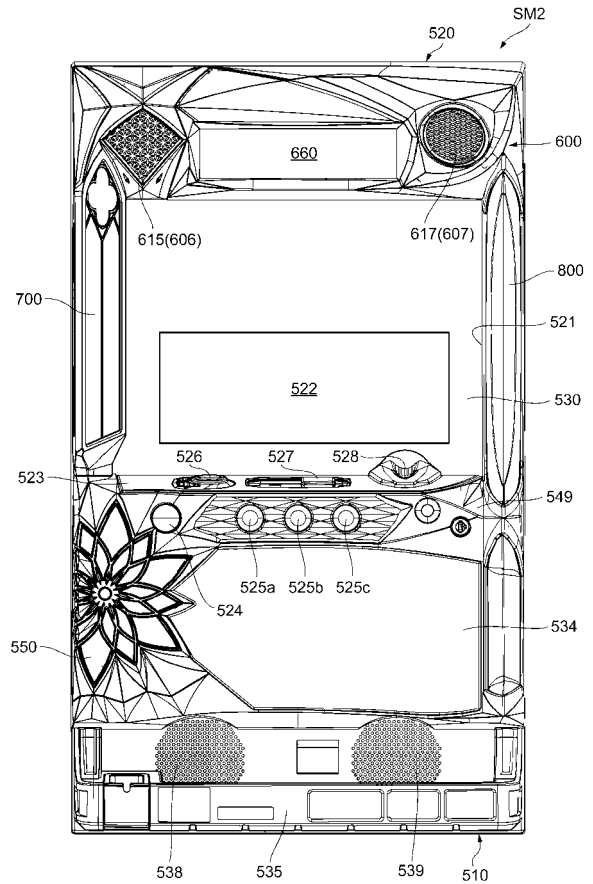
【 図 1 4 】



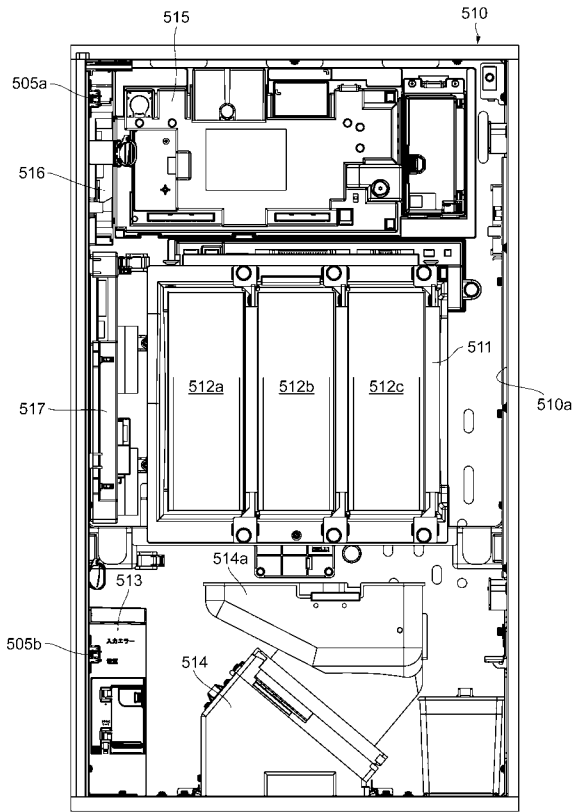
【 図 1 5 】



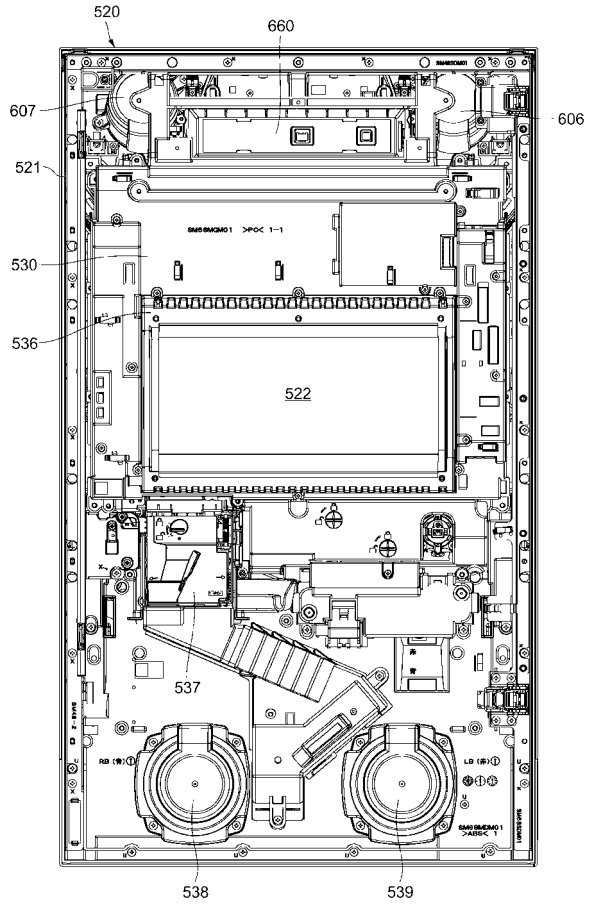
【 図 1 6 】



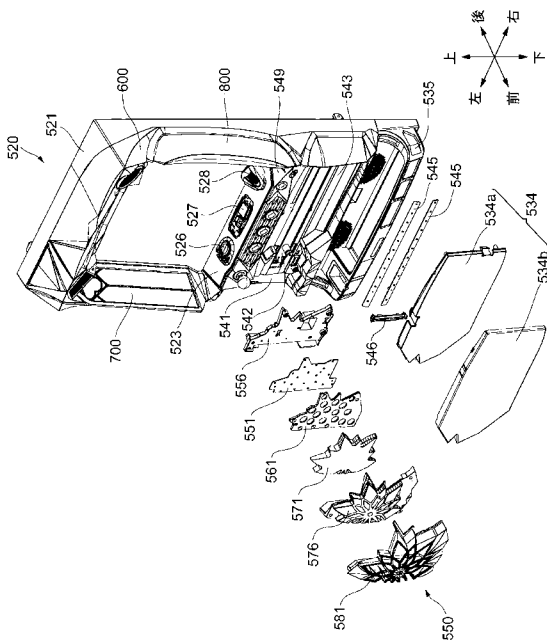
【図 17】



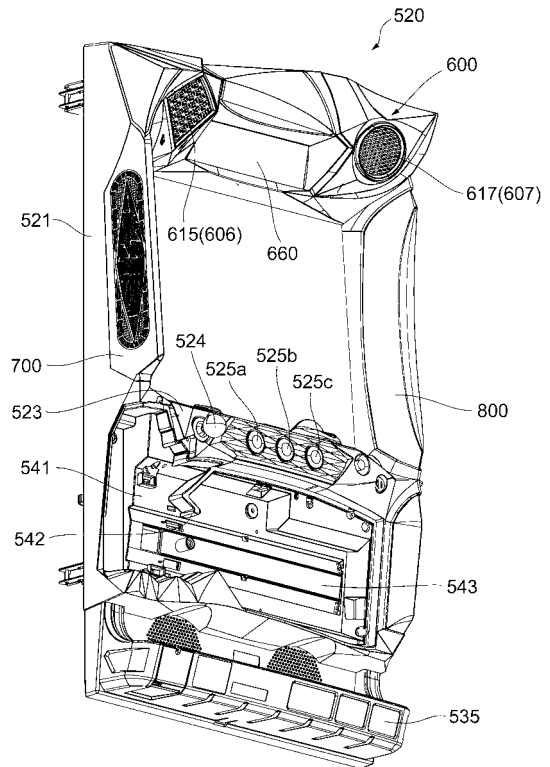
【図 18】



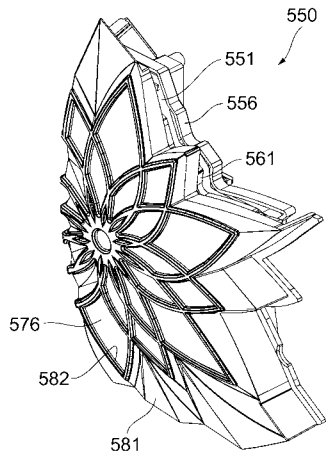
【図 19】



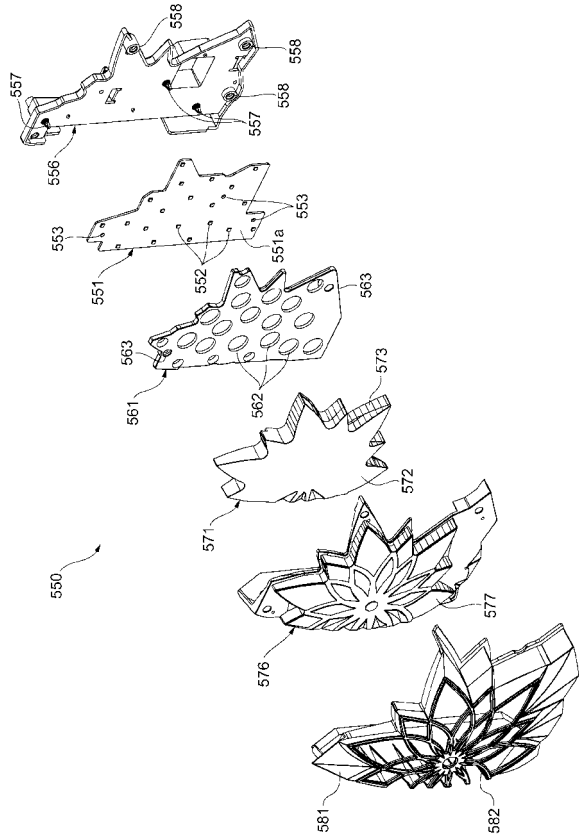
【図 20】



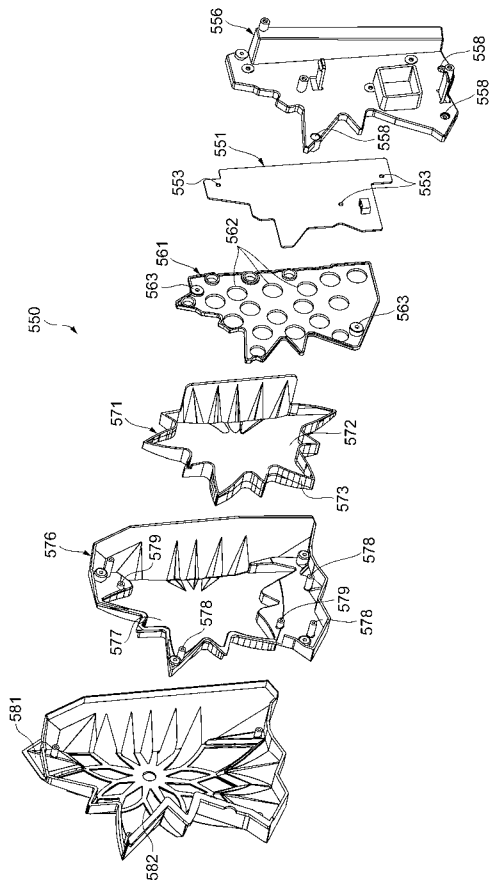
【 図 2 1 】



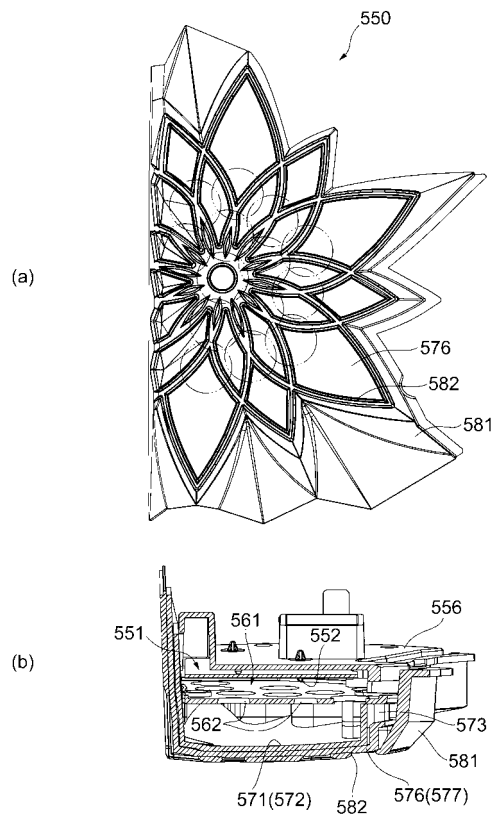
【 図 2 2 】



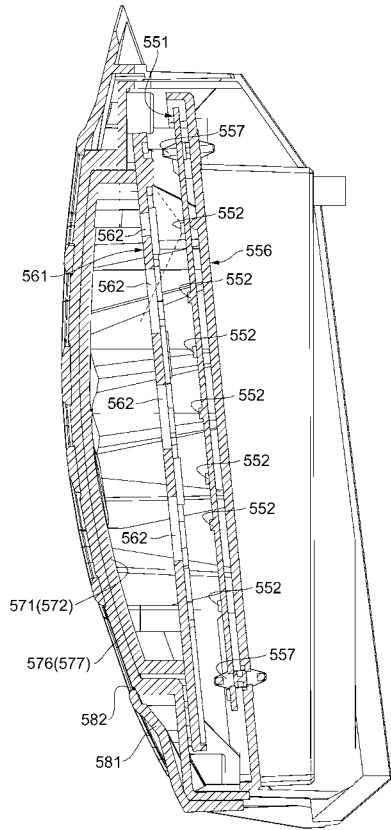
【 図 2 3 】



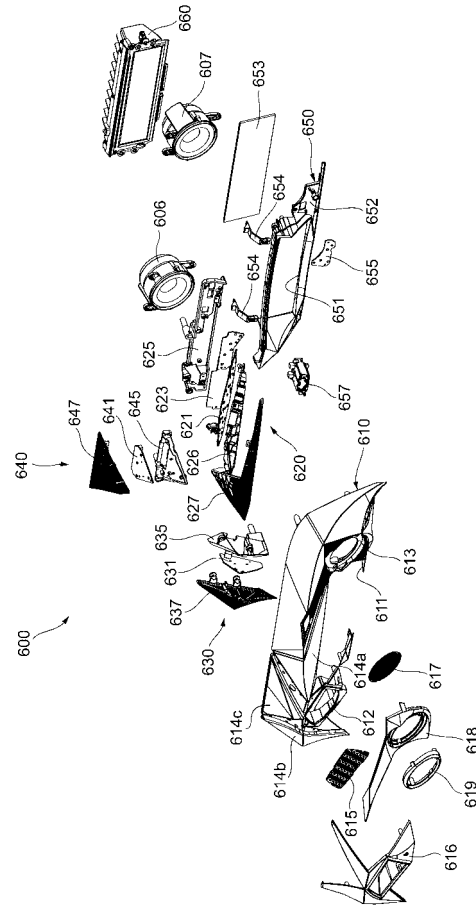
【 図 2 4 】



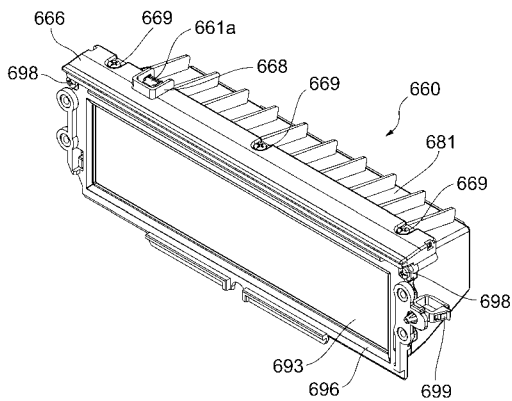
【 図 2 5 】



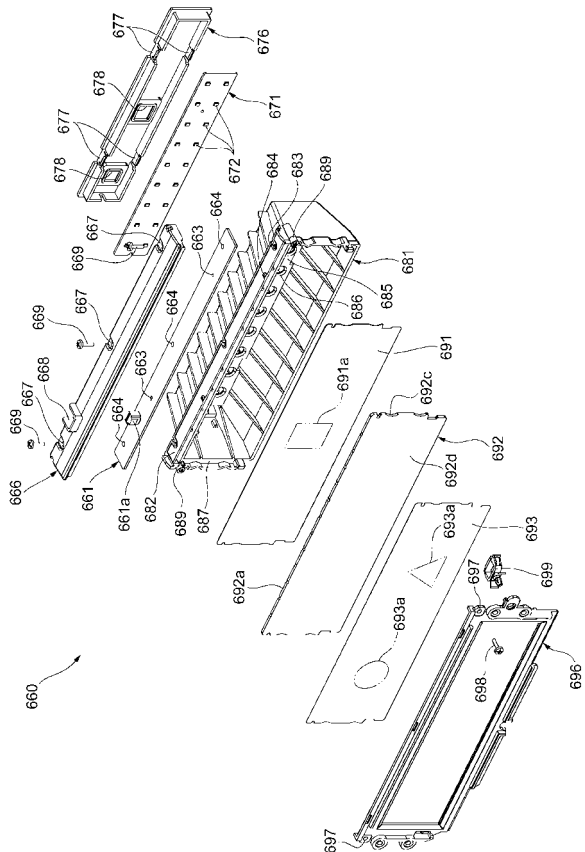
【 図 2 6 】



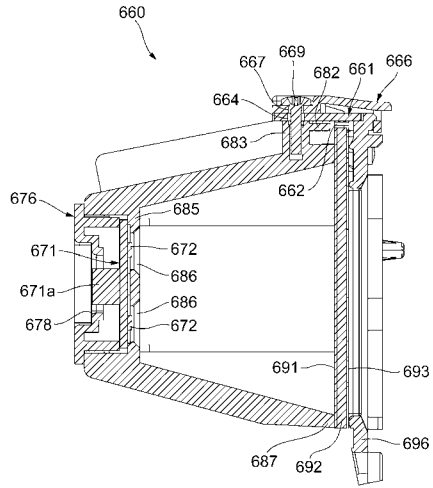
【 図 2 7 】



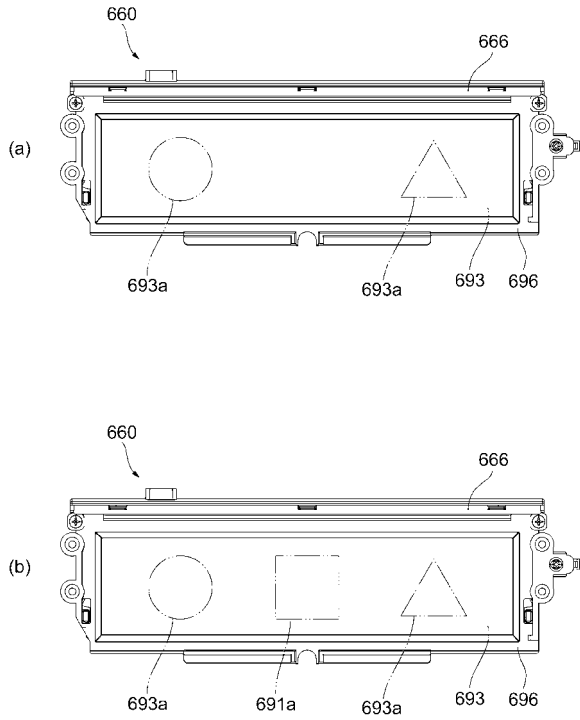
【 図 2 8 】



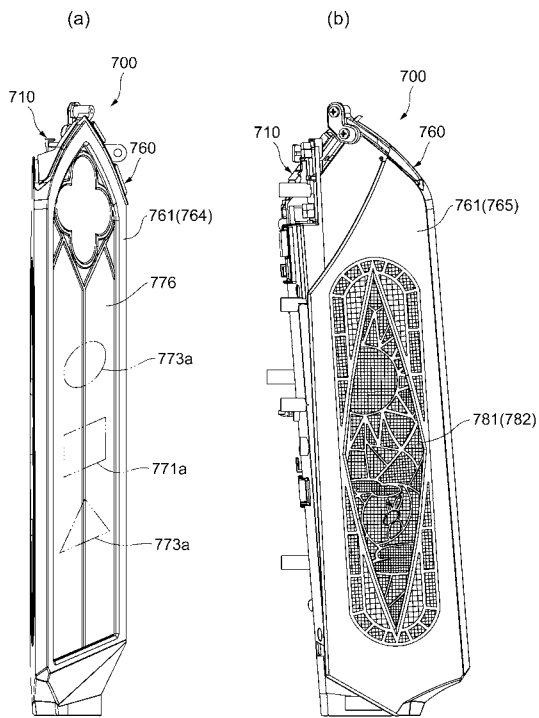
【 図 2 9 】



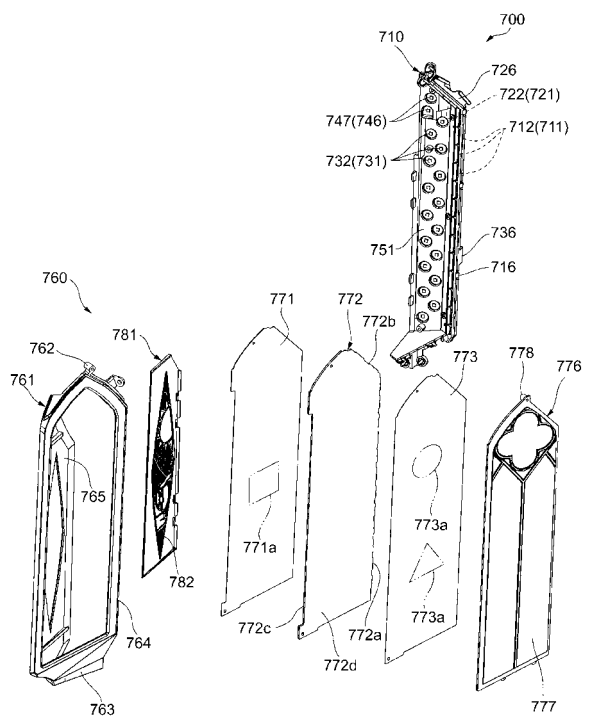
【 図 3 0 】



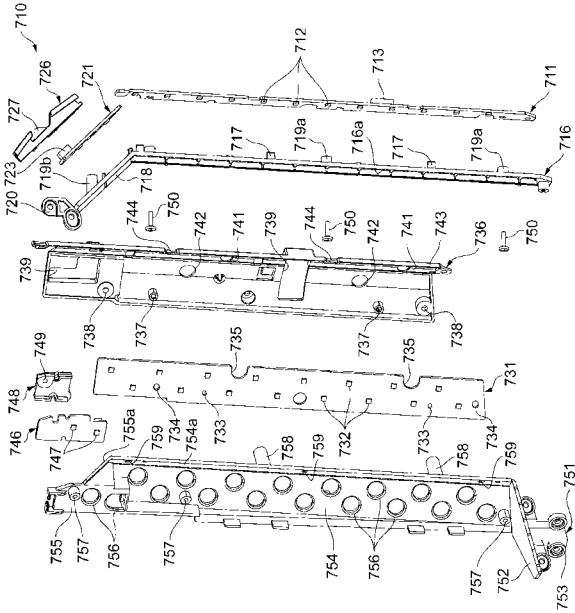
【 図 3 1 】



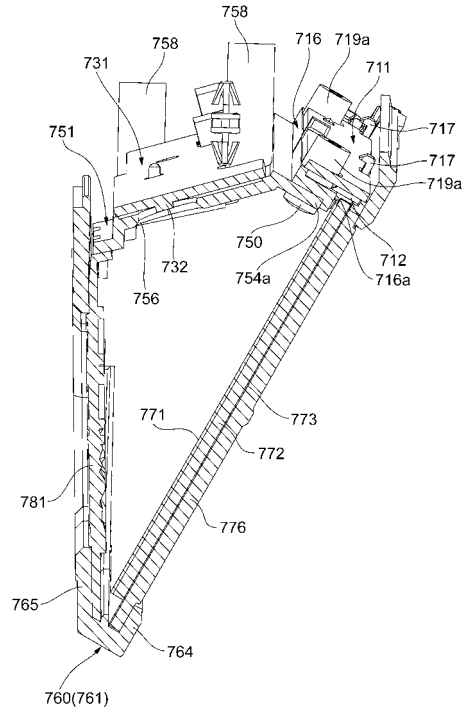
【 図 3 2 】



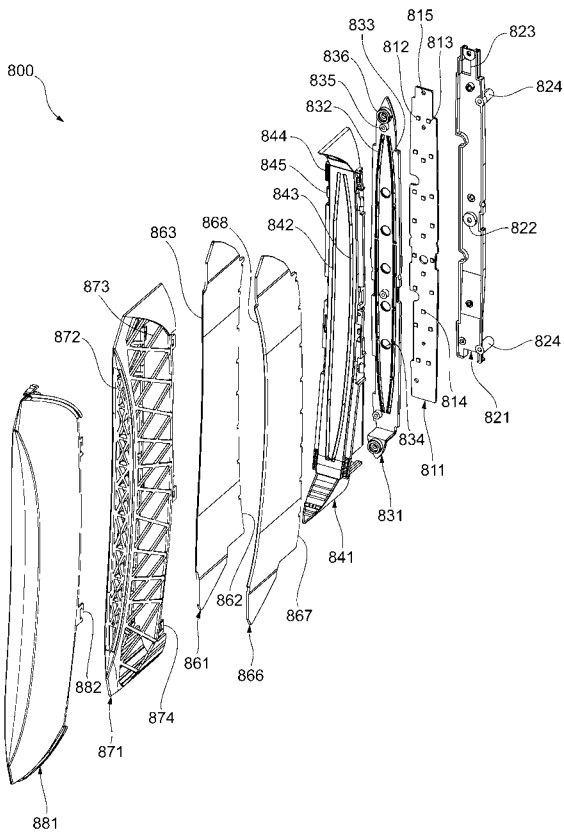
【 図 3 3 】



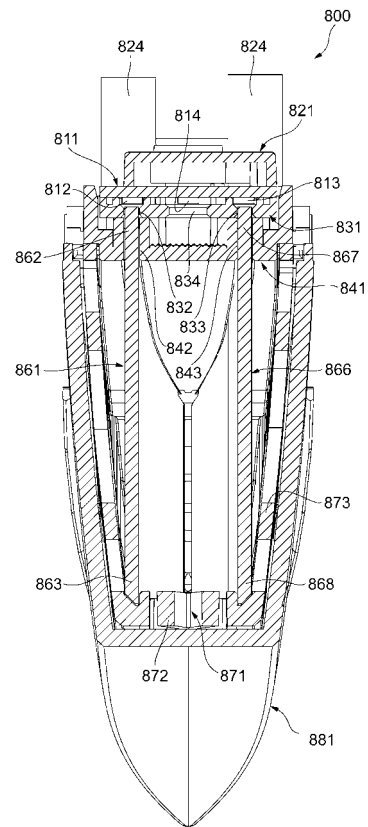
【 図 3 4 】



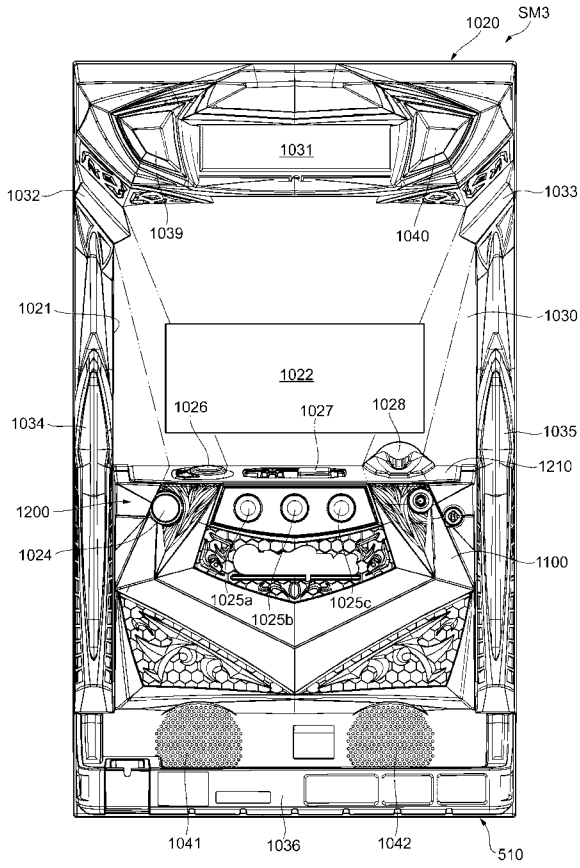
【 図 3 5 】



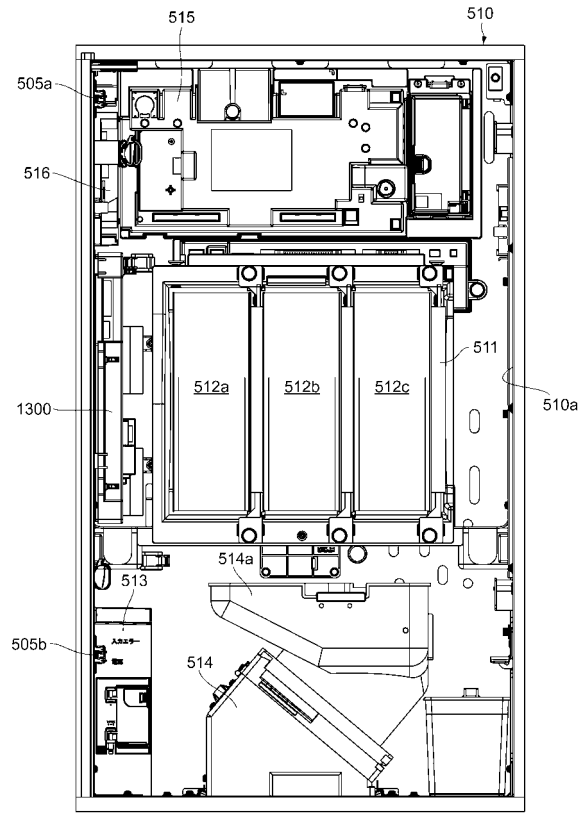
【 図 3 6 】



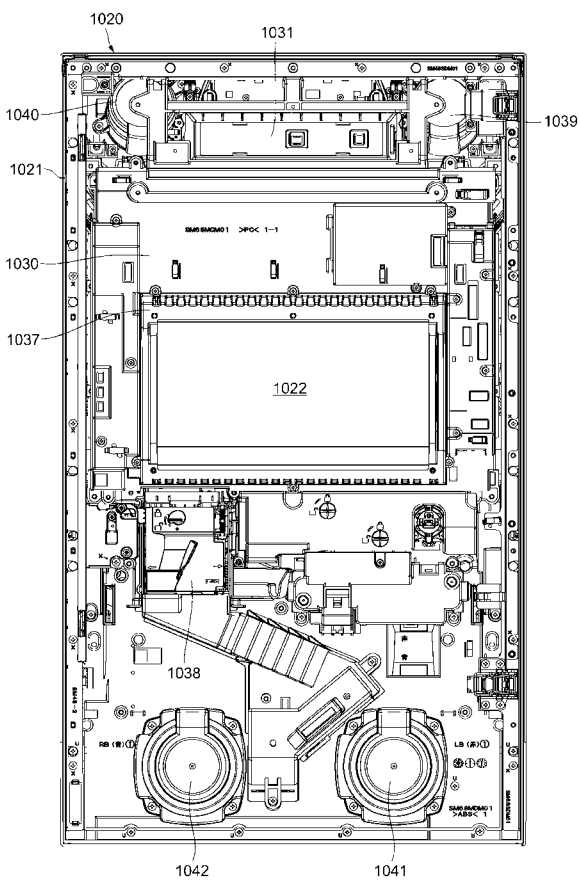
【図 37】



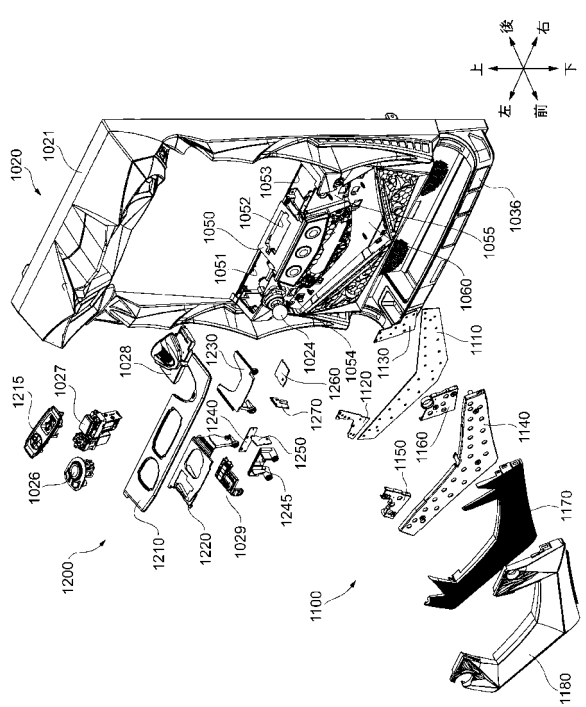
【図 38】



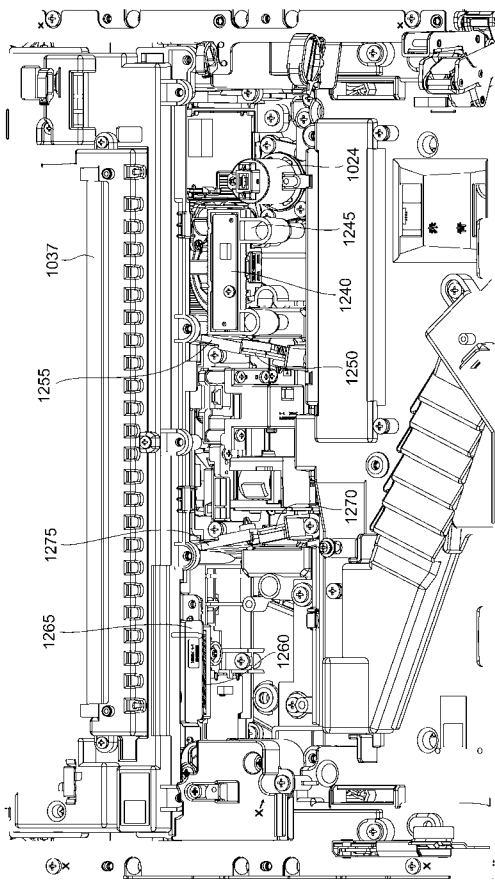
【図 39】



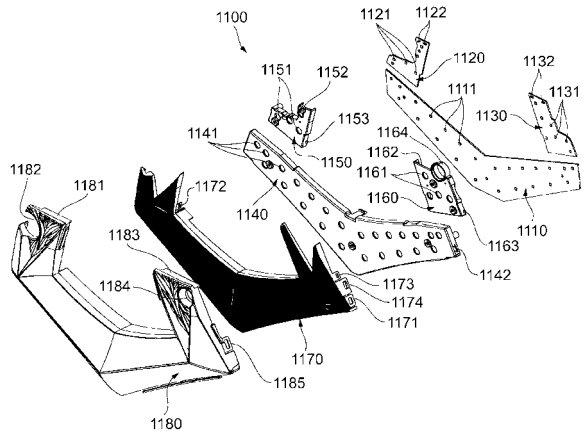
【図 40】



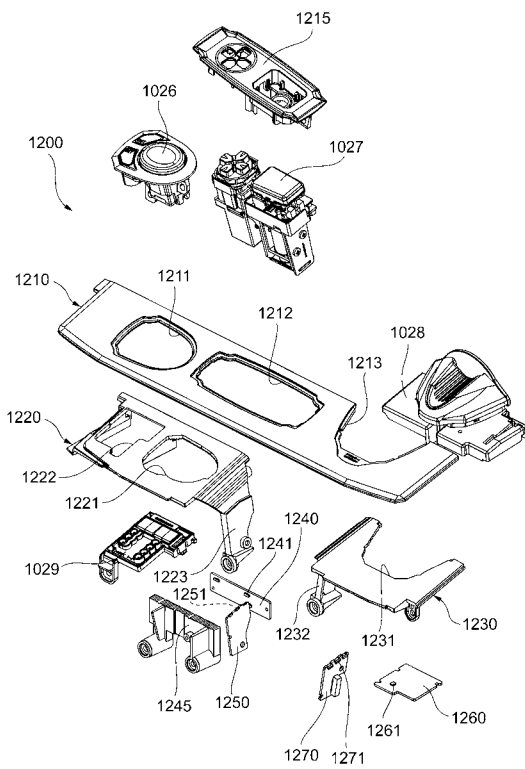
【 図 4 1 】



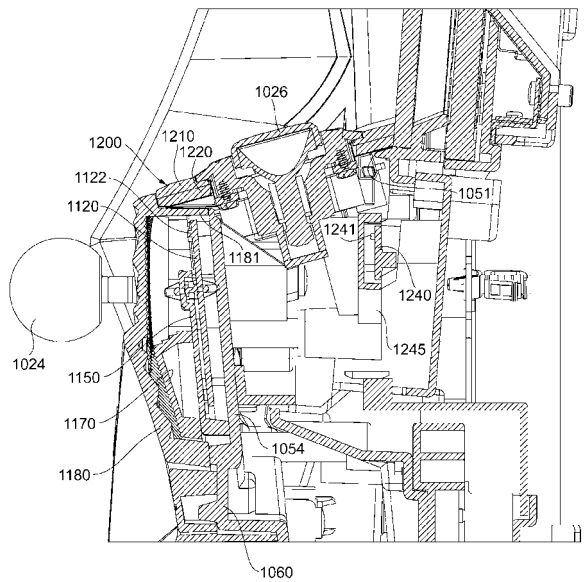
【 図 4 2 】



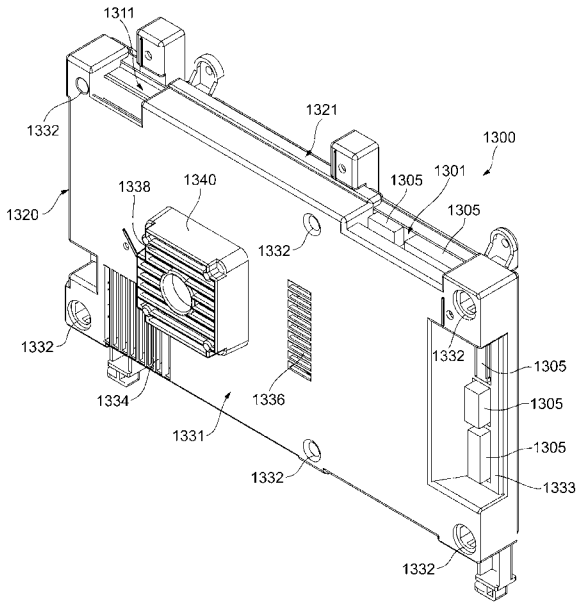
【 図 4 3 】



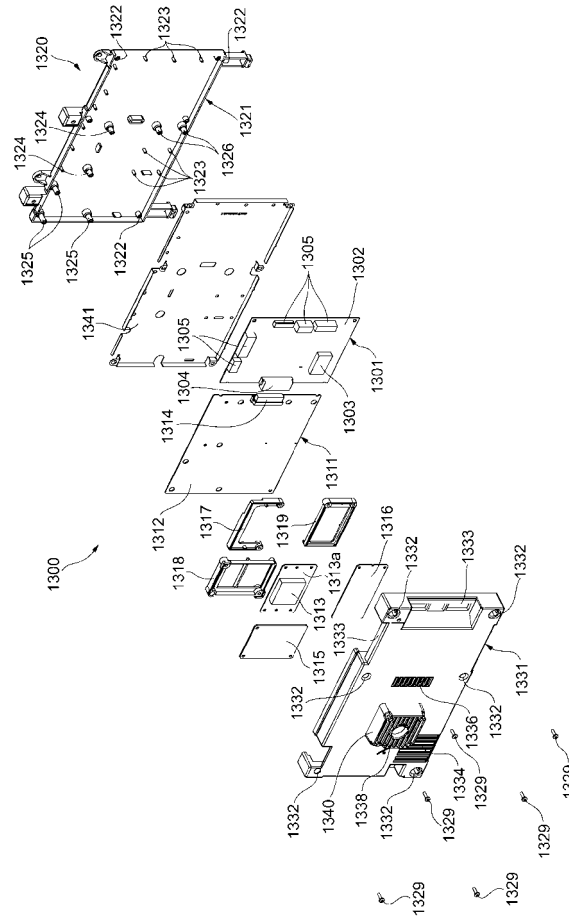
【 図 4 4 】



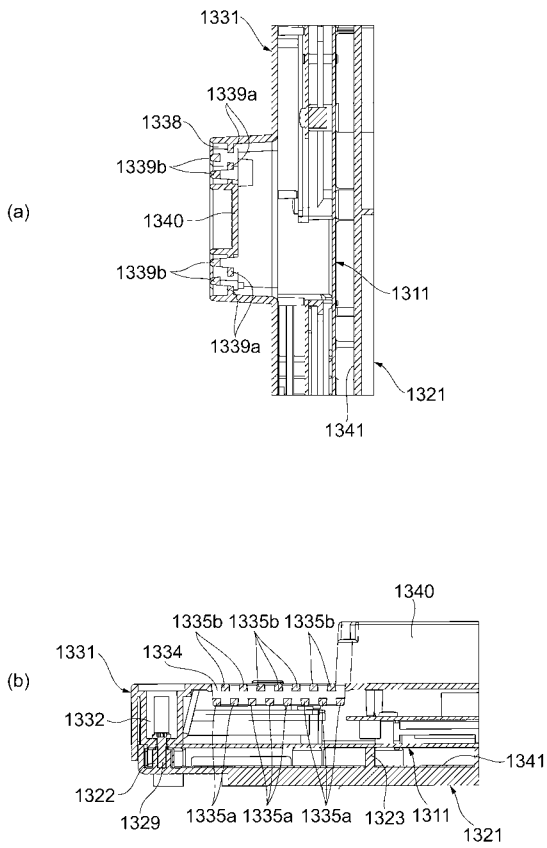
【 図 4 5 】



【 図 4 6 】



【 図 4 7 】



フロントページの続き

Fターム(参考) 2C082 AA02 CA02 CA27 CB04 CB23 CB32 CC01 CC12 CD12 CD18
CD19 CD31 CD41 CD51 DA44 DA52 DA54 DA80